物産雑説

海藻類

（甲 三八昆布 三九苔蘒 四十海藻）

乙 八

A 00
5764

海藻

昆布 居多

甲 三八 三九 四十

東京大学総合図書館

No.55

北海道産昆布分析表

		湿分	蛋白質	纖維	浸出物	
三石昆布	六品平均	二三分	四五分	四八分	一三分	
長昆布	三品平均	二六分	六八分	六三分	一五分	
真昆布	一品平均	二三分	五分	五六分	三分	
利尻昆布	四品平均	二四分	六九分	四九分	一分	
細目昆布	一品平均	三三分	四五分	一〇分	一分	
猫足昆布	一品平均	二四分	六六分	七分	一分	
ヤヒ昆布	一品平均	二三分	四〇分	六七分	二分	

備考 北海道廳分析表ハ色線ヨリ
此ニ文字ヲ以テ危ク肉量ヲ示ス

A00
5964

東京帝國大學圖書印

B 45224

男爵田中遵男氏寄贈
先代田中芳男男爵旧蔵書
昭和七年

東京大学総合図書館

北海道産昆布分析表

	湿分	足白質	纖維	エーテルニテ浸出ル物	マンナイト	可溶無窒素物	塩化曹達	沃度	其他灰分
		有機物					灰分		
三石昆布 六品平均	二二分	四、五分	四、八分	一、二分	一三分	三五分	八、九分	〇、五分	八、六分
長昆布 三品平均	二六分	六、八分	六、二分	一、五分	四、六分	三二分	一三、〇分	〇、二分	九、四分
眞昆布 一品平均	二三分	五分	五、六分	二分	三四分	一一、四分	六、七分	〇、三分	一〇分
利尻昆布 四品平均	二四分	六、九分	四、九分	一分	一七分	一四、八分	九、七分	〇、四分	一〇、二分
細目昆布 一品平均	二三分	四、五分	一〇分	一分	一〇、八分	三二、三分	八、八分	〇、二分	九、八分
猫足昆布 一品平均	二四、五分	九、六分	七分	一分	一六、三分	二九、二分	九分	〇、四分	七、六分
ヤン昆布 一品平均	二三分	四、〇分	六、七分	二分	六、〇分	三分	一四分	〇、三分	一〇、一分

備考 北海道廳分析表ハ色線ニヨリテ含有量ヲ示シアレ𪜈此ニハ文字ヲ以テ含有量ヲ示ス

北海道産昆布分析表
昆布ノ百分中ニ含有スル沃度ノ量

三石昆布	〇、九九分
長昆布	〇、六八分
眞昆布	〇、六三分
利尻昆布	〇、九二分
細目昆布	〇、六八分
猫足昆布	一、三二分
ヤン昆布	一、〇六分

		湿分	窒素	脂肪	其他有機物	燐酸	加里	其他灰分
			有機物			灰分及土砂		
鰊粕	十二平均	一四分	九、八分	九、五分	五五、五分	四分	四分	五分
鯷粕	二平均	一二、八分	九、四分	一〇、九分	五六、三分	三、八分	一、五分	五、五分
鰛粕	五平均	一三分	一〇分	九、一分	五六、九分	四分	三分	五分
胴粕	五平均	一三、四分	九分	四、九分	五七分	二分	二、四分	六、六分
鰊鯡粕	二平均	一七、五分	一一、五〃	一〇〃	〇	六〃	〇	〇
鰊数子	五平均	一八、五分	九、〃	四、五〃	五二、六〃	二〃	二、四〃	六、六〃
鰊[illegible]	四平均	一三、六分	八、四〃	四七〃	四七、七〃	四、八〃	二、八〃	九、八〃
鰊粕	二平均	一三、四分	八〃	一四、六〃	五三〃	四、〃	一〃	八〃
鱒背粕	一平均	一二分	五、八〃	一〃	七、五〃	一九〃	〇	三〇〃
鮪背粕	一平均	一一分	五、四〃	八、九〃	四三〃	二、七〃	一〃	一八〃
大鮃粕	一平均	一四、七分	六、三〃	一五〃	四九、七〃	五、二〃	四〃	五〃
玉筋魚粕	一平均	一三分	八分	二〃	五九〃	五〃	一〃	四〃
鰒粕	一平均	一一分	九、三〃	一〇、七〃	五六〃	八、五〃	一、五〃	三〃
鱒粕	一平均	一〇分	九、三〃	〇	〇	五、五〃	一〃	一〃
鰊鱗	一平均	九、一分	五、九〃	一三、九〃	四、八〃	六、二〃	一〇、六〃	七、五〃

備考 北海道廳分析表ハ色線ニヨリテ含有量ヲ示シアレ𪜈此ニハ文字ヲ以テ百分中ノ含有量ヲ示ス

水産分析係 二十三年七月十二日進

挿入資料 東京大学総合図書館

No.55

元揃昆布

明治七年十二月二日函館ヨリ来ル新昆布ナリ

函館県茅部郡川汲（カツコミ）村取獲人佐藤宇佐吉　八月ニ採収ス

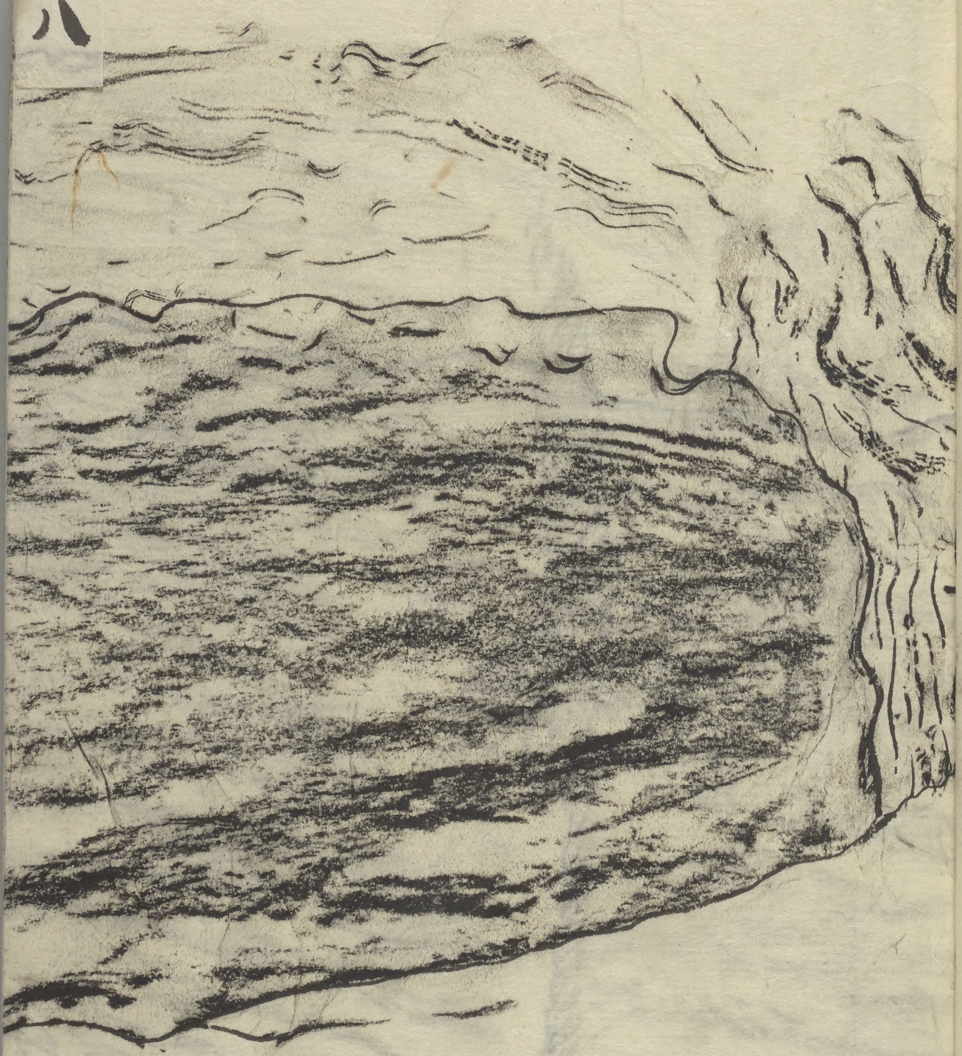
和田惟一ヨリ贈ル　橋本正人持帰

一把黒葉（九）アリ此量目二貫二百七十五匁外ニ三筋ノ縄昆布五十五匁アリ

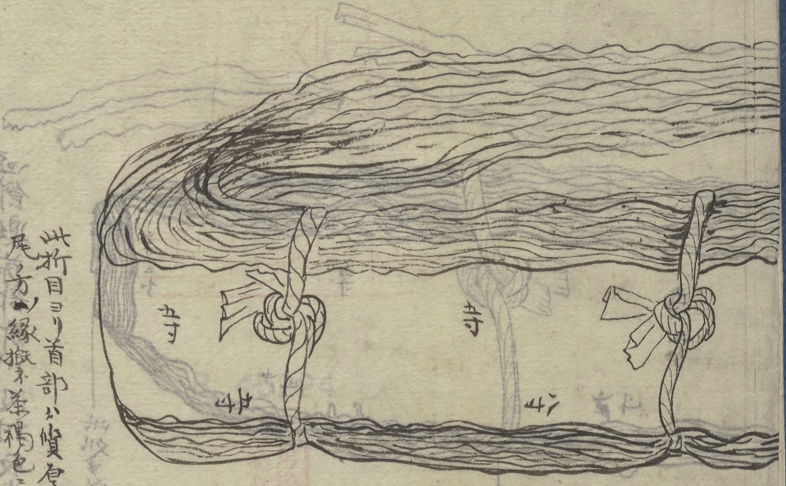
長キモノハ七八尺アリ然レモ概六尺前後ナリ間ニ三尺位ノモノモ交リアレモ少シ

外観ハ蒼緑色ナレモ日ニ映シ透シ見レハ淡灰緑色ナリ

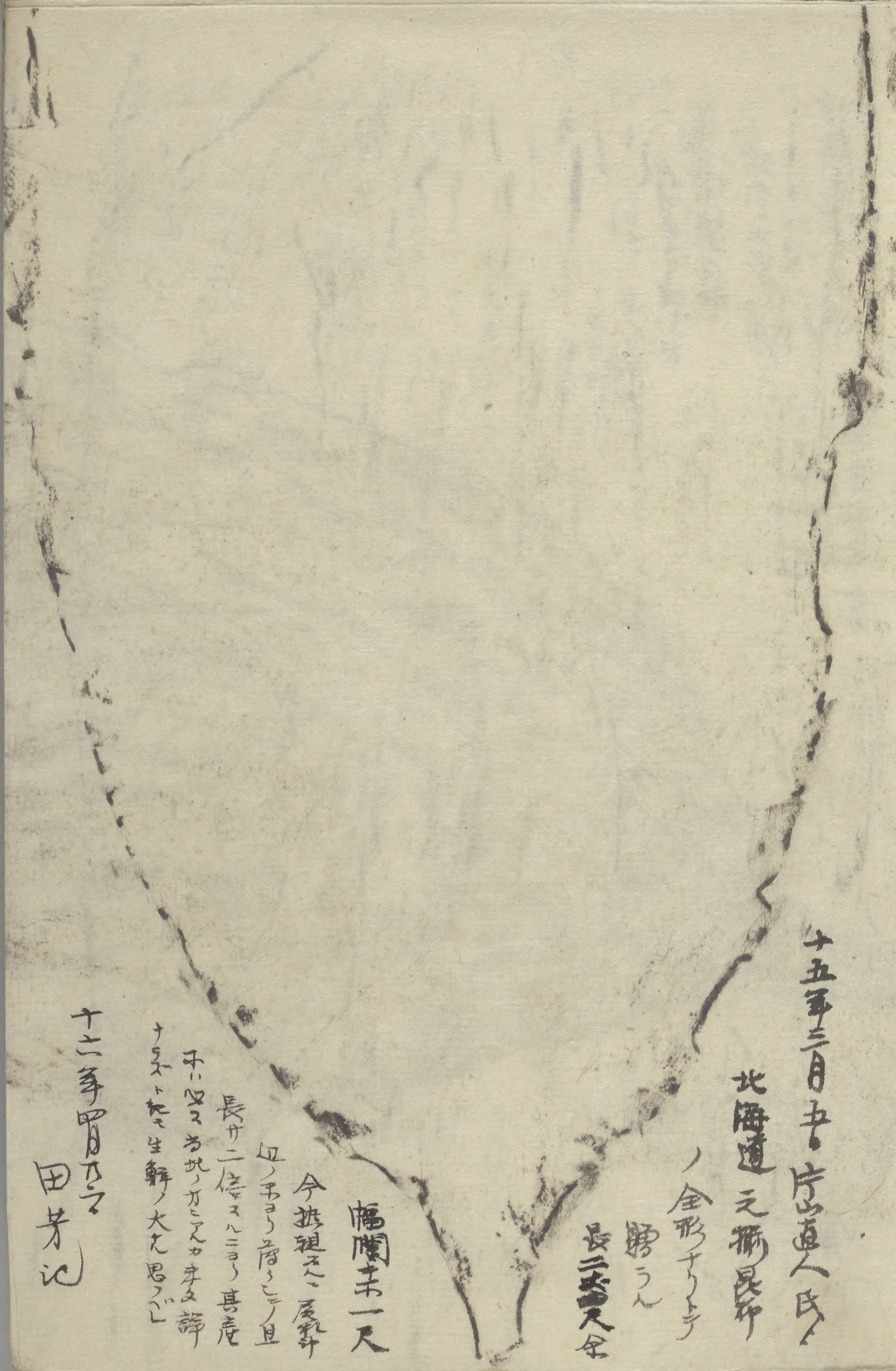
A00
5964
東京帝国大学図書
B 45224
男爵田中芳男氏寄贈
先代田中芳男旧蔵書
昭和七年
東京大学総合図書館



外箱入
元揃昆布
十七年十二月三日
明治十八年八月採收
渡島國茅部郡
函館



此折目ヨリ首部ハ質厚ク蒼緑色ナレモ
尾方ノ縁擦ネ茶褐色ニ見ユ薄シ



十五年三月十五日片山直人氏ノ
北海道之捕獲昆布
ノ全形ナリトテ
贈らる
長二丈五尺余
幅闊末一尺
今按ルニ昆布ハ
四ノ月ヨリ盛ニシテノ且
長サ二倍スルニヨリ甚廣
ホハ略ス尚此ノ力ニ入カ其文辞
ナラズトモ生鮮ノ大ナル思フベシ
十二年四月十五日
田芳記

一 汲村作ゐ宗住ニ擬シ
二 来ル新場也

松前菓子昆布

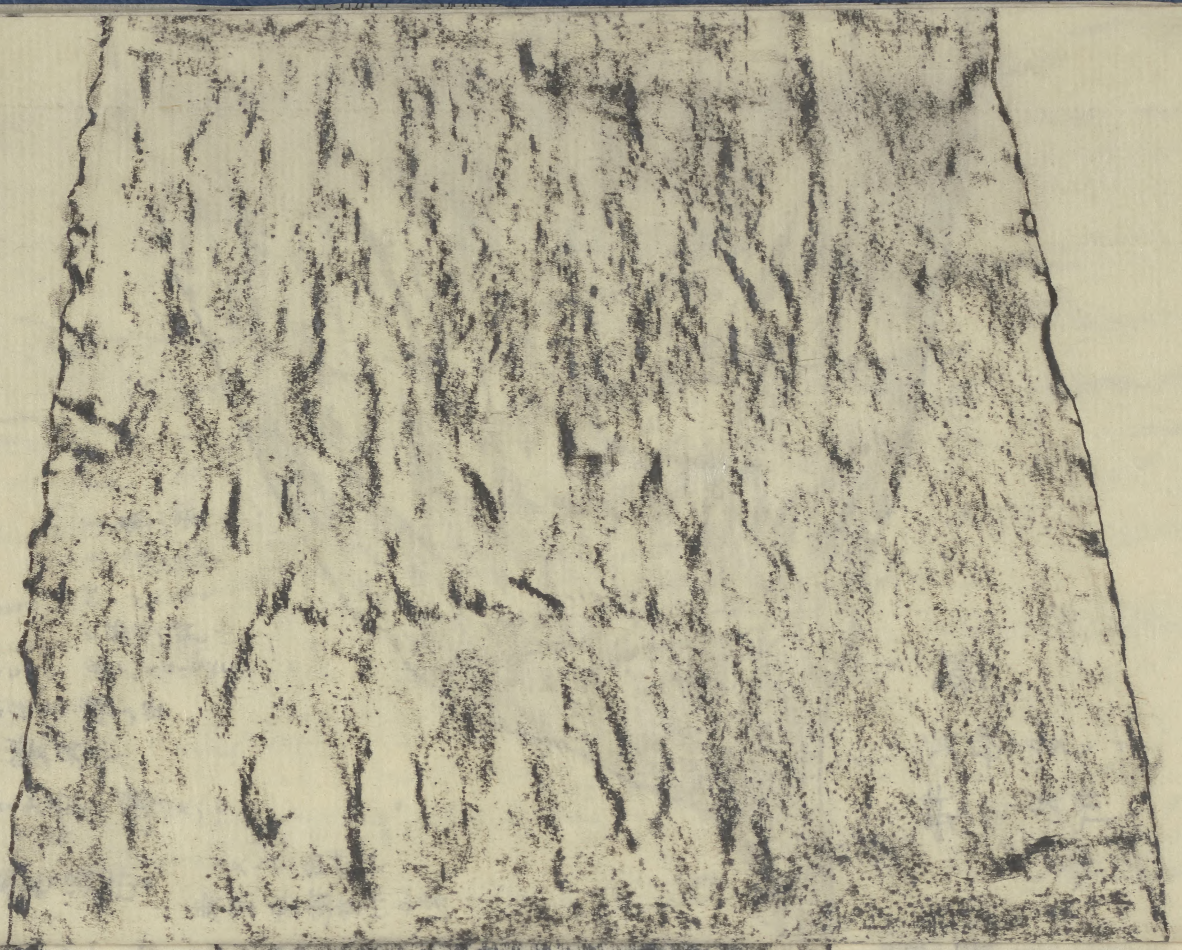
東京廣徳寺前ニテ求ム
スノリ同物歟

誌底ニ出雲ノ製ニ係ルハ
白髪昆布
トロヽコンブ粗ナル者
ツタコンブ 是ヲトロヽコンブ
ヲ極メテ細ク小
切ニシタルモノ
ニテ三角ニ方形ヲ
下ス康ナル層
ナリ

土法通

按スルニ花折ノ
良好ナルモノト
認ム

此革ノ幅ハ九寸アレ[illegible]
[illegible]



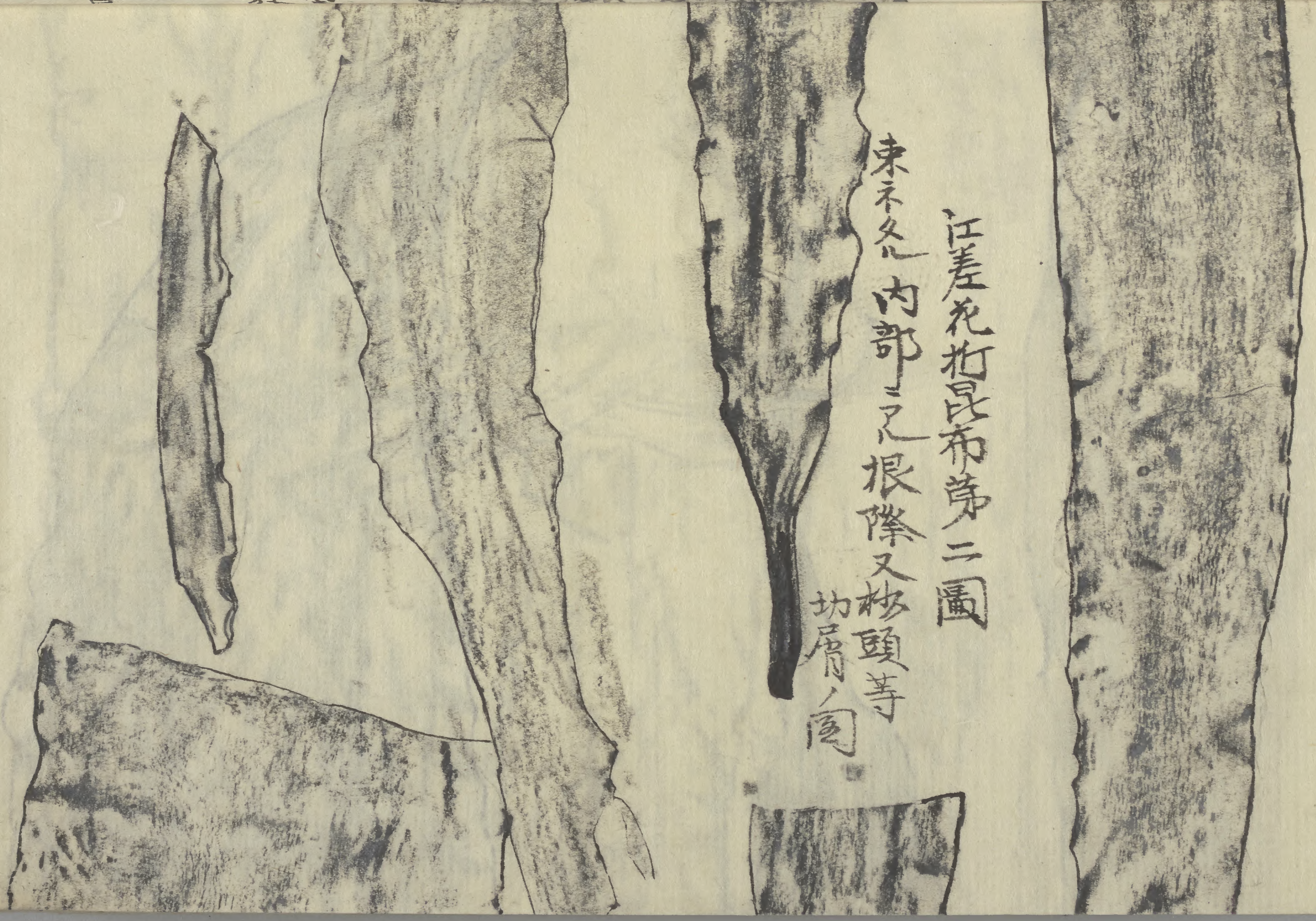
北海道

花折昆布 又焼昆布ト云 函館縣下渡島[illegible]
白井庸雄ヨリ贈リ来ル
乾品ハ第三圖ノ如ク三ヶ所ヲ細キ昆布ヲ絢キ[illegible]
等ノ切屑ヲ二於枚餘モ入レテアリ故ニ長キハ[illegible]
キハ三寸五分余狭キハ二寸ニ充タス長三尺餘[illegible]

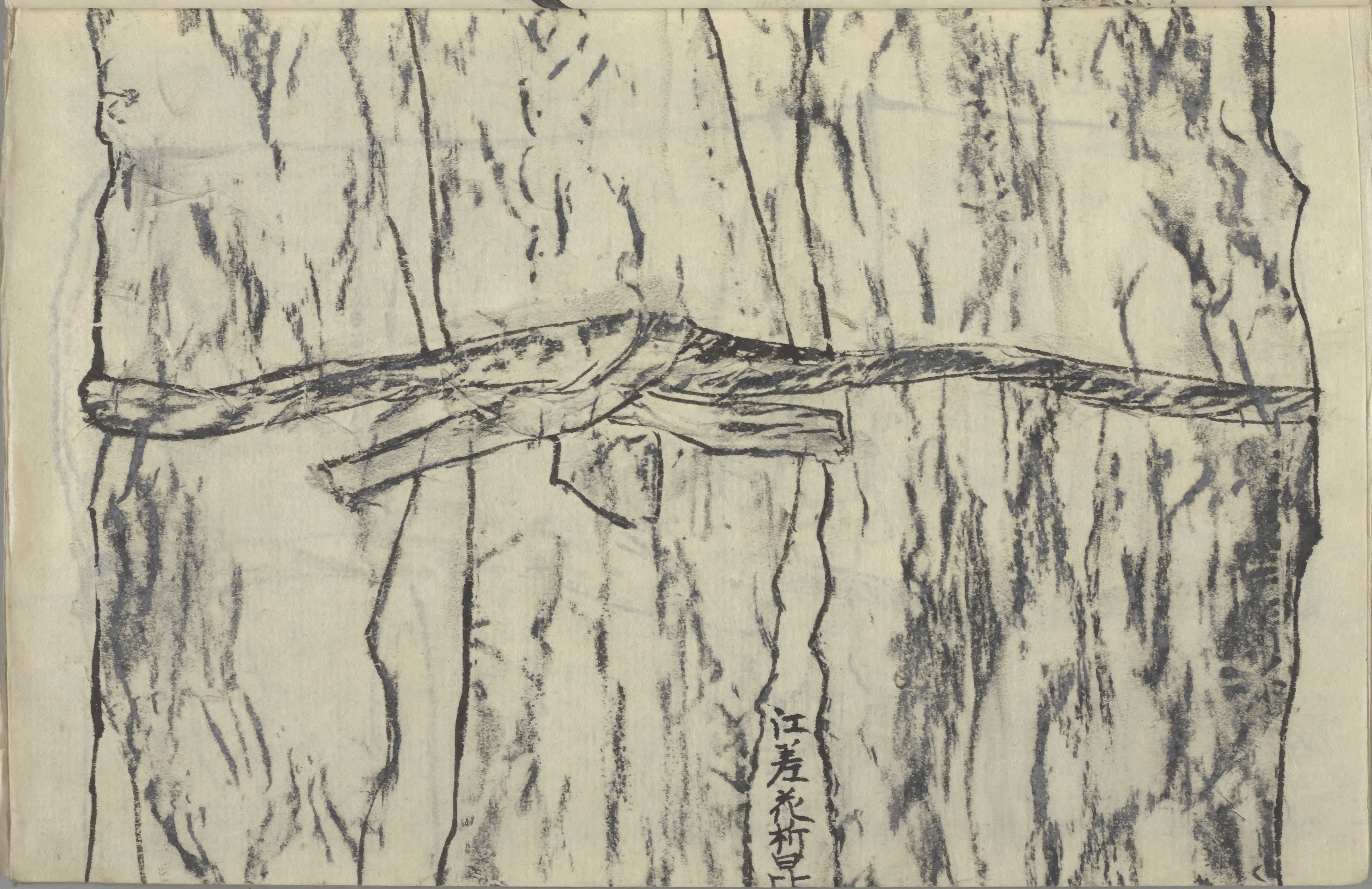
口ハ寸許ナス此品ハ一面色深ク一面色[illegible]

[illegible]國檜山郡江差西在泊リ村字奥内ノ産
束又縁ヲ見レバ三拾枚許ニ成ル内部ヲ見レバ根際叉枝
十五枚許ナリ但シ根ノ方付クモ枝付モ両方アリ一枚ノ幅壹
降アリ全量四百目アリ束ネタル長サハ一尺七寸幅 ロ

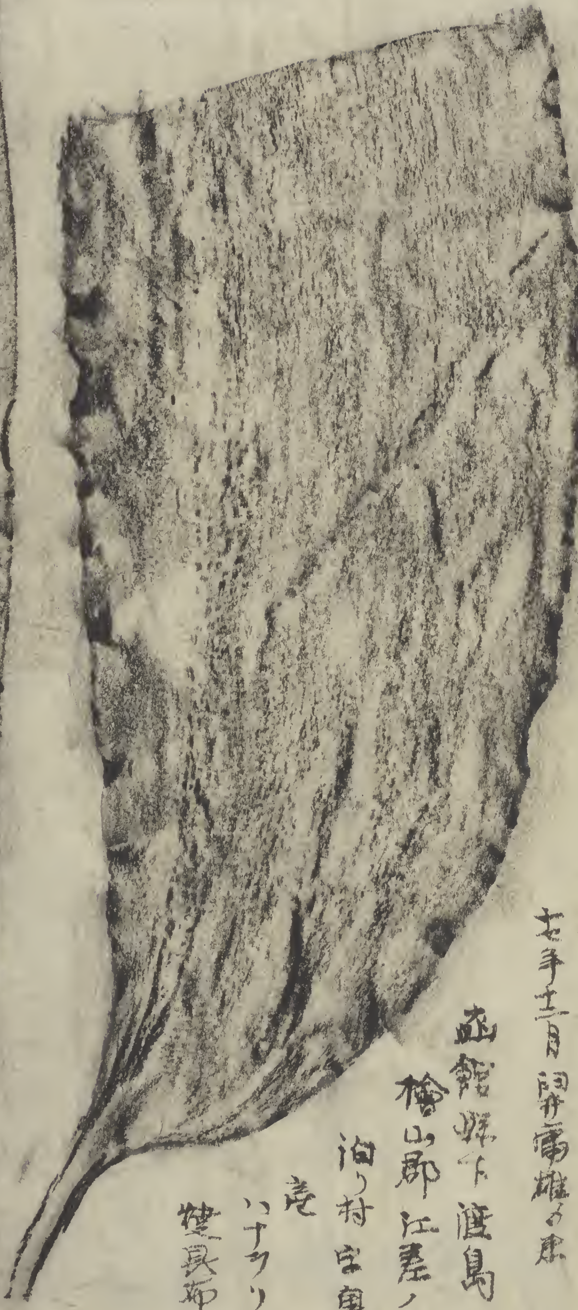
浅キハ光線ノ濃淡ニヨルモノカ厚サハ可ナリニシテ敢テ薄
ワナシ 焼食シテ甚ダ美味ナリ
看ニ比シテ一層ノ味ナリキ
十七年十二月三日 田中芳男述
十八年一月三日 河原田盛美書



江差花折昆布第二圖
束ネタル内部ニ見ル根際叉枝頭等
功層ノ圖



東京大学総合図書館



北海道

七年十二月開拓使雄ヶ康

函館縣下渡島

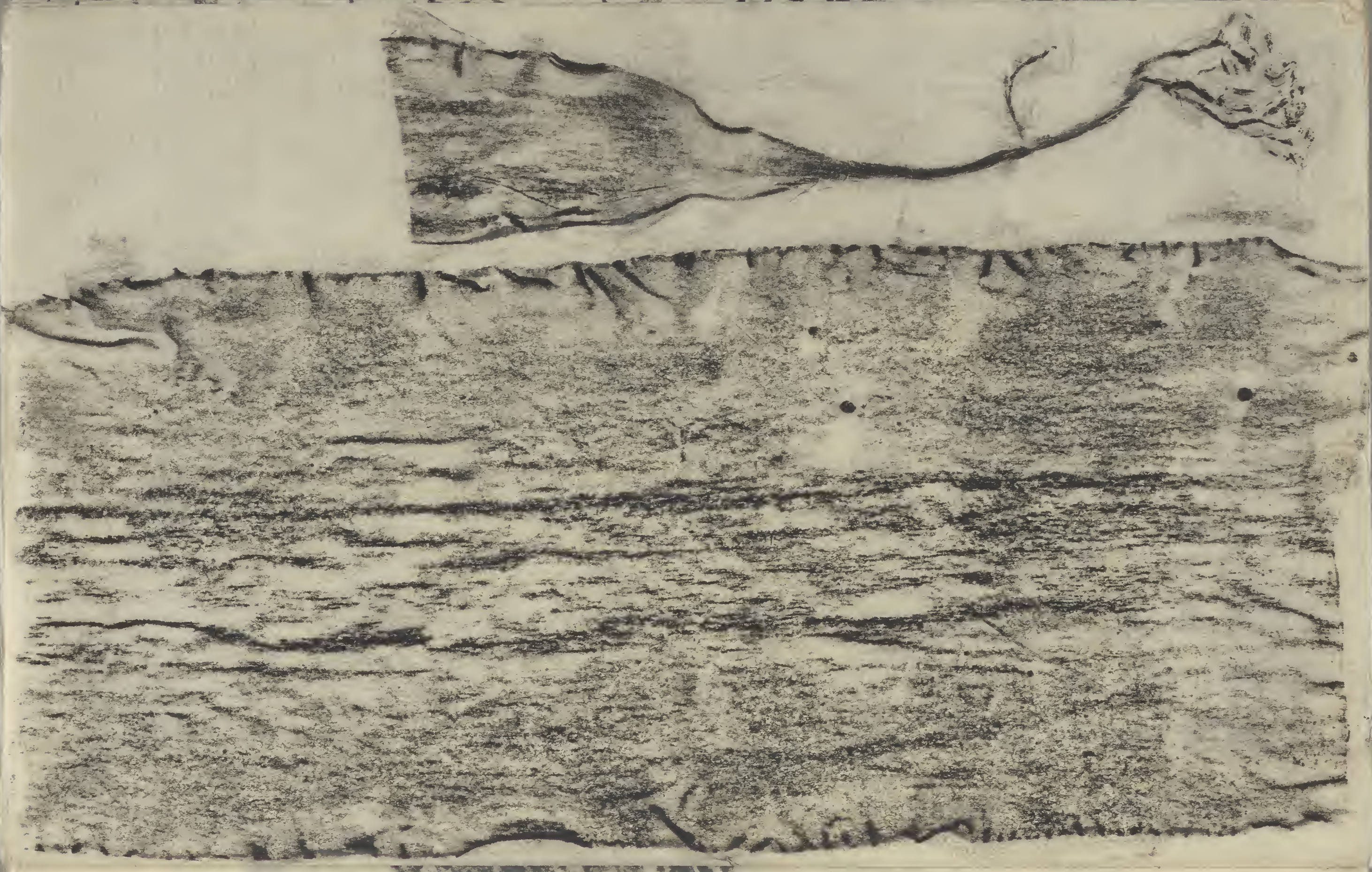
檜山郡江差ノ在

泊リ村字奥内ノ

産

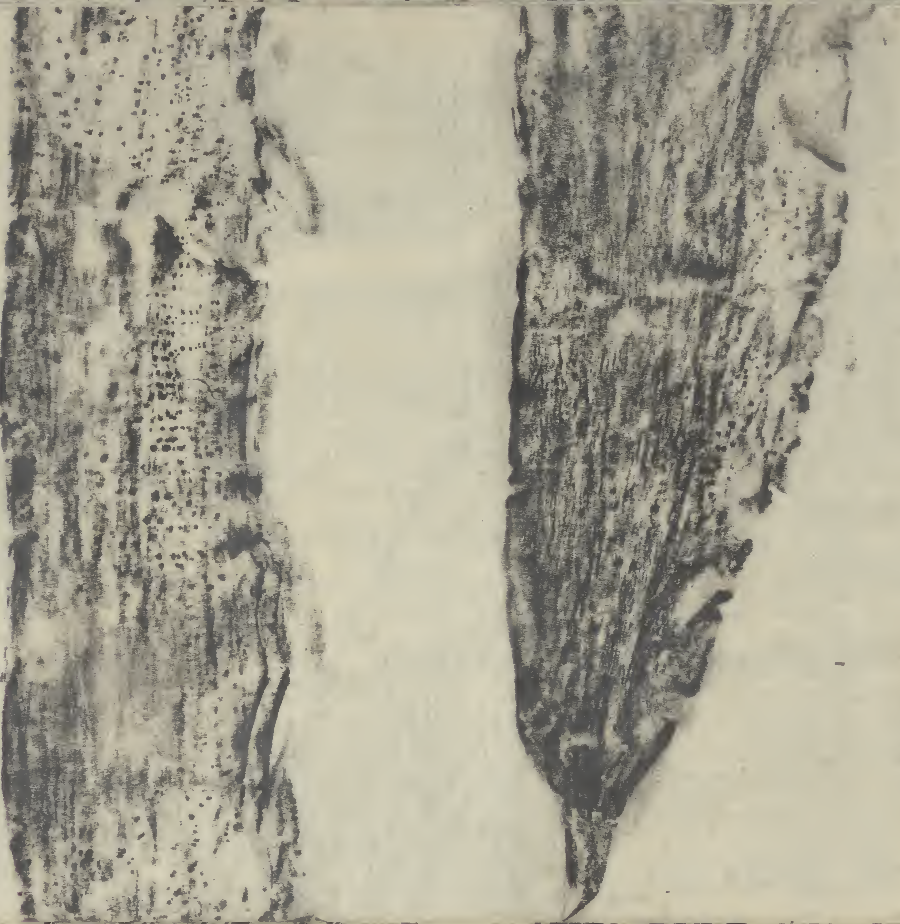
ハナフリト名

雄昆布



花折昆布　岩手縣下北九戸郡種市

東京大学総合図書館



村産　山本勝次氏ヨリ借写ス　十八年一月十七日

花折昆布

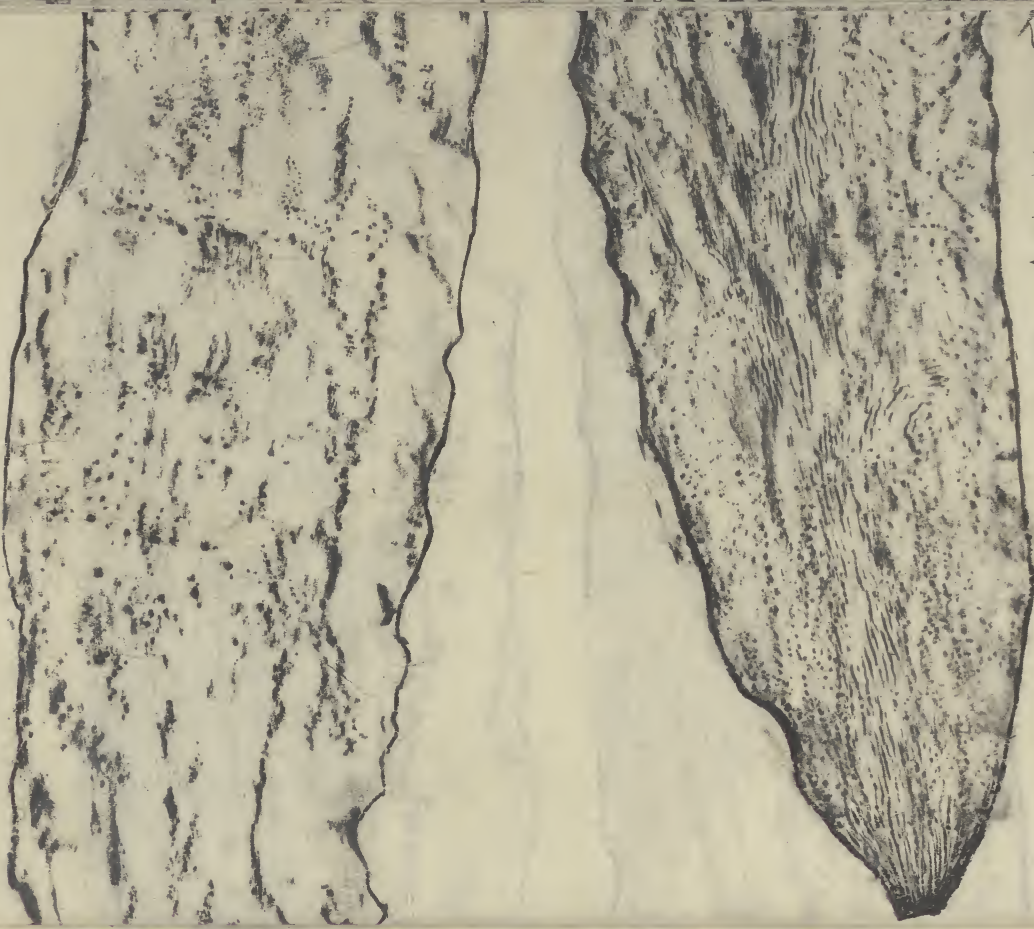
岩手縣下北九戸郡小子

明治十七年七月宮城縣下水産共

借り受墨刷ス　長サ二尺五寸

内村産

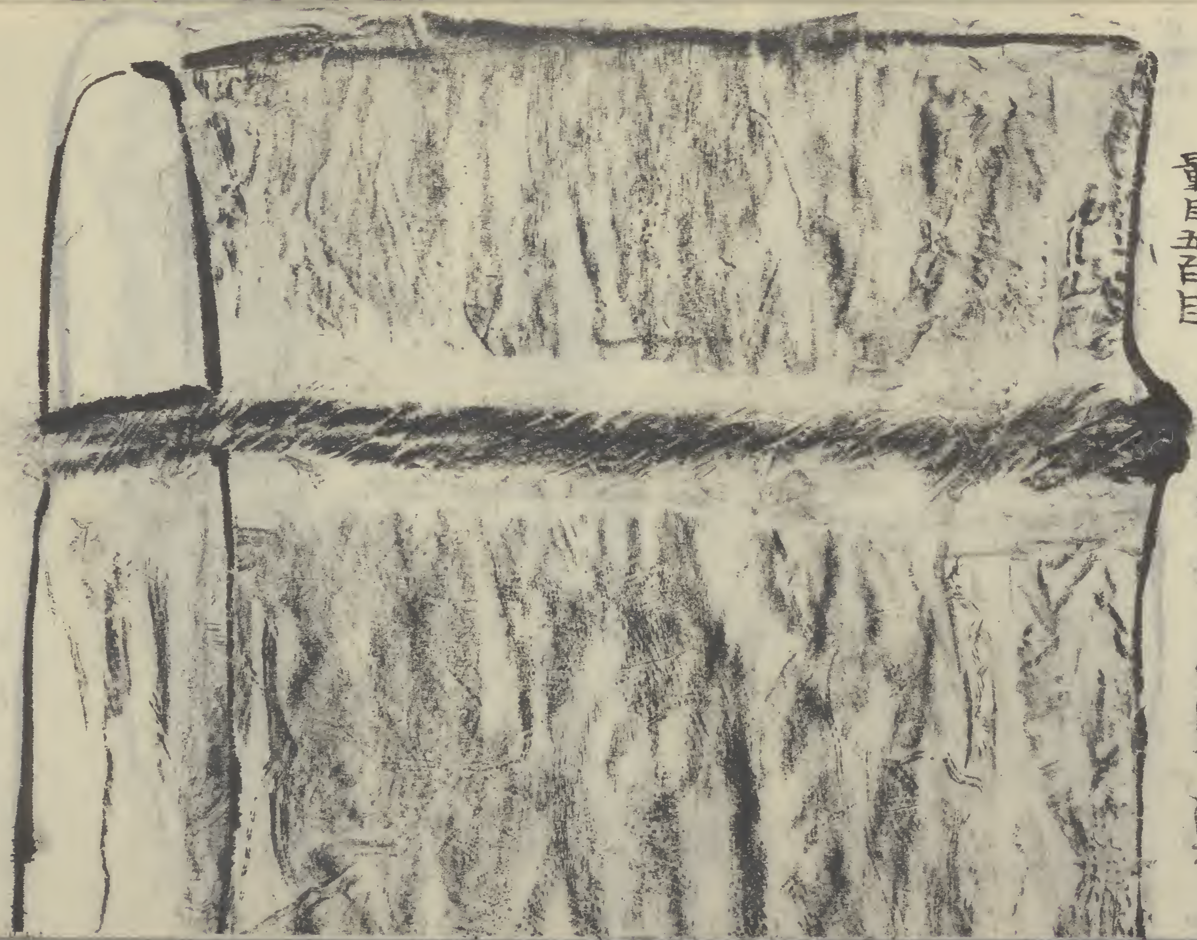
進會ノ節山本勝次氏携帰ルモノ為同十八年一月十七日
餘ミシテ未ノ方切去リテアリ　数枚ヲ重ネテ一把ト云フ



ダシコブ

量目五百目

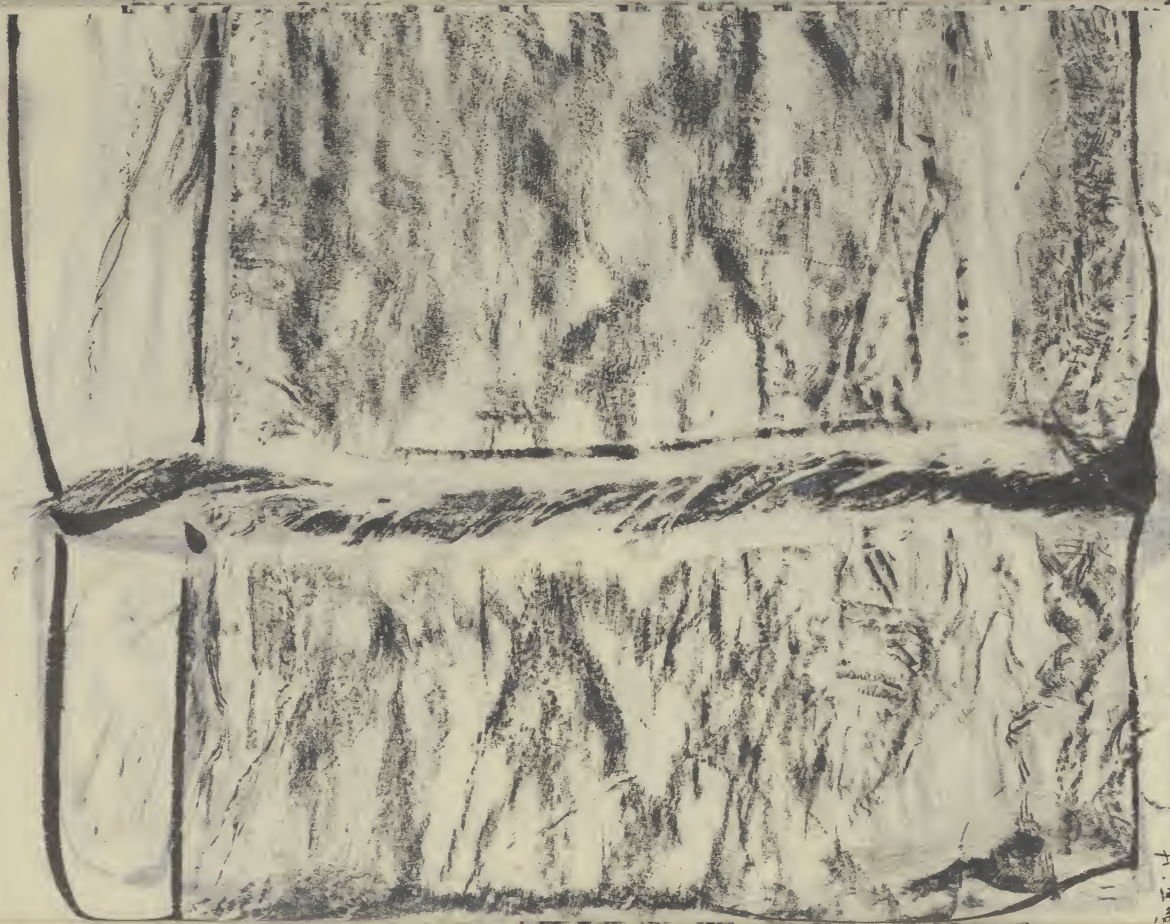
十六年一月十五日東京神田新石
町乾物商ニ志海苔昆布ト



町十五番地吉田屋定吉ニテ求ム價十銭
囁ニ仲間ニ青買ヒ又ダシコブトモ云ヘリ

東

北海道



北海道

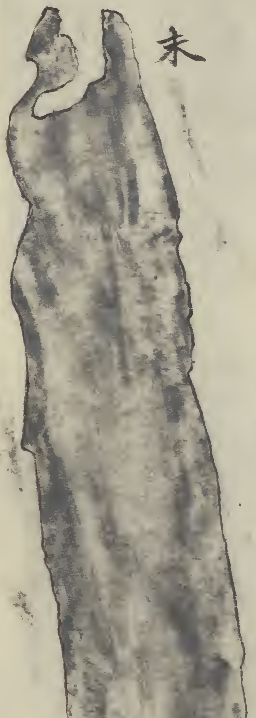
ダシコブ

二同

第一圖ノモノハ五折トナシ結

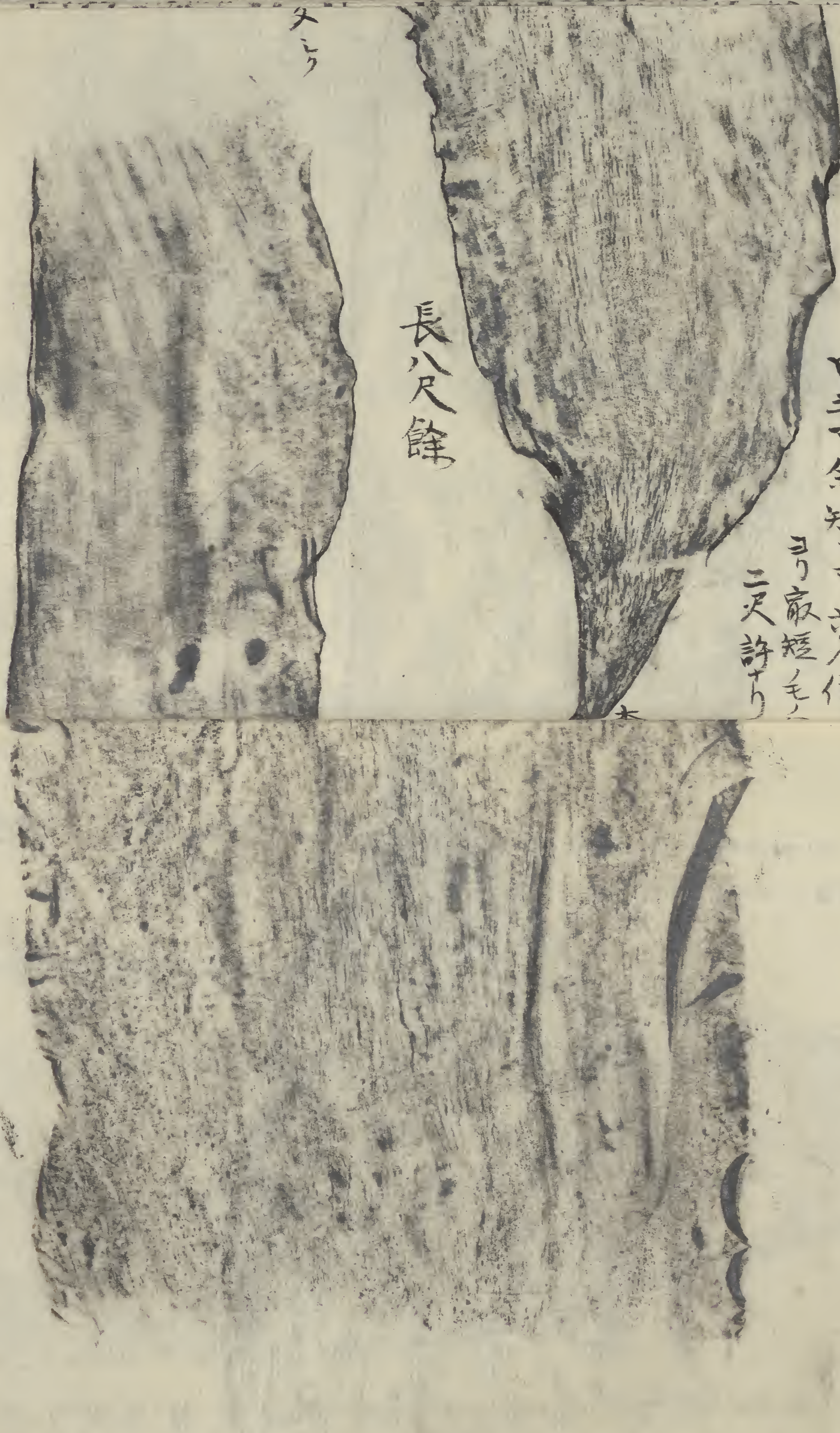
燒ケバ赤茶色トナリ中ニハ甚
昆布ノ晶ヲ吹出スモノアリ

末



燒食スルニ味佳ナラズ又外面

数十三枚アリ長キモノハ一丈ヨリ一丈一尺許アリテ
中ハ五寸余短キモノ六尺位
ヨリ最短モノ
二尺許ナリ


長八尺餘

又ミク

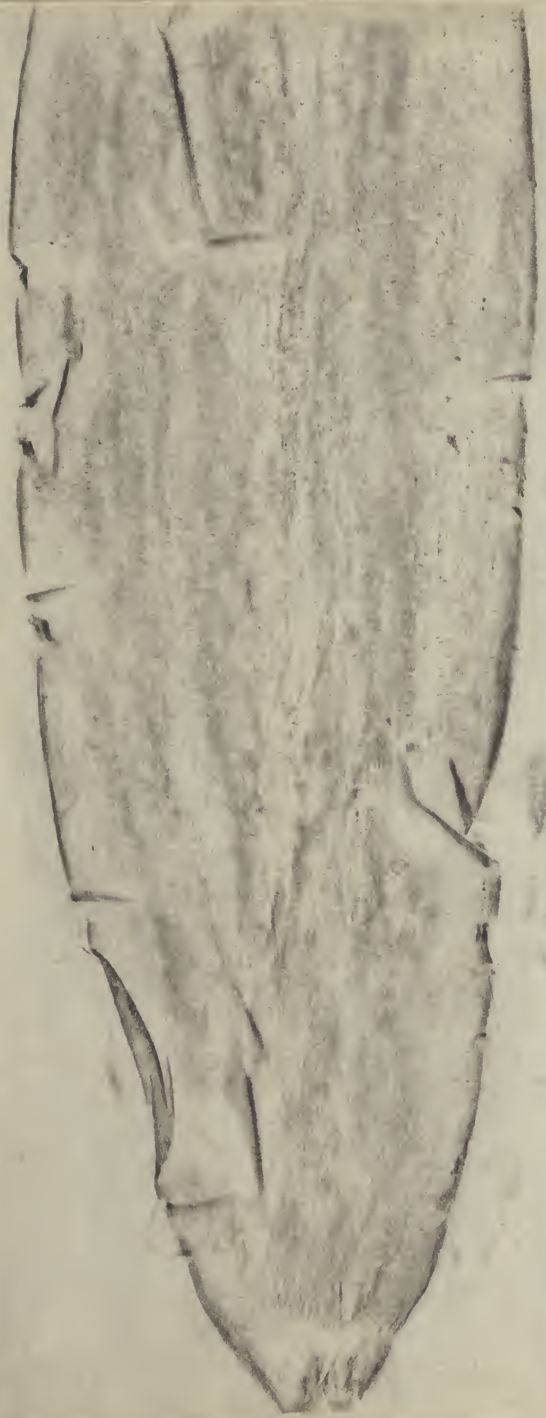
ニ細砂ノ満布スルノミニテ単ニ食フヘカラス

ダレコブ

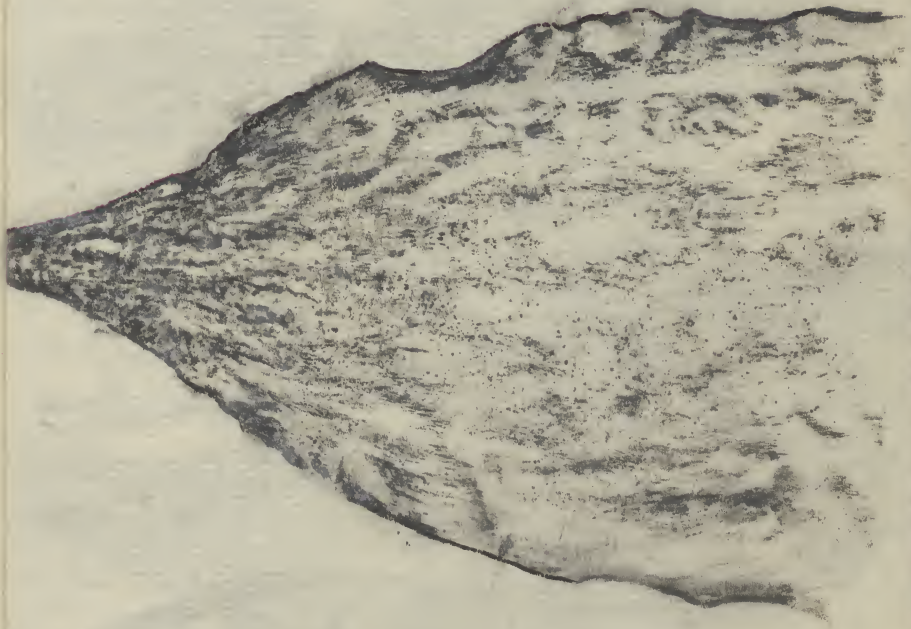
三図

昆布

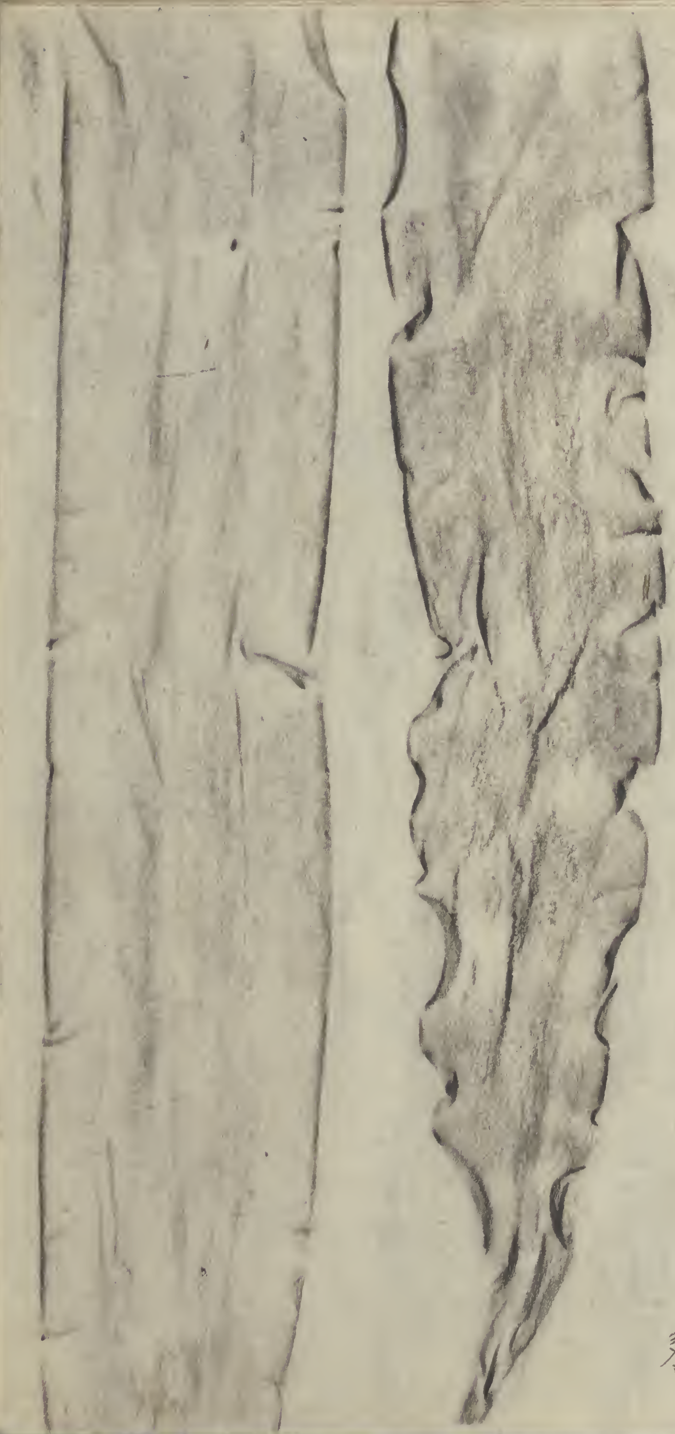
陸前 宮城郡 七ケ濱 産 長五尺五寸 幅三寸五分 厚サ中等ニシテ 小泉村
細布ノ質ニ似タリ 然レモ 彼ノ中部ト両辺ト厚薄ノ差アルニ 同シカラズ 又根部狭小
ナラズシテ 同様ノ厚サナリ 色ノ褐斑アルハ 日ヲ経タルニ因ルナラン



此品ハ七ケ濱陸ヲ距ルコト三里餘 東大洋中大根ト称スル 暗礁ニ生スル者ナリ



東京大学総合図書館

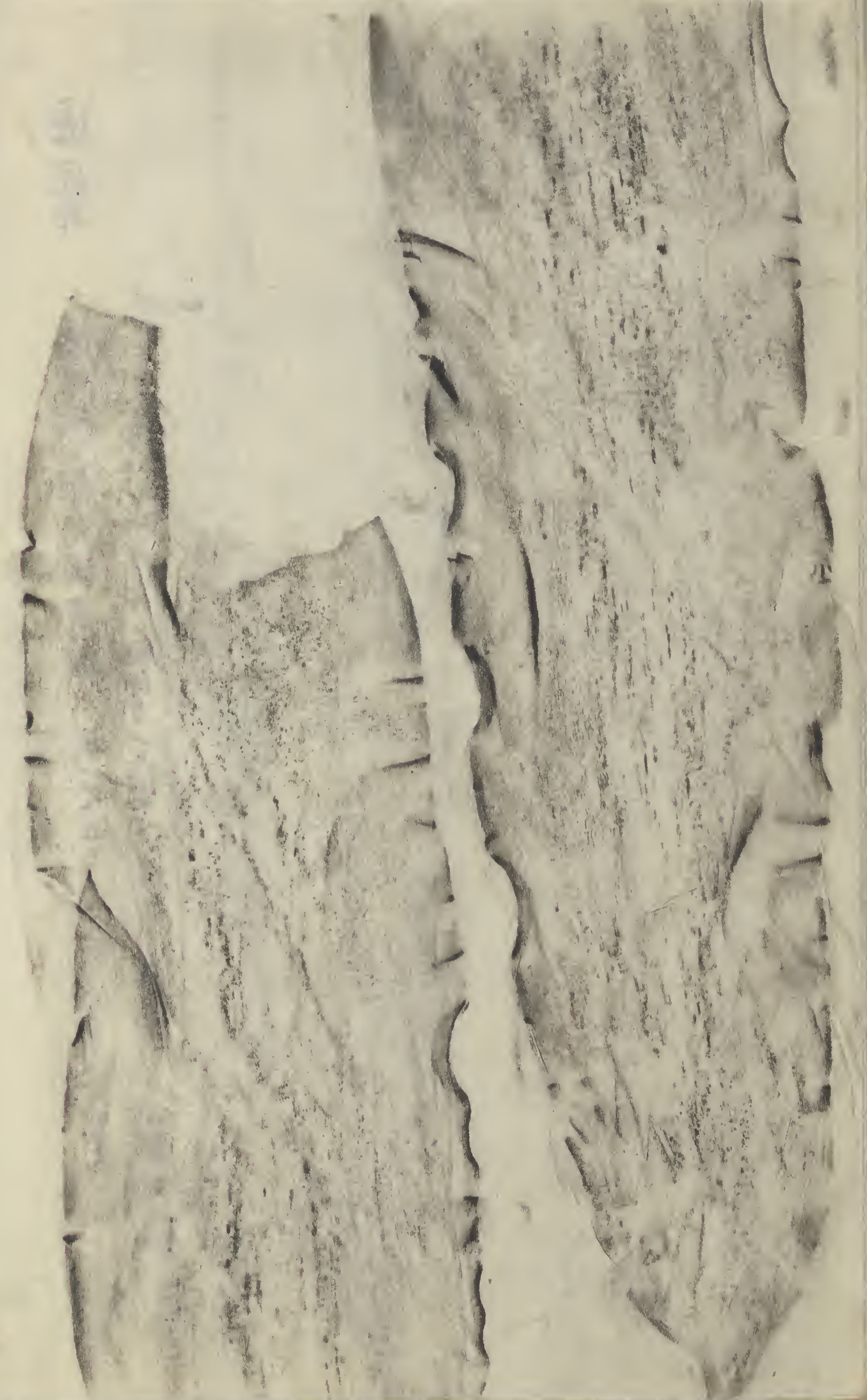


厚昆布

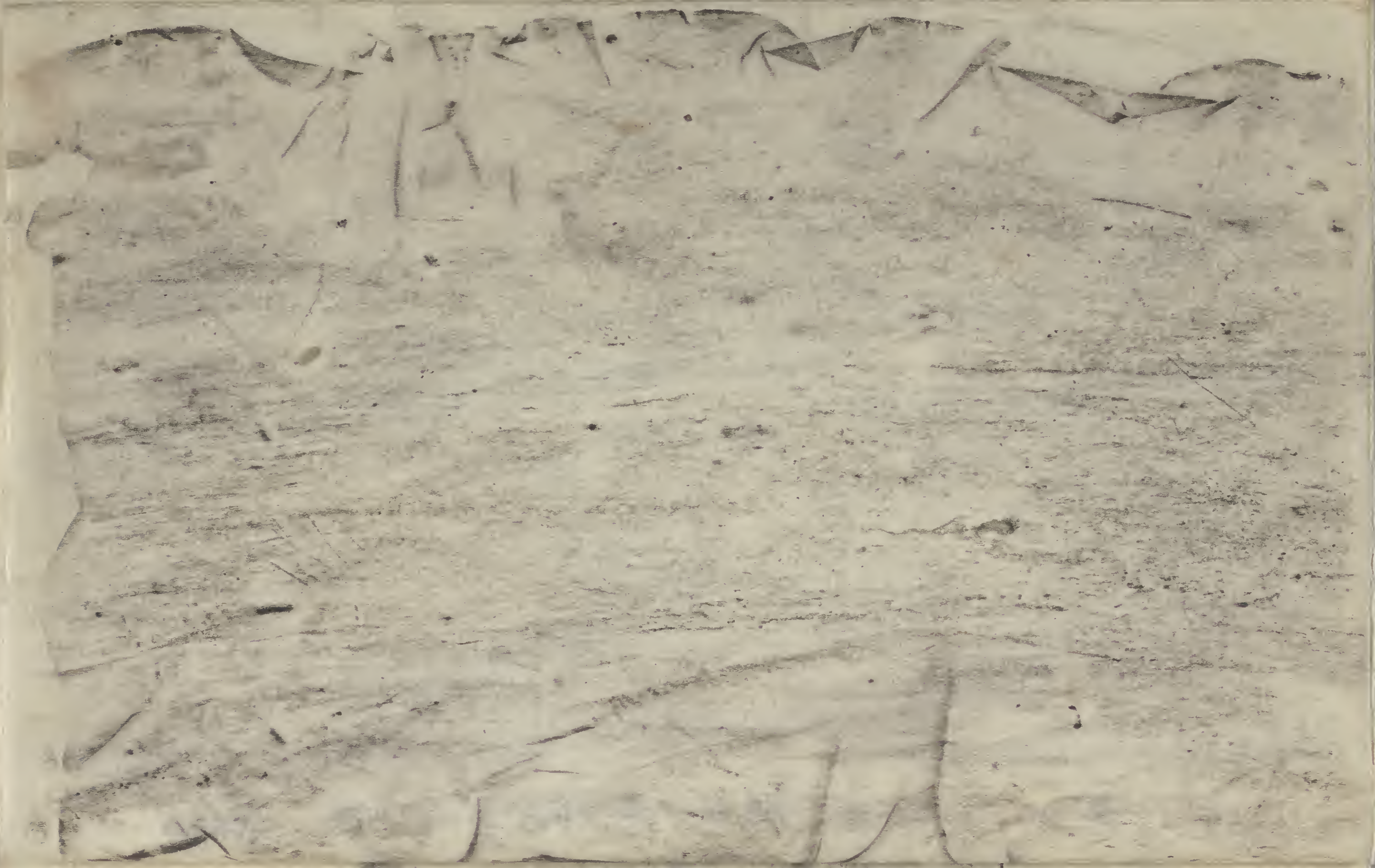
陸前桃生郡大須濱産　長一丈五尺ヨリ一丈位マデ幅壱寸五分アリト記ス
乞ヒ此乾ホシハ長四尺余幅闊キ所ノ二寸七分質厚ク濃緑色ニシテ外面ニ塩白粉ヲ着ク
多シ

二

厚昆布　陸前本吉郡階上村最知濱產　幅八寸ヨリ一尺余ニ至ル　褐色ニシテ厚シ



東京大学総合図書館



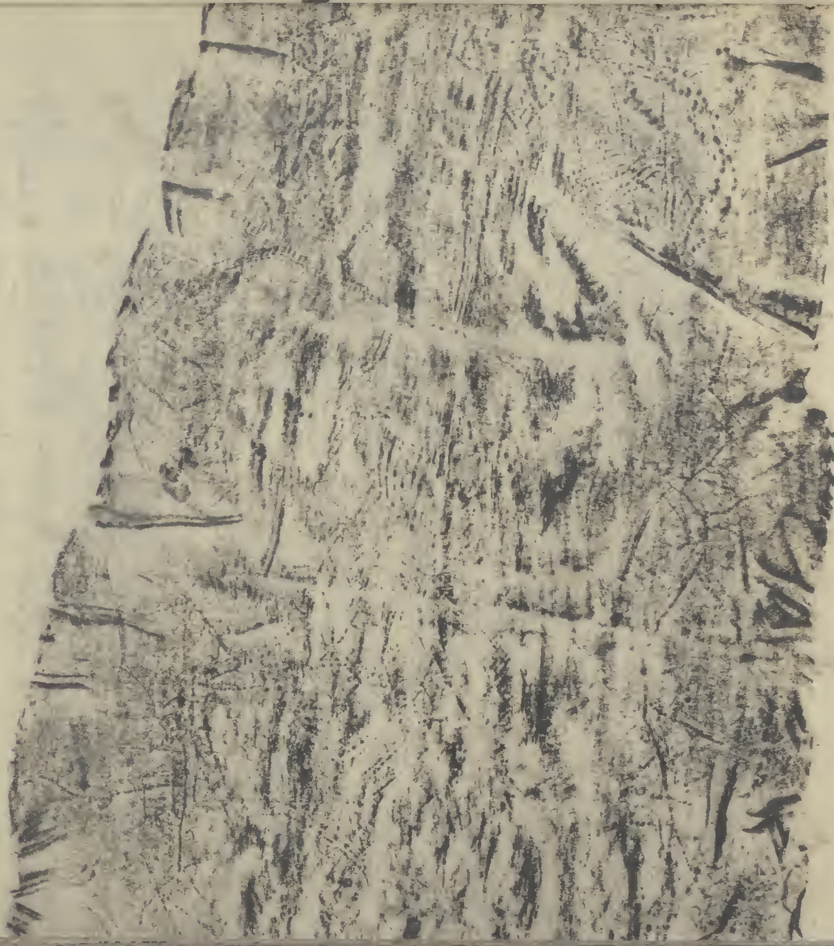
昆布　三ノ一　宮城縣本吉郡階上村

東京大学総合図書館

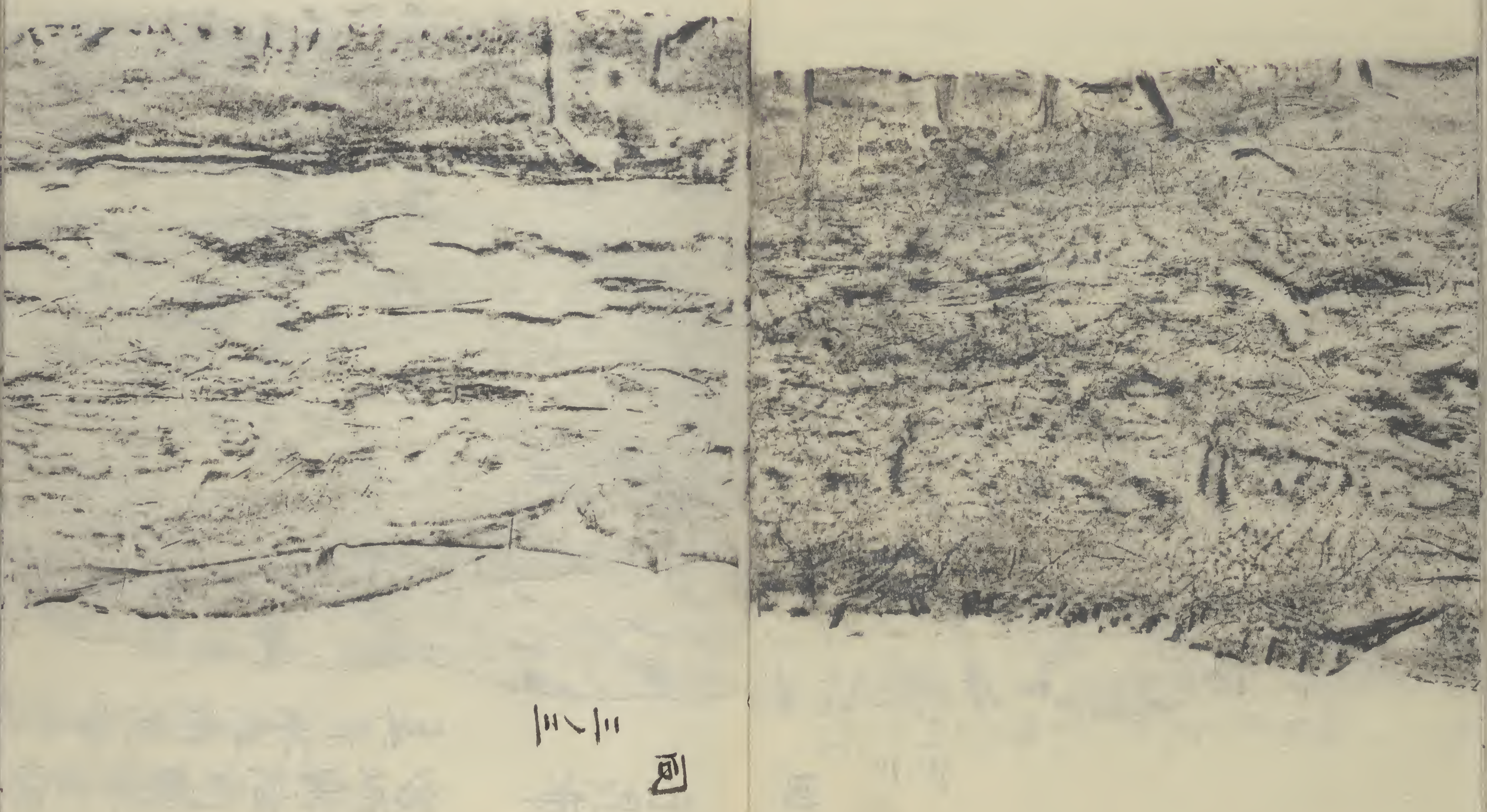
産

明治十七年五月山本勝次氏持帰所也

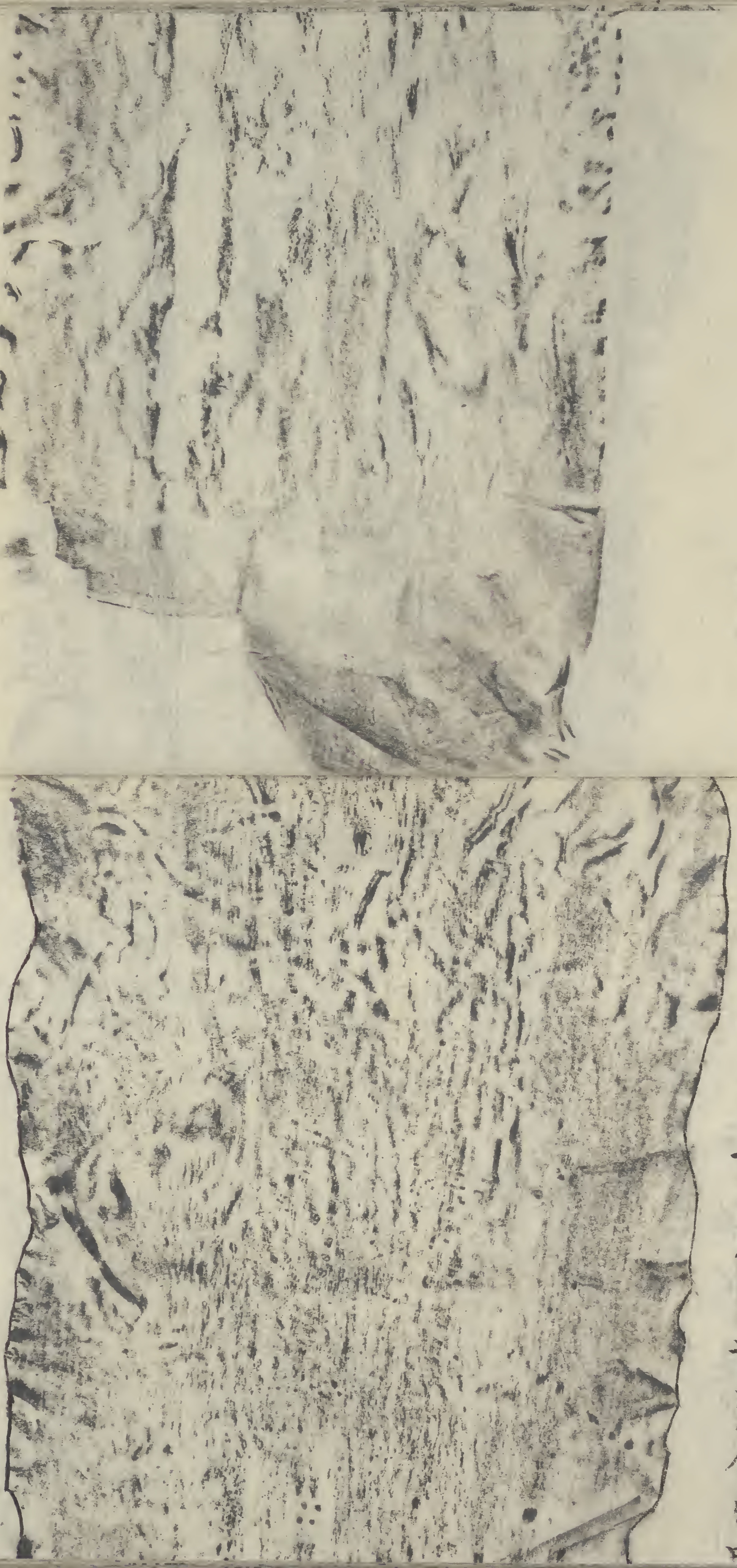
同　三ノ二



東京大学総合図書館



東京大学総合図書館

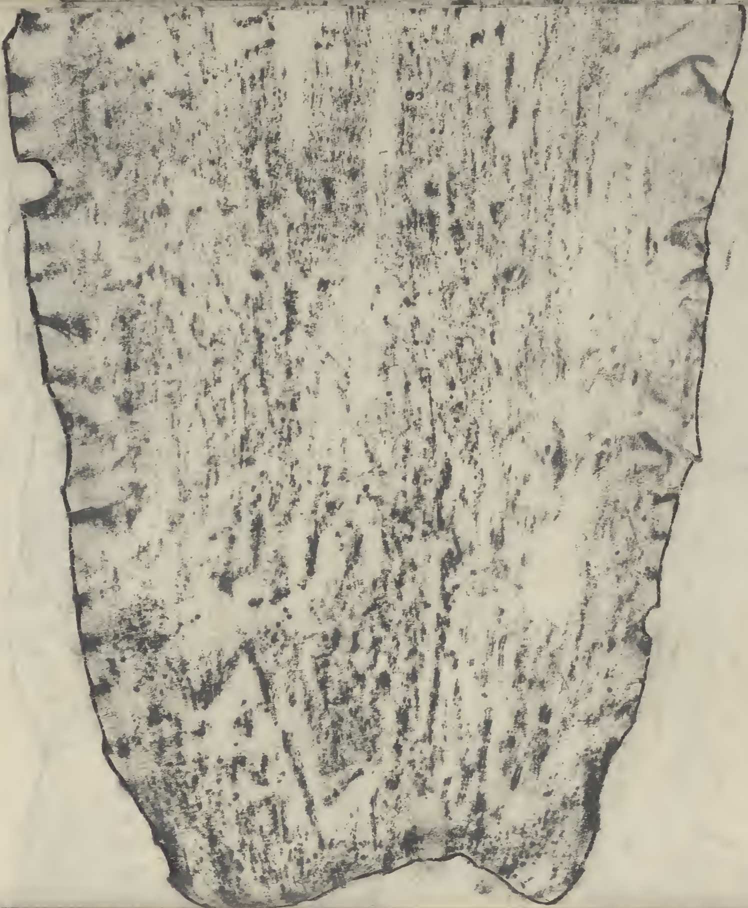


干昆布

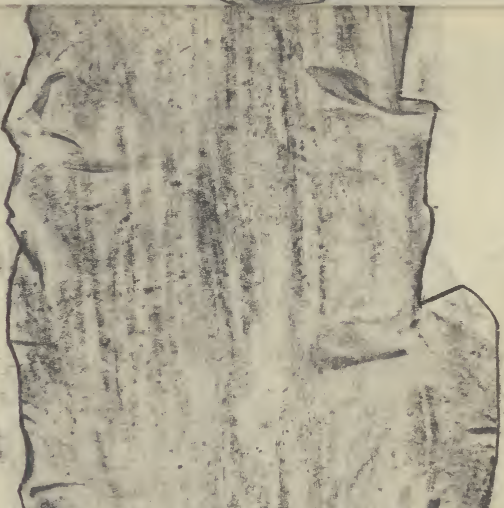
宮城縣陸前國本吉郡
十六年水產博覧會出品

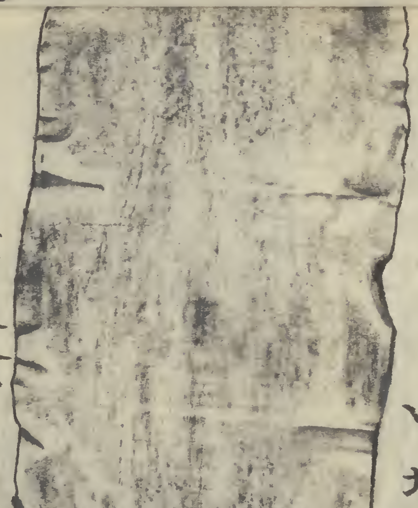
東京大学総合図書館

階上村菊田作右衛門
長二尺許ニ本末ヲ切リテアリ
十八年四月二日墨刷ス

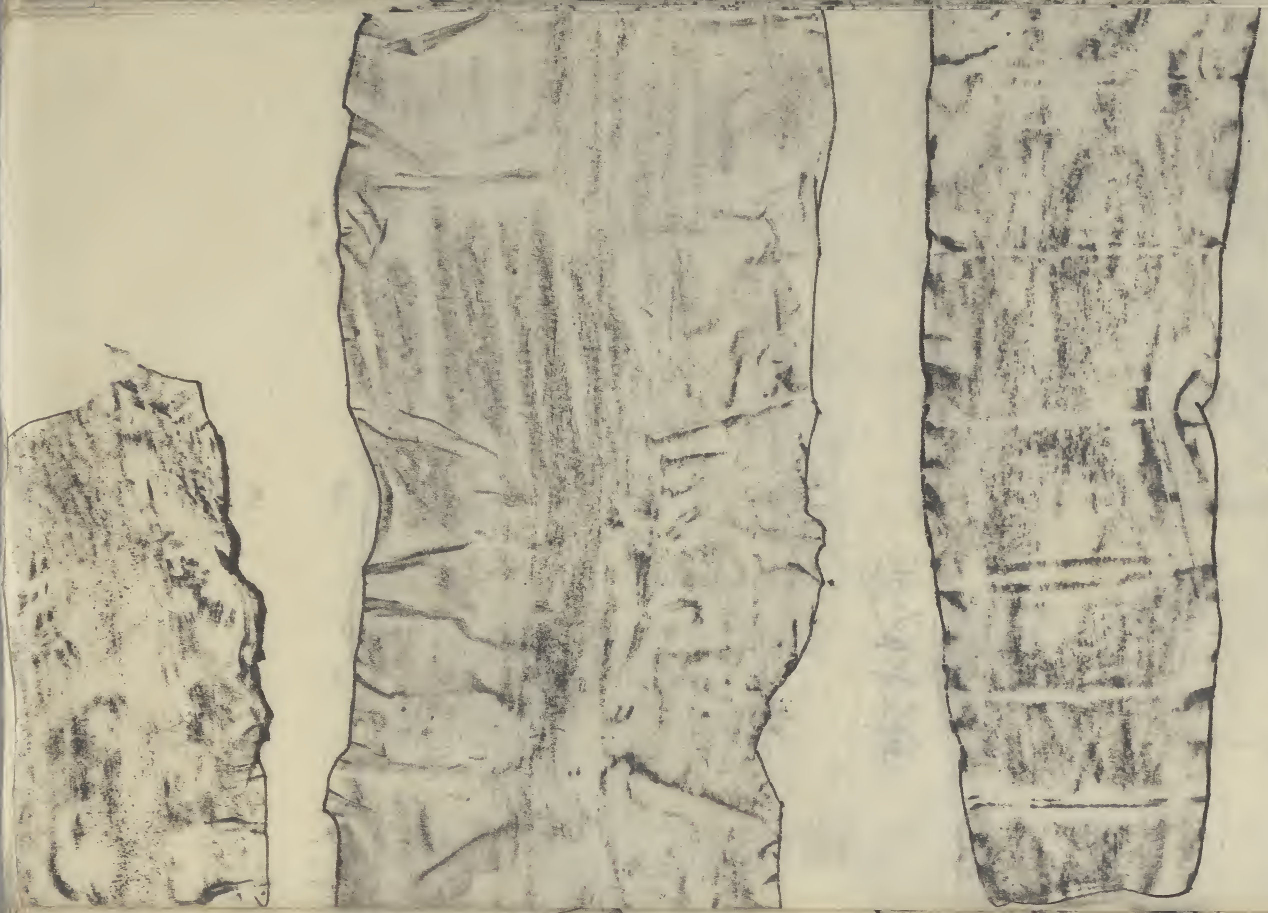


昆布
宮城縣陸前國牡鹿郡田
長七尺餘

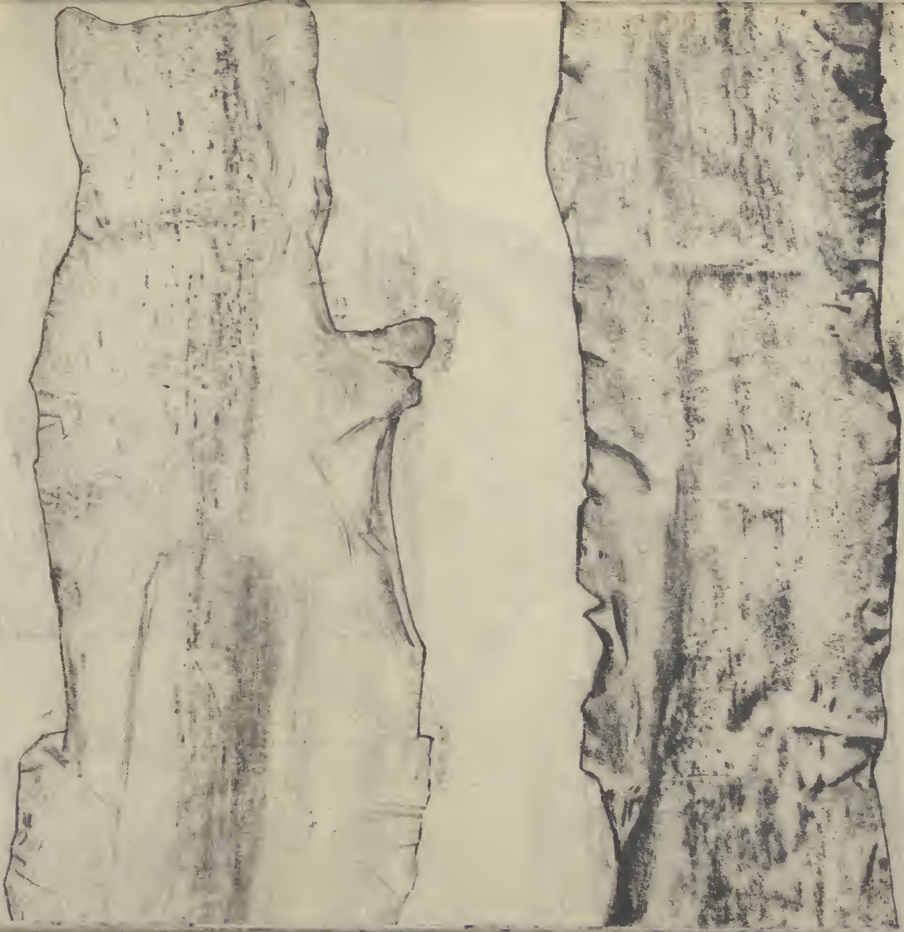




東京大学総合図書館



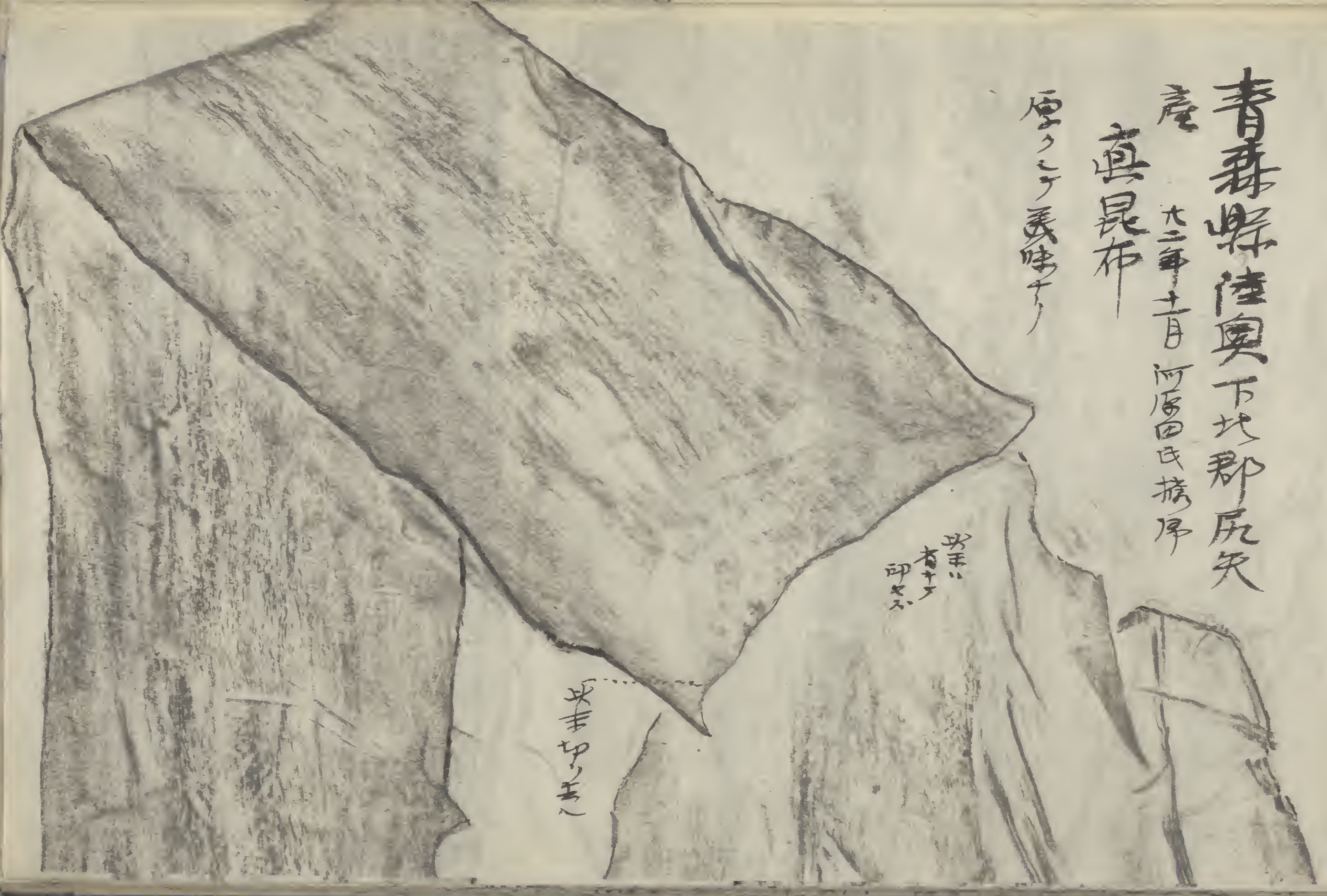
代島産　明治十七年五月山本勝次氏持帰所也



宮城縣陸前國牡鹿郡田代島産

東京大学総合図書館

明治十七年五月山本勝次氏持帰所也



青森縣陸奥下北郡尻矢産

真昆布

大二年十一月 河原田氏採取

厚クシテ美味ナリ

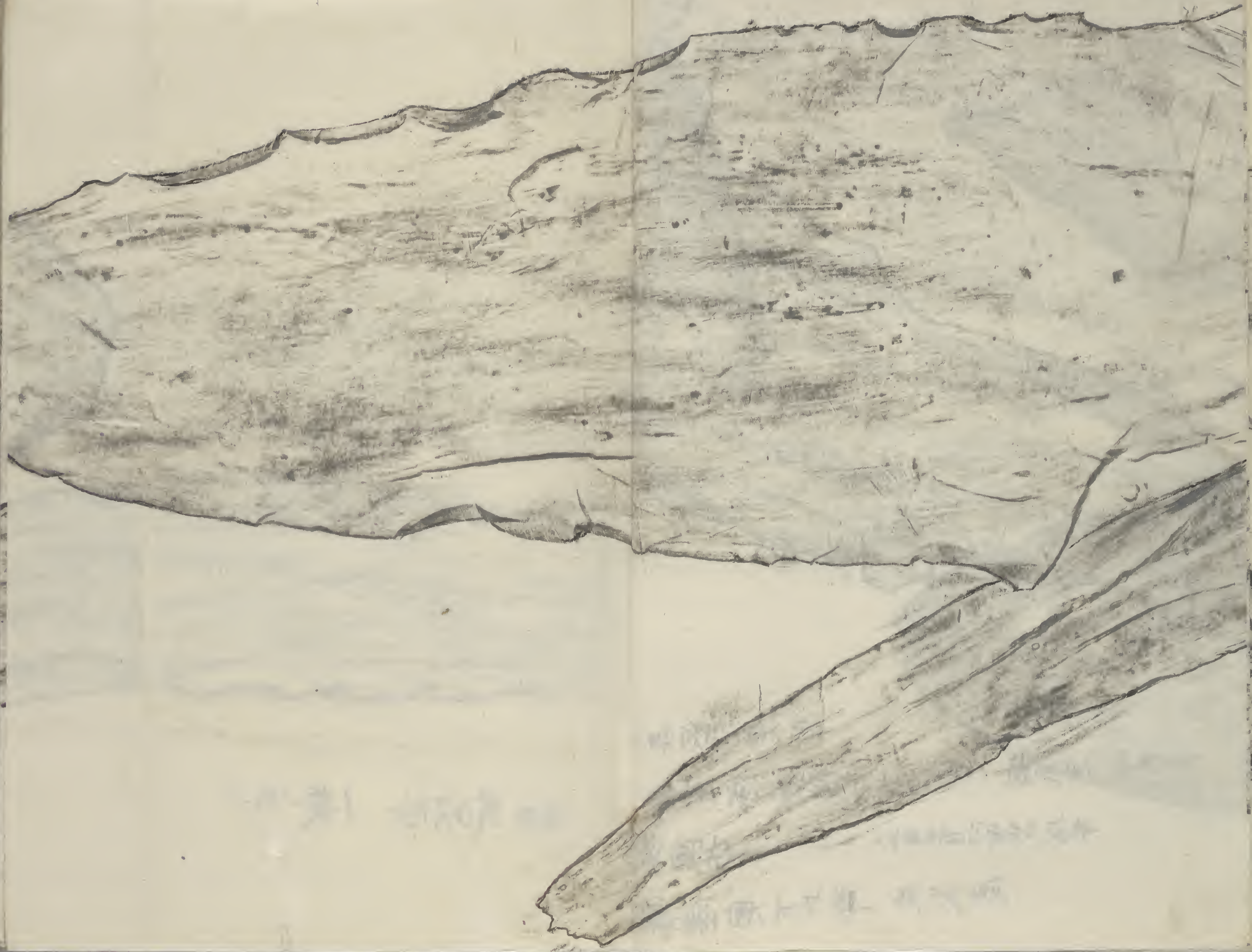
東京大学総合図書館

青森縣陸奧國下北郡 尻矢崎

塩昆布

六二年十月河原田氏採集

薄クシテ色淡ク黄褐色ヲナス 砂多シ 塩氣多ク味美ナラス
是真昆布ニ劣ル所ナリ



東京大学総合図書館

青板皮布一枚ノ図

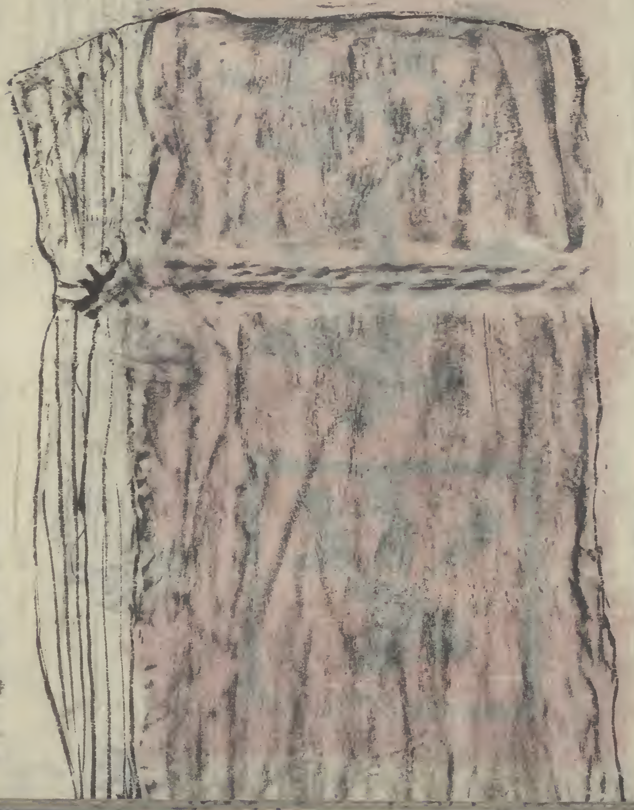
青板昆布

十八年一月十五日神田通

此昆布ハ松前近傍ノ昆布

昆布ニ大板、中板、小板ア

一把トナスト雖氏大板ハ



各壱尺弐寸許ニ切リワラ

新石町拾五番地吉田屋定吉ニテ求ム 價九銭 量目二百六拾枚
ナ大坂ニテ百枚ヲ一把ニ製シタルモノナリ 此青板
リ即此モノハ小板ナリ 大中小共ニ百枚ヲ束ネテ
昆布厚クシテ肉アリ 東京ニテ昆布巻ニ用ルモノハ皆此モノナリトイフ

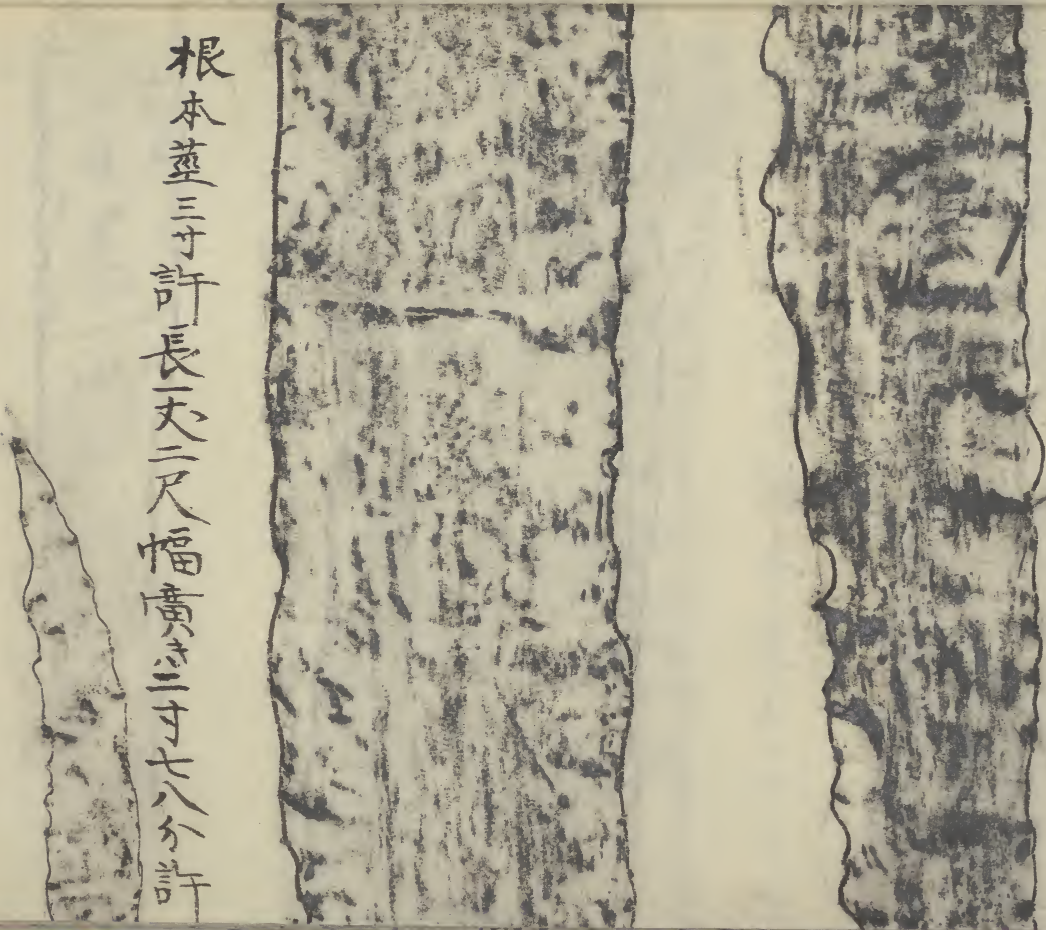
繩ニテ束ネタリ

八分許

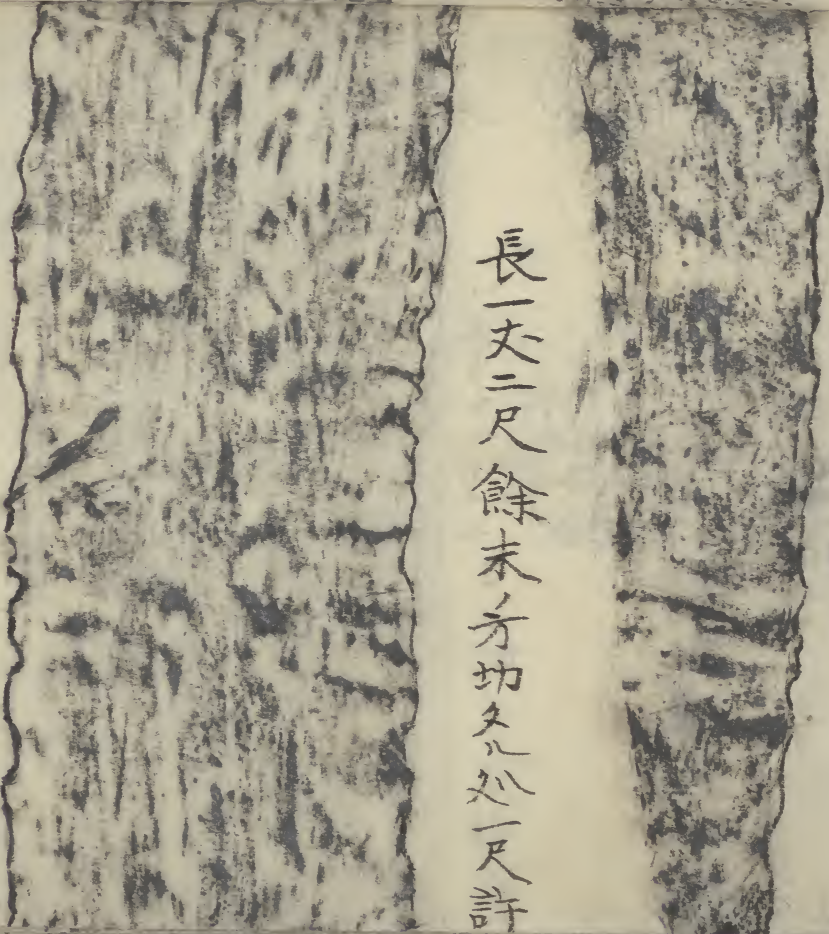
三石

三石昆布 三本之い

日高國三石郡三石村



根本莖三寸許長一丈二尺幅廣さ三寸七八分許



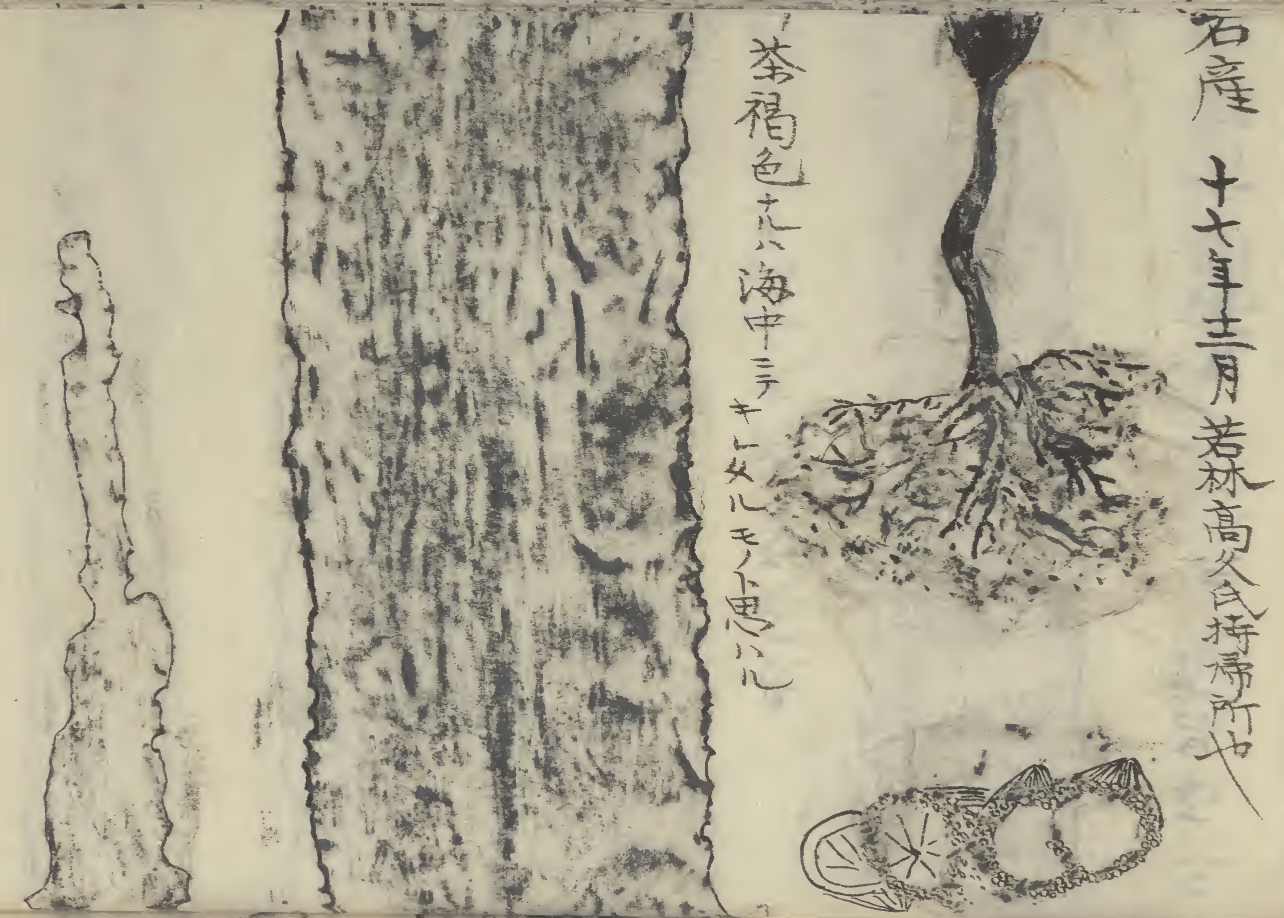
三石昆布　三本ノうち　日高國三石郡三

産　十七年十二月若林高父氏持帰所也

長一丈二尺餘末ノ方切タル処一尺許

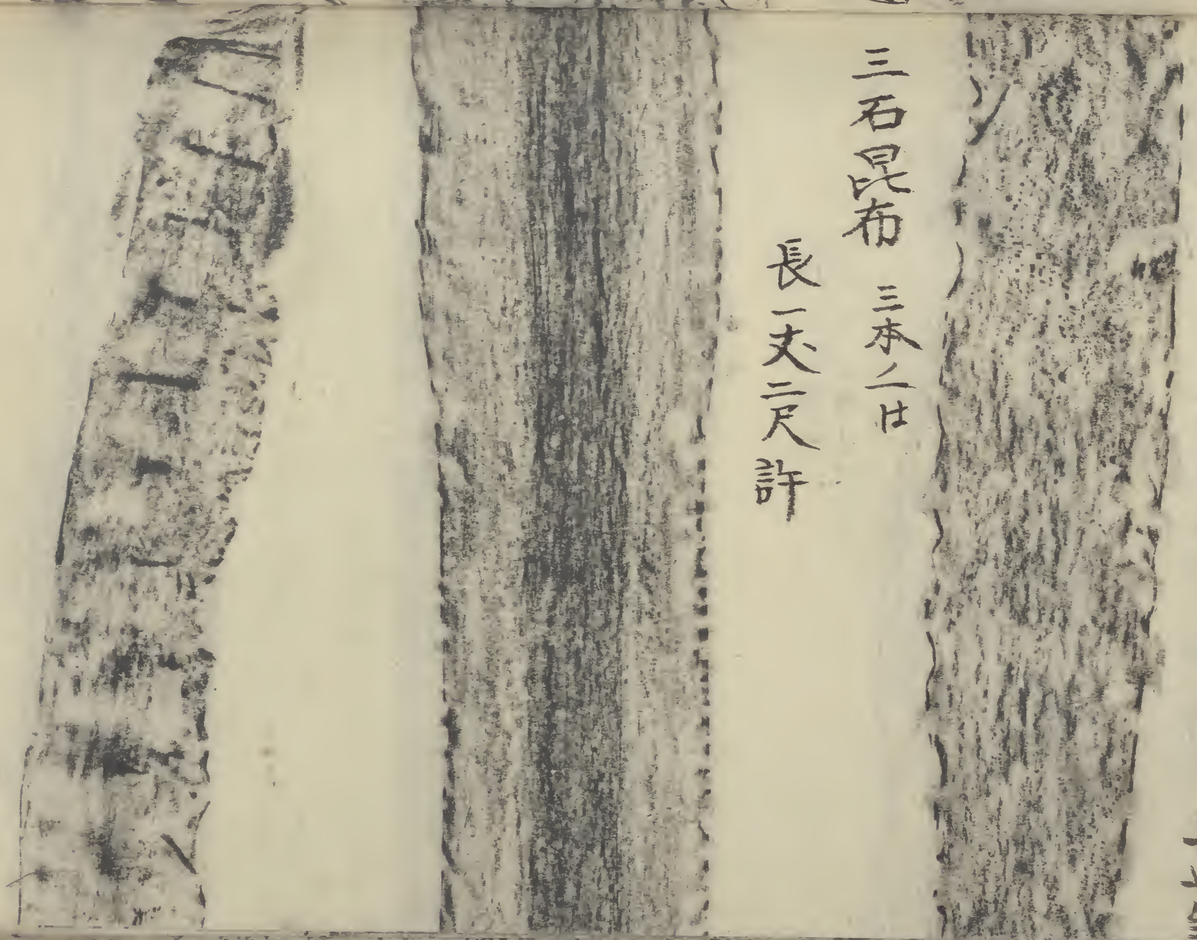
右産　十七年十二月若林高久氏持帰所也

茶褐色ナルハ海中ニテキレ々ルモノト思ハル

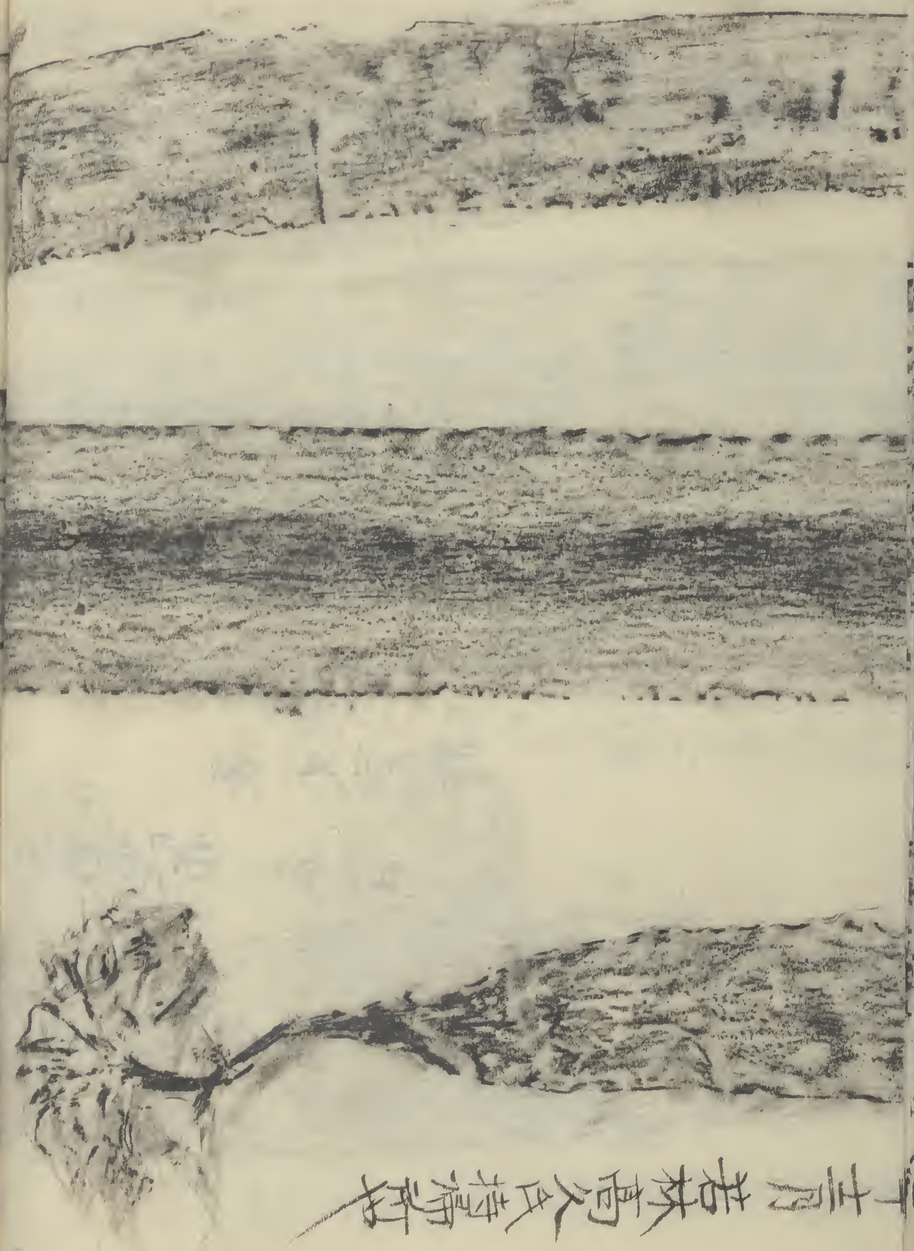


三石昆布　三本ニ付

長一丈二尺許



東京大学総合図書館



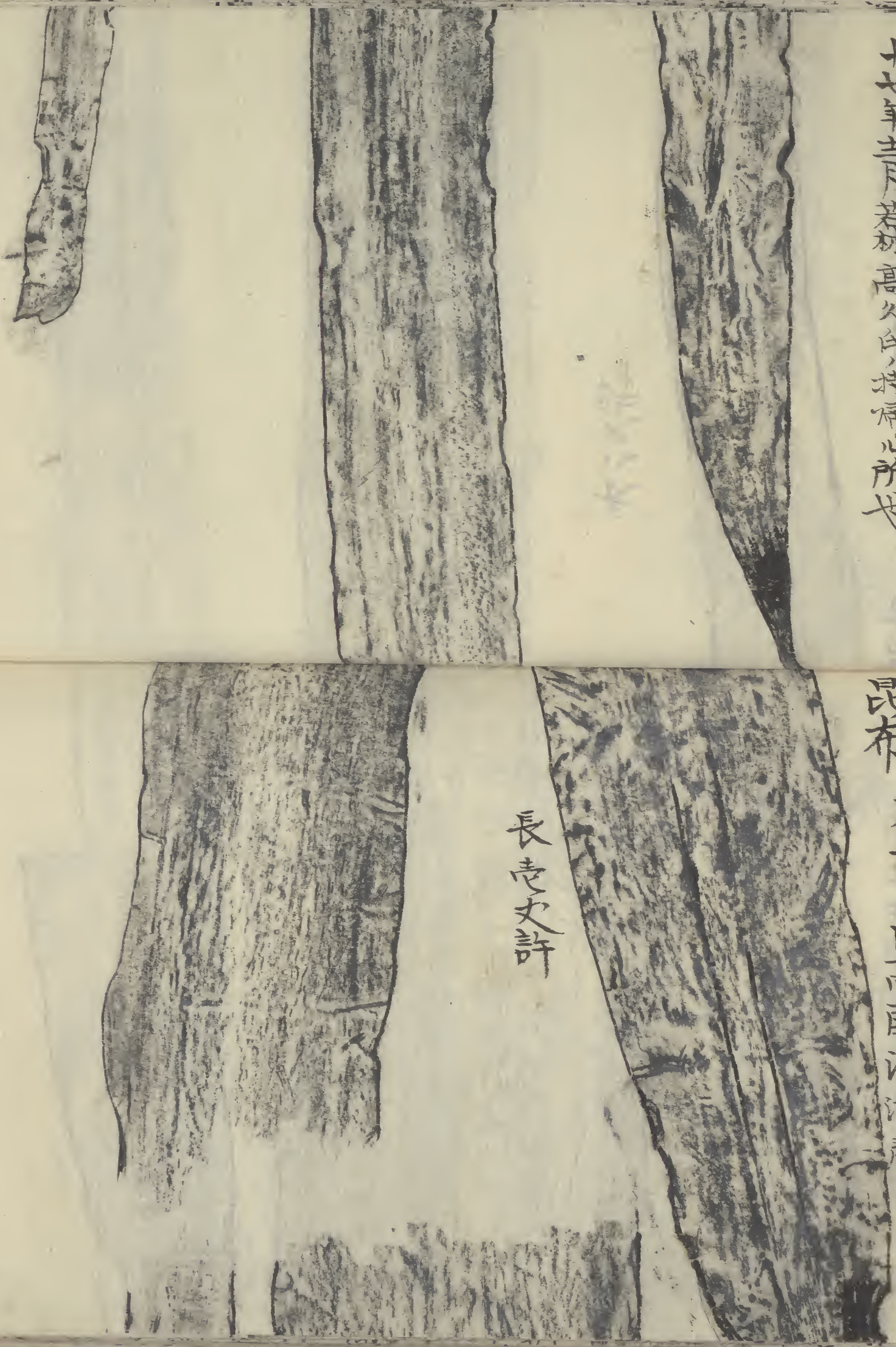
十三 若林高久氏持蒲柏

長八尺許

昆布 三本之甲

日高國浦河産

十七年十二月若林高久氏ノ持帰ル所也



昆布　二本之一　日高國浦河産

長壹丈許

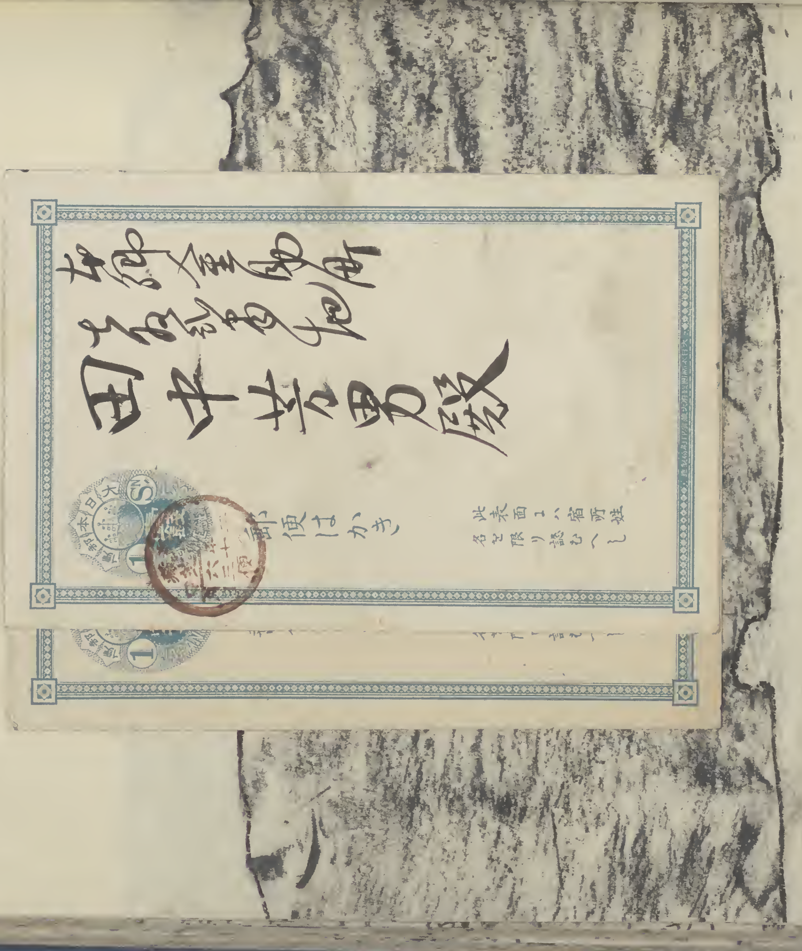
十七年十二月若林高久氏持帰ル所也

昆布　日高國幌泉郡幌泉産

長壱丈餘中央筋状ヲナス日高ノマコンブ
晩採ノ故ナルカ将産所ニヨルカ

十七年十二月若林高久氏持帰ル所ナリ

ナレ氏此モノハ質強ニ石子タ末ノ方黄色枯葉如キハ



北海膽振國白老郡

東京大学総合図書館

大日本郵便

1 SN

郵便はかき

本郷金助町

壱拾弐番地

田中芳男殿

此表面ニハ宿所姓名ヲ限リ認ムヘし

挿入資料 東京大学総合図書館

採鉱集談会準備ニテ寸暇無之お伺申上
兼候陳者先日ハ青森布到着
仕候処々大部貴覧ヲ仰キ度見レハ鍔用ニ足ブ
トハ別物ニシテ中心ニ残キ道アリト云位ノモノト
存候尚君ニ伺テ此見ニ致し候
可然也 好ミし 敬具

廿三年六月廿三日

大島幸次郎 先生

陶山信献

日本郵便
1 SEN

本郷区金助町
七拾五番地

田中芳男殿
閣下

大日本水産会
関沢明清
献

六月十三日

郵便はかき

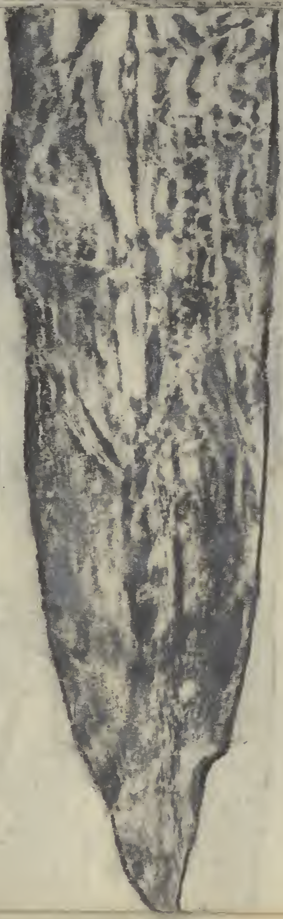
此表面ニハ宿所姓名ヲ限リ認ムヘシ

大日本帝國政府大藏省印刷局製造

挿入資料　東京大学総合図書館

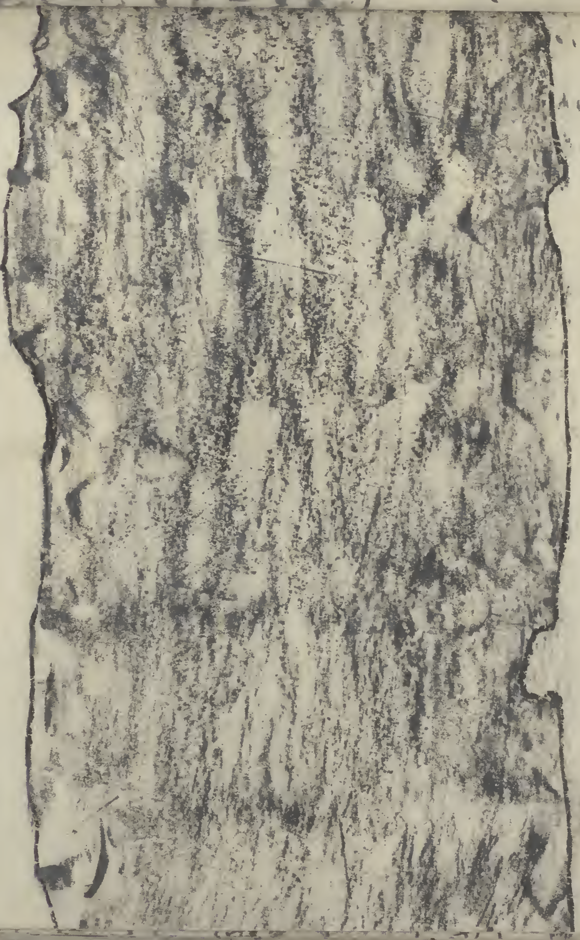
拝誦 其後ハ無沙汰申上恐縮仕候 梱（メノヒシ）
弁（アラワカメ）ノ寸尺ニ而不明有之候ニ付原稿ハ已ニ
当御社ヘ差出シ置候処其校正之節ト申候訂正ニ従事
且又題字ノ義ハ甚多事中ニハ候得共先生ノ
御名ヲ記載致度候故続而ヲ以テ本月会九
殿下ヘ御願申上候ニ付只今在京之節御依頼
拝呈可致ニ付此上御願申上候 拙子山田謹一出品之
分冊ハ八個字板ハ保存致置候 写決定申上候
但引続ニ候得ハ川野本所ヘ預ケ置候 御用之節ハ可申述
頓首 可申上候也 拝具 敬具

十七年十二月若林高久氏持帰ル所ナリ

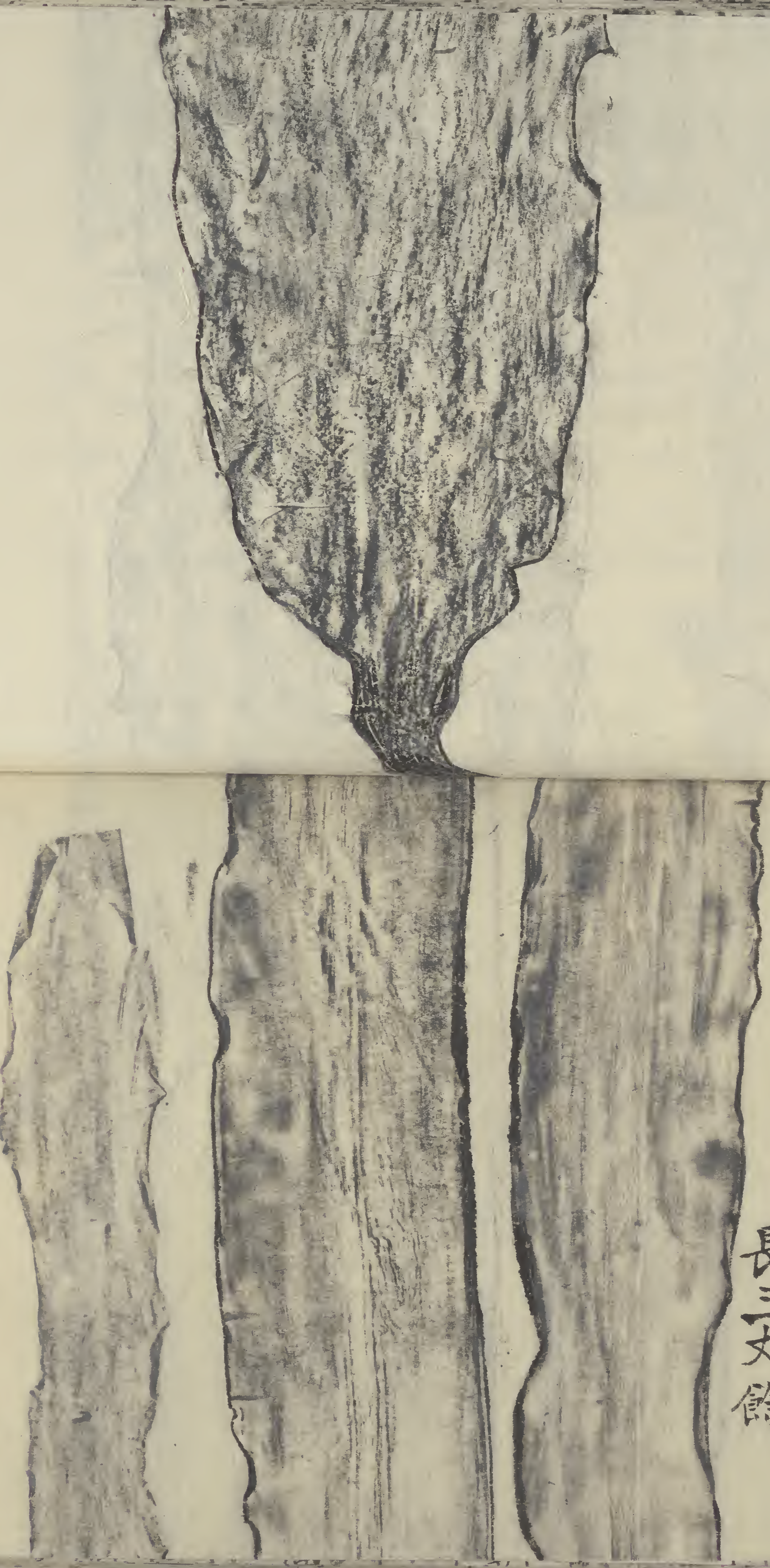


ナレ氏此モノハ質強ニシテ末ノ方黄色枯葉如キハ

北海膽振國白老郡



白老村野口又蔵十六年水博出品



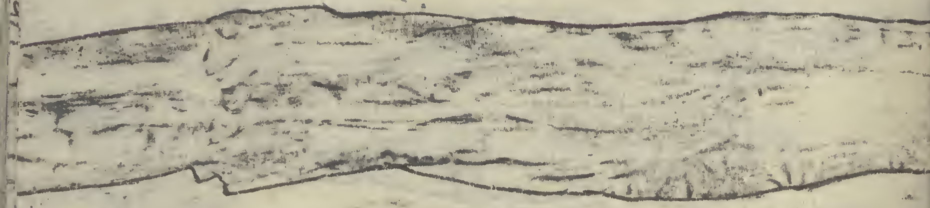
昆布

二本ノ

釧路國濱中東チプラ

長三丈餘

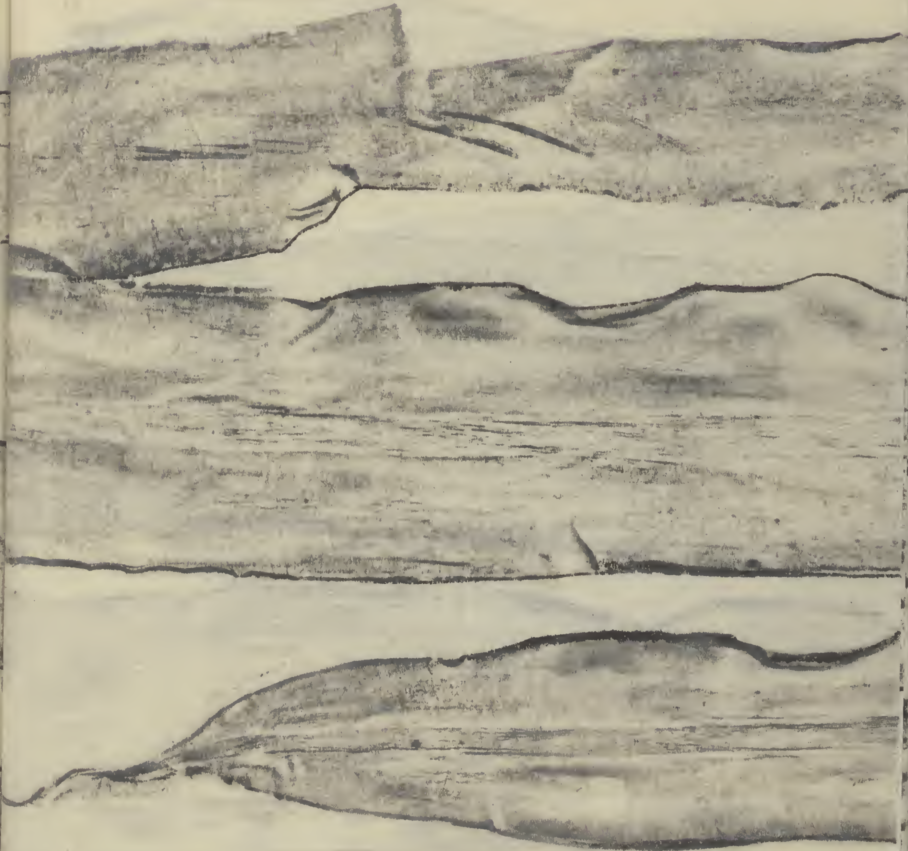
東京大学総合図書館



長三丈四尺六寸両末亦切レテ尺ヲ失

チプランドウ産 昆布 二本之

釧路國廣尾郡

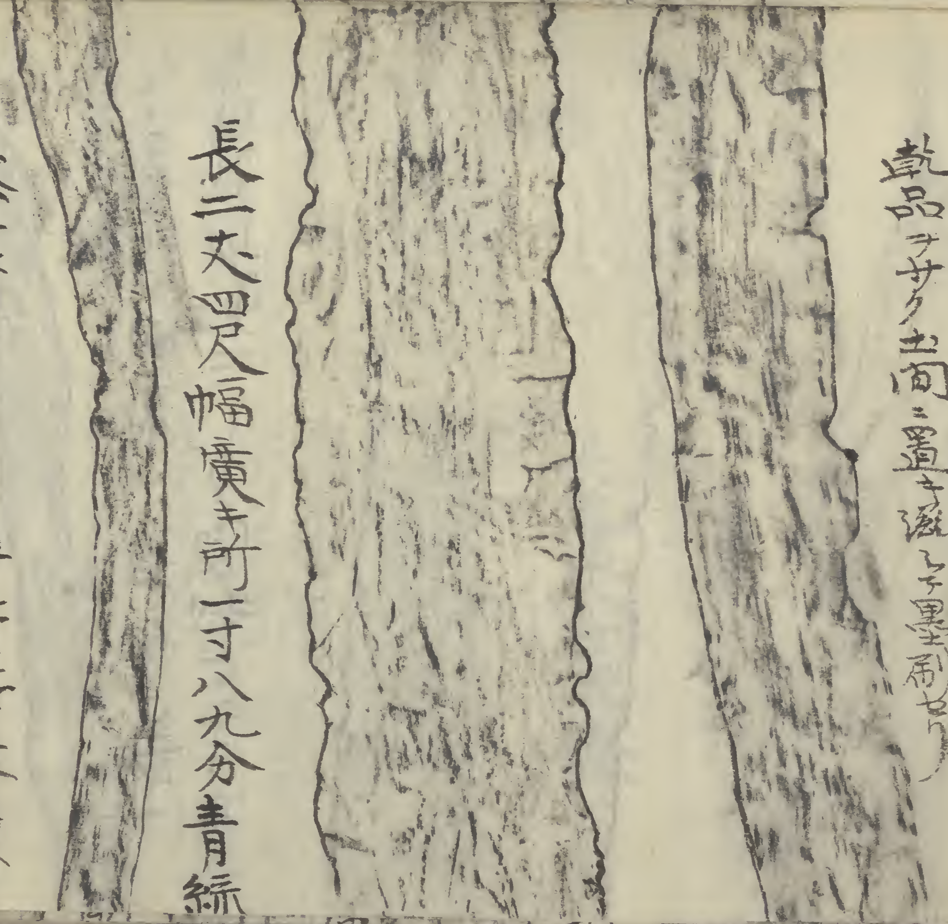


ントウ産 明治十七年十二月藤林高久氏持参ス

東チプラントウ産

明治十七年十二月若林高久氏持帰所也

タリ



昆布 二本之一甲 札幌縣下日高國産

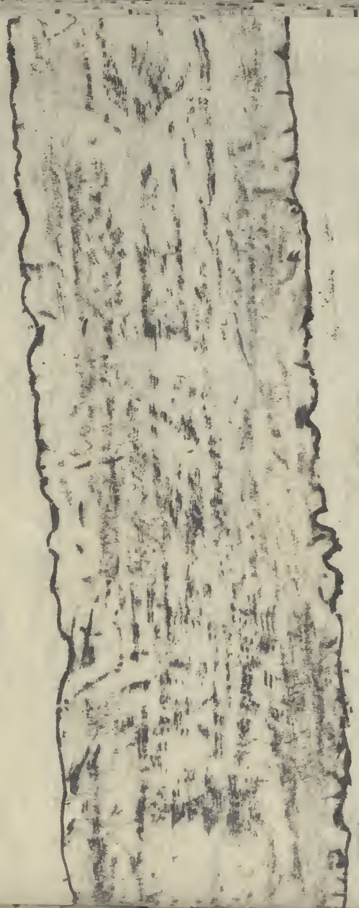
乾品ヲサク土間ニ置キ濕シテ墨刷セリ

長二丈四尺幅廣キ所一寸八九分青緑

然レモ ウセナリ産ニ比スレバ較優レリ

白粉ヲ敷キタリ

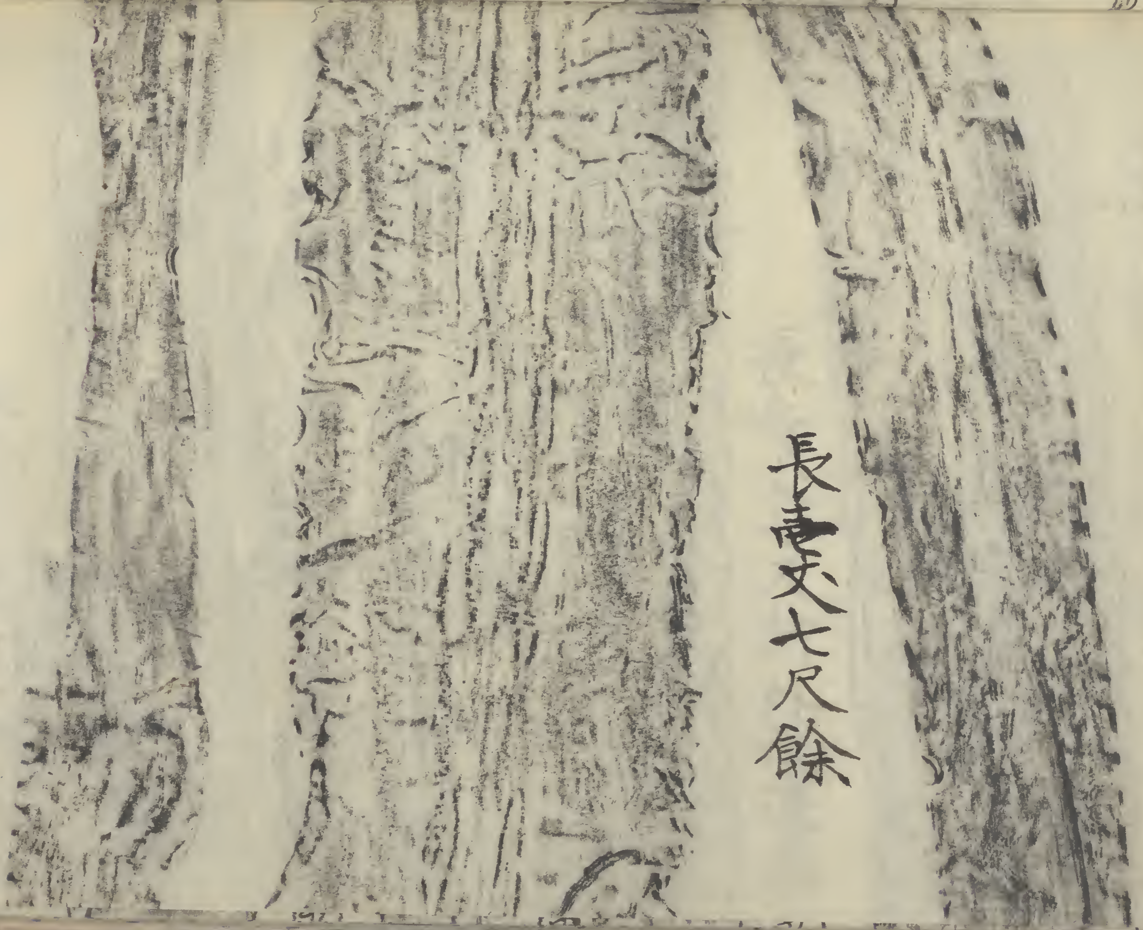
別川東セツプ産
十七年十二月若林高久氏持帰所也



色ニシテ中心ニ條筋アルヿ三ヶ所昆布ノ如シ
ト雖氏三石ニ比スレハ質甚薄クサク芳シリ
味モ亦然リ

全状マゲラニ

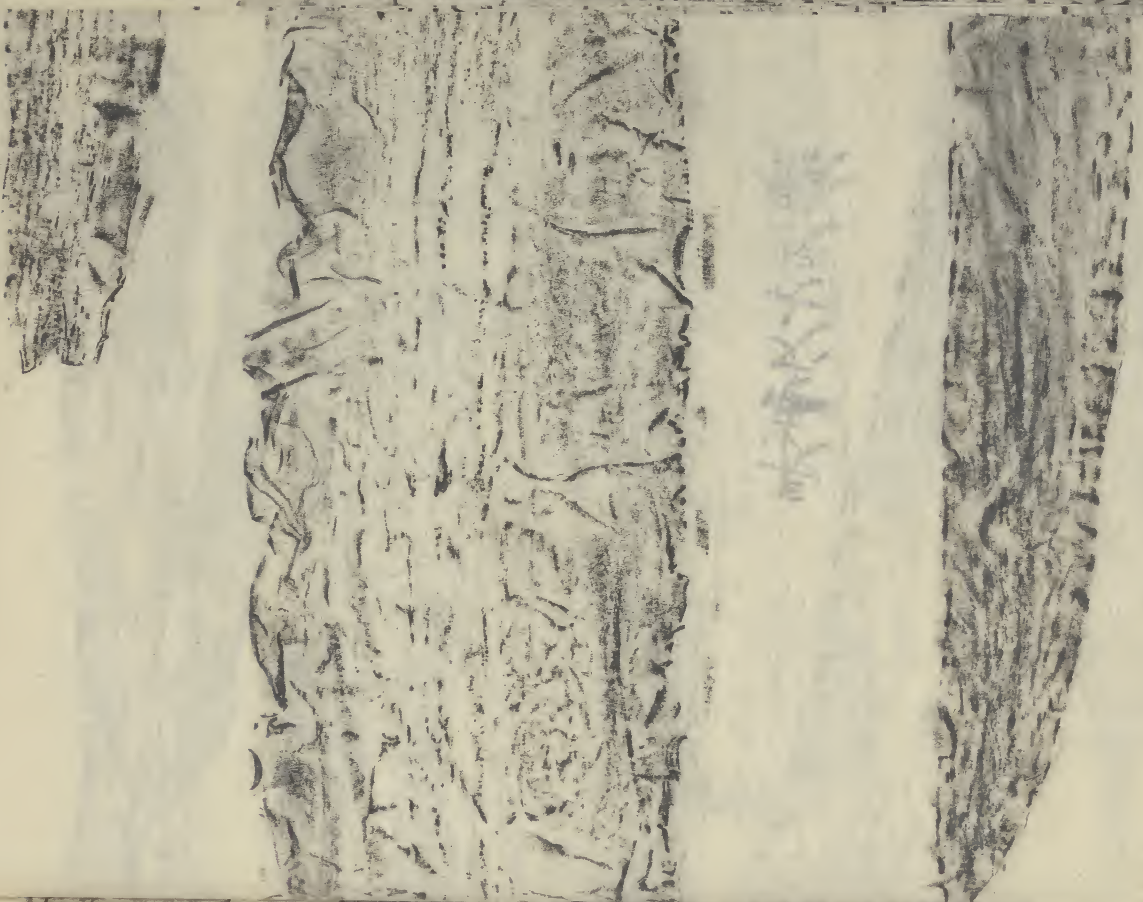
昆布 三本之乙
札幌縣日高國静内



長壹丈七尺餘

字セプ産

十七年十二月若林高久氏持帰所也



ウセナイ 昆布 日高下々方

ウセナイハ地名ニテ本昆布類ナリ

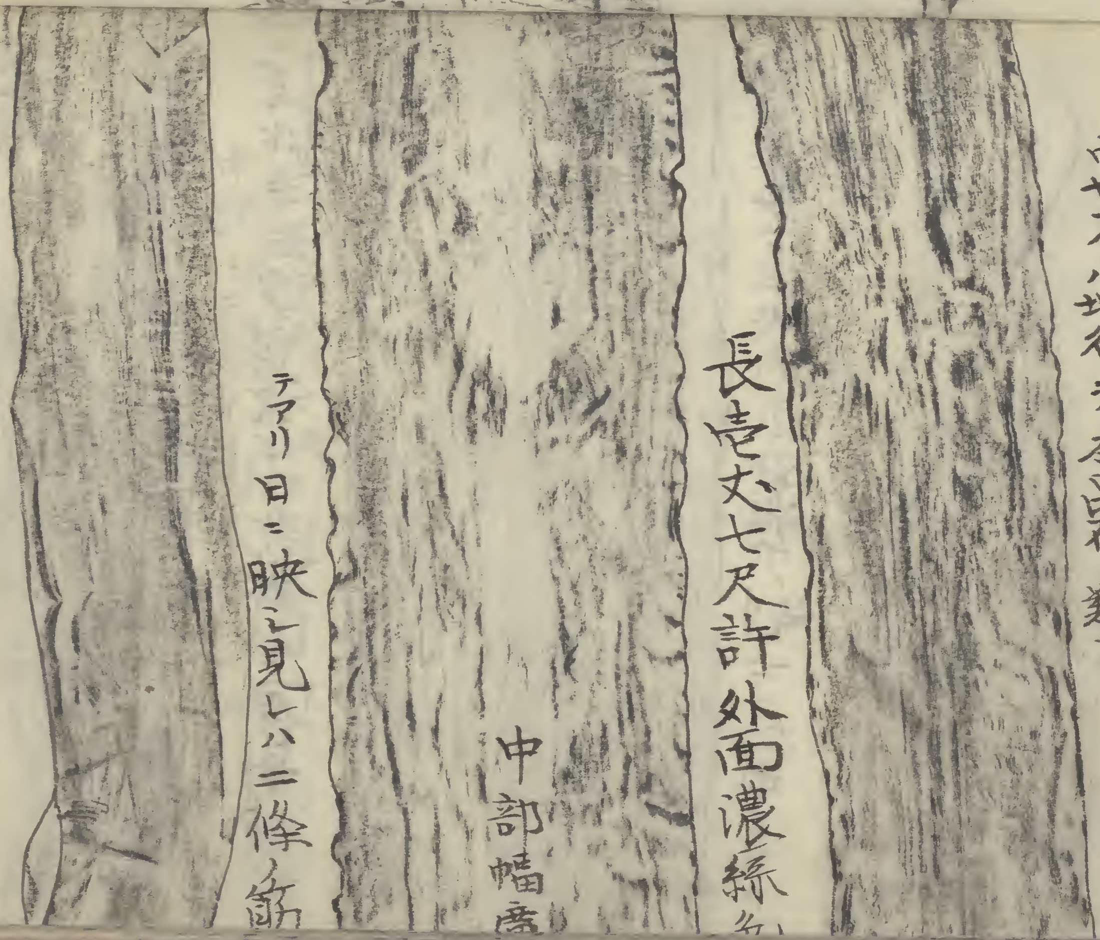
乾品ヲサシ出ス間ニ還リテ

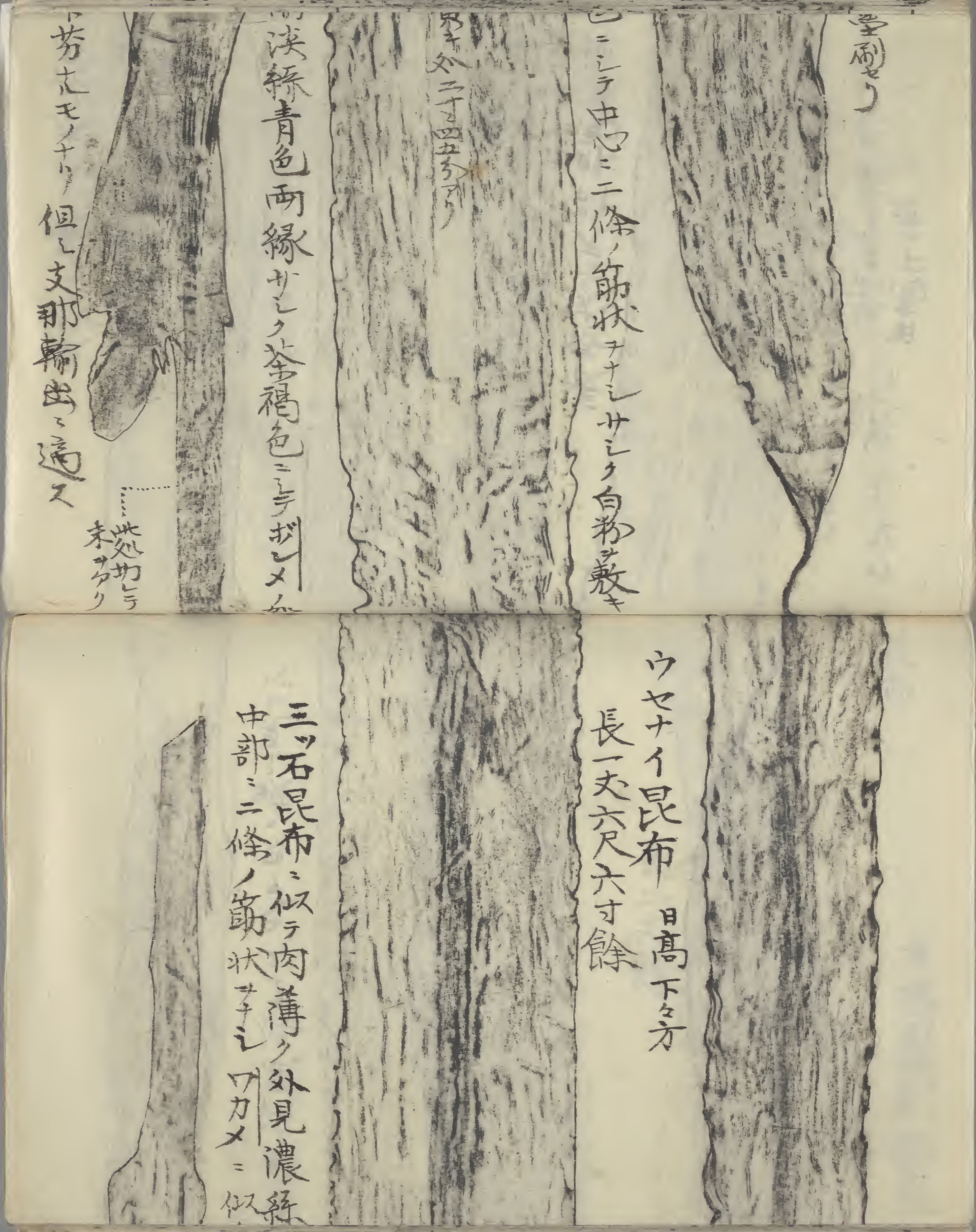
長壱丈七尺許 外面濃緑色

中部幅

テアリ日ニ映シ見レハ二條筋

形状アリ是三石本昆布ト





墨刷セリ

色ニシテ中心ニ二條ノ筋状ヲナシサシク白粉ヲ敷キ

肉厚サ二寸四五分アリ

淡緑青色両縁サシク茶褐色ニシテ折レメ今

芳ナルモノナリ　但シ支那輸出ニ適ス

此処切レテ末サアリ

ウセナイ昆布　日高下々方

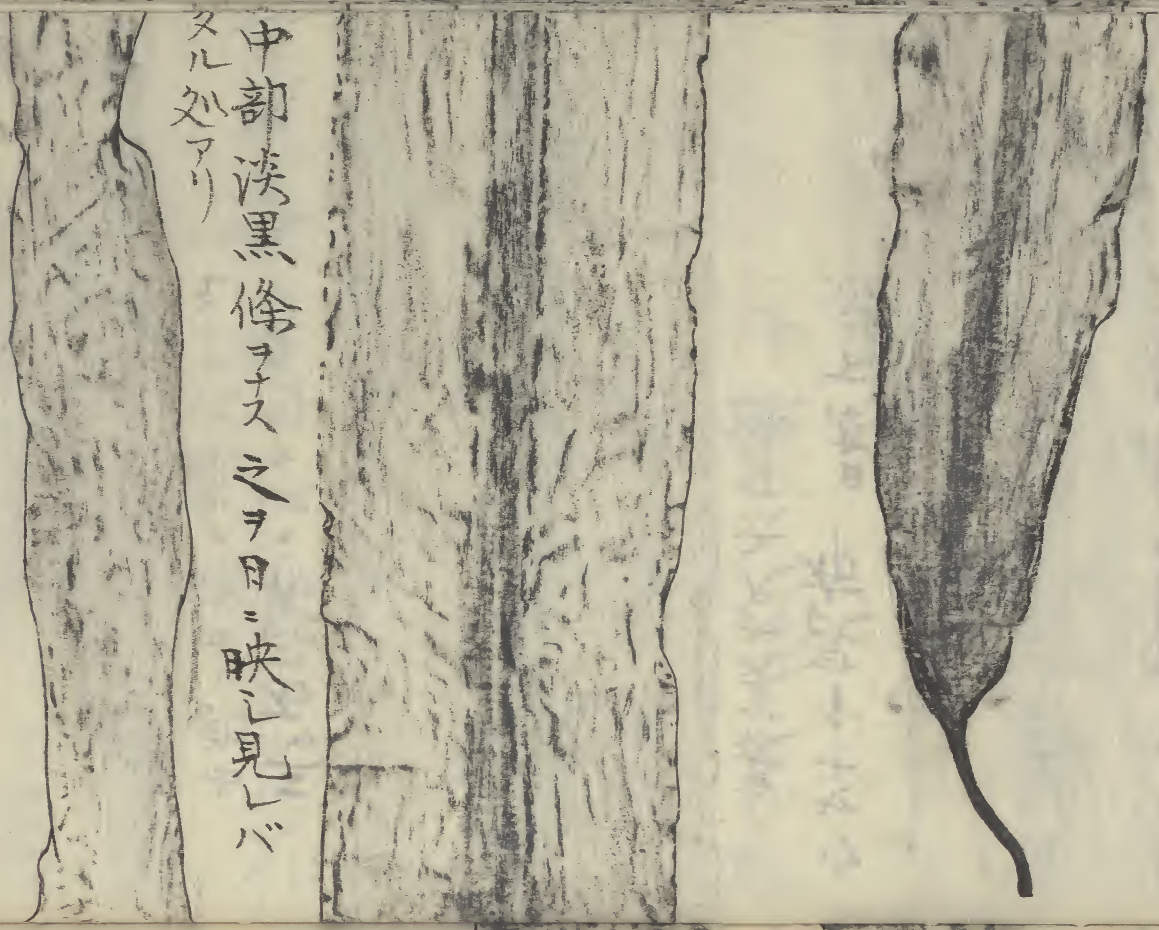
長一丈六尺六寸餘

三ツ石昆布ニ似テ肉薄ク外見濃緑

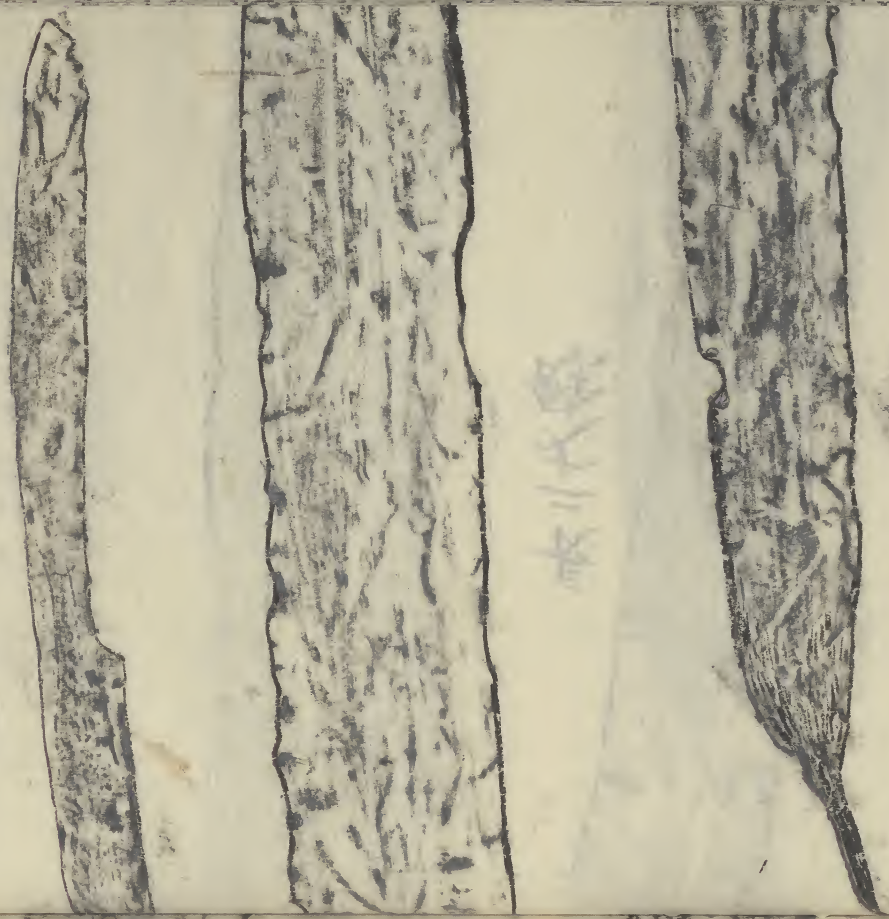
中部ニ二條ノ筋状ヲナシ　ワカメニ似

昆布

日高厚別郡東

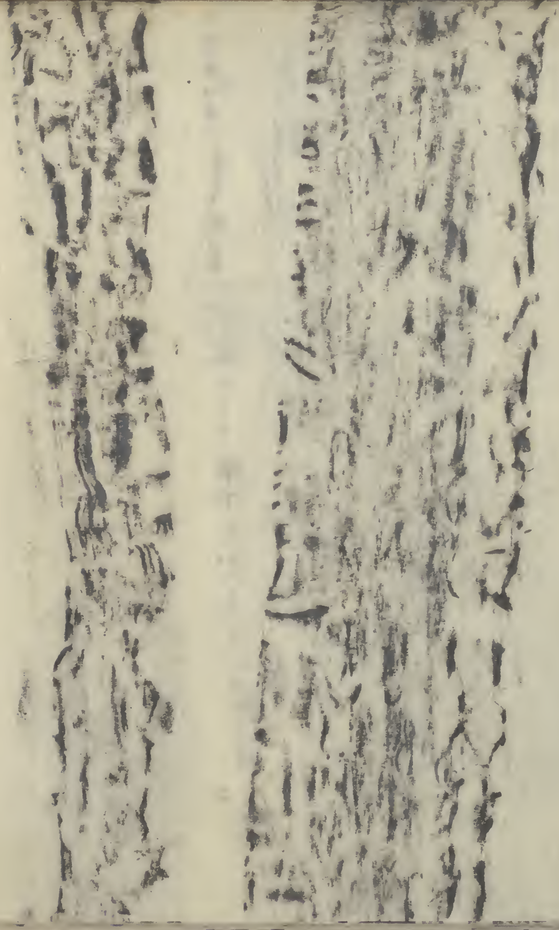


セツプ　十七年十二月若林高久氏持帰所也



様留昆布　二本之　様留

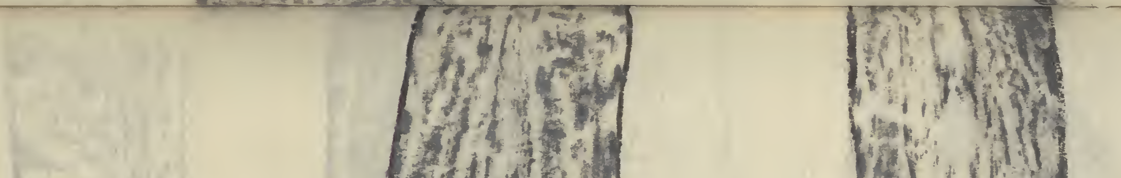
長壱丈八尺許

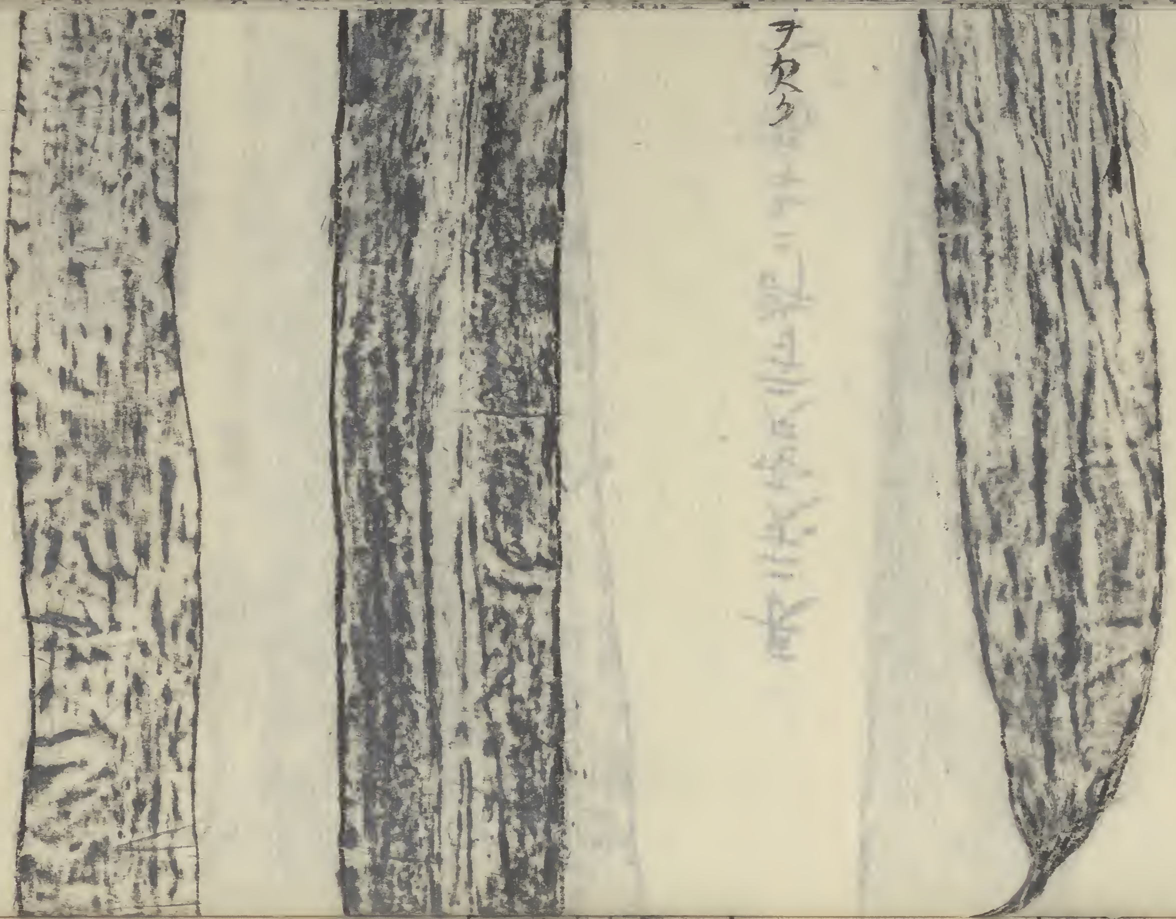


十七年十二月 若林高久氏持帰処也

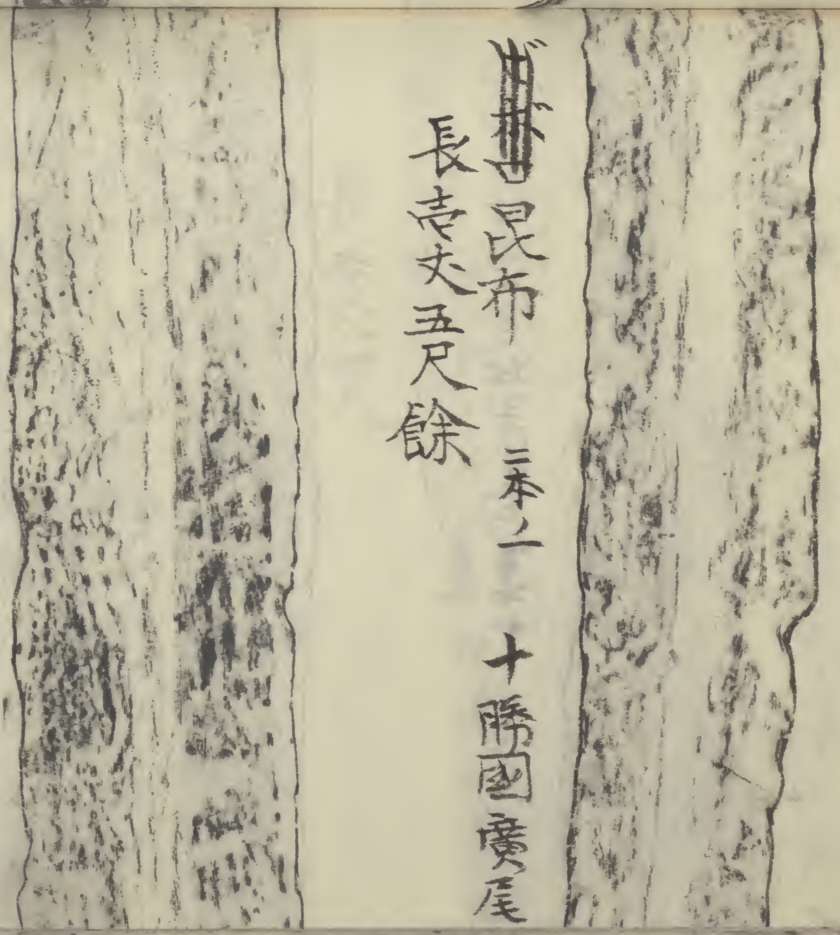
昆布 二本之 様留

長二丈壱尺二寸許ニシテ尚先キ

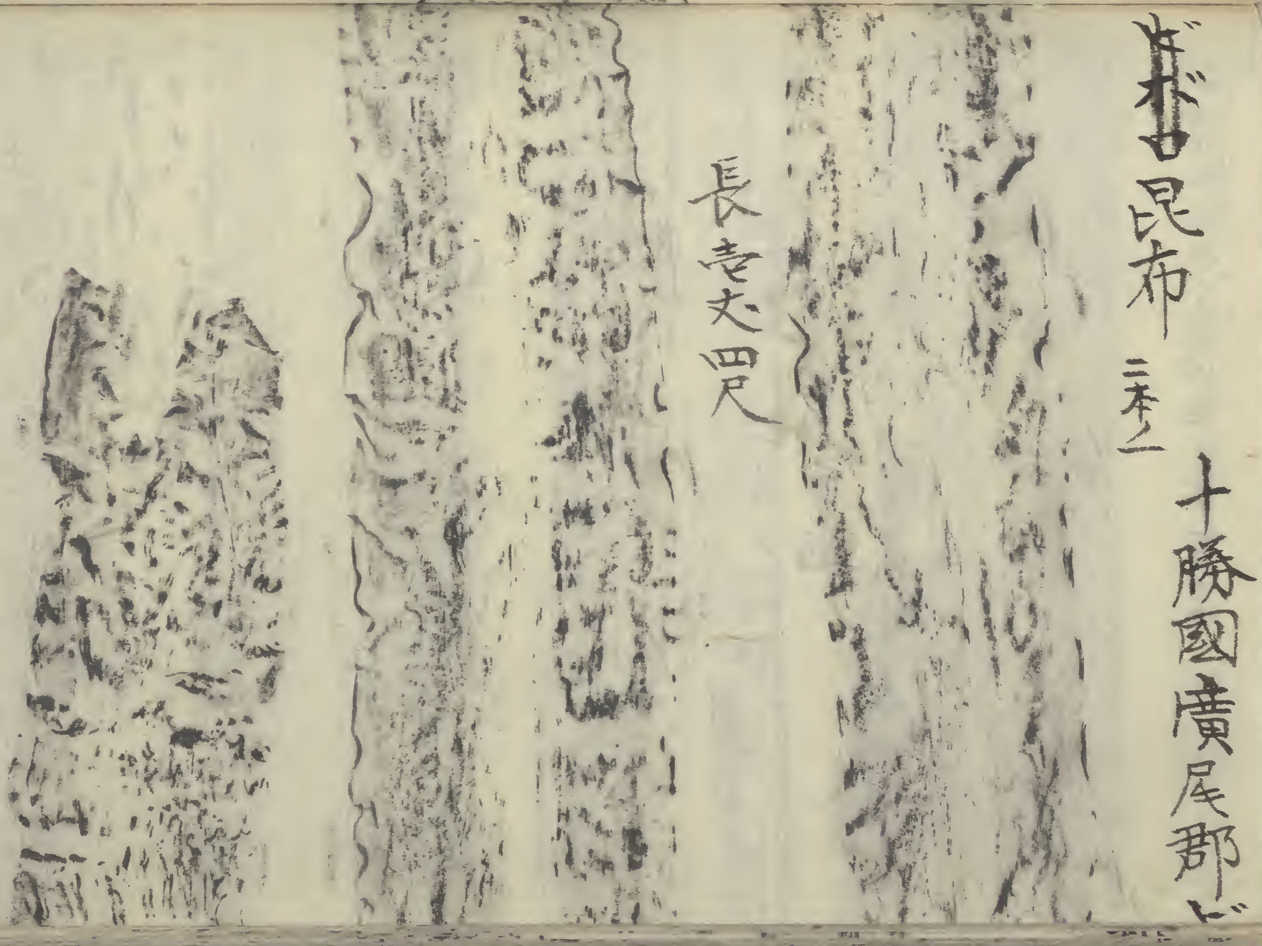




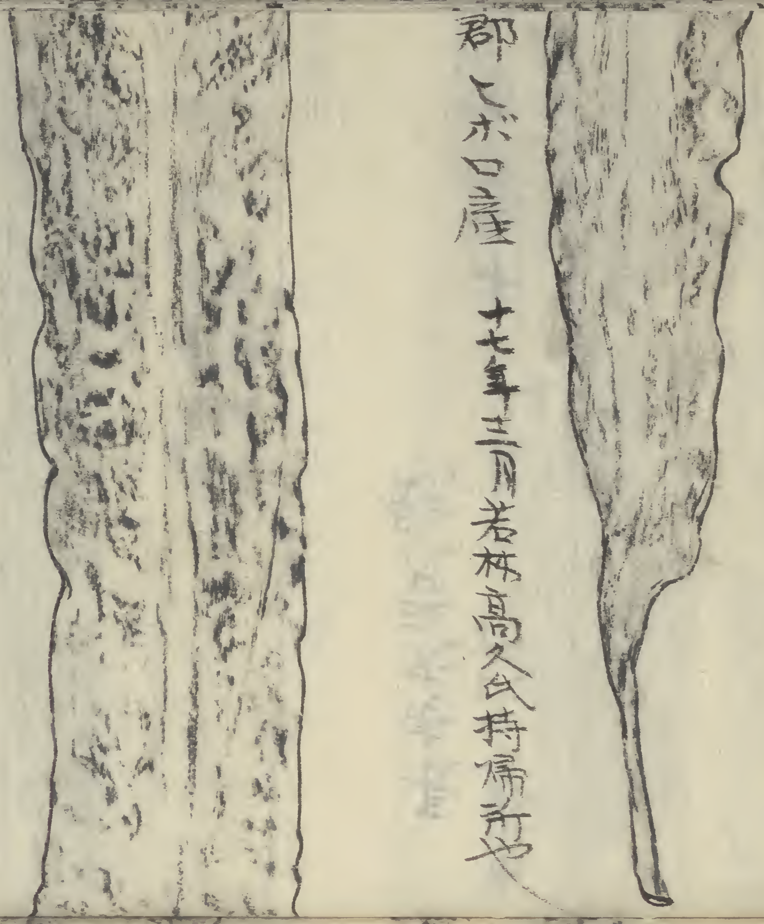
十七年十二月若林高久氏持帰所也



[illegible]昆布　三本之一　十勝國廣尾
長壹丈五尺餘



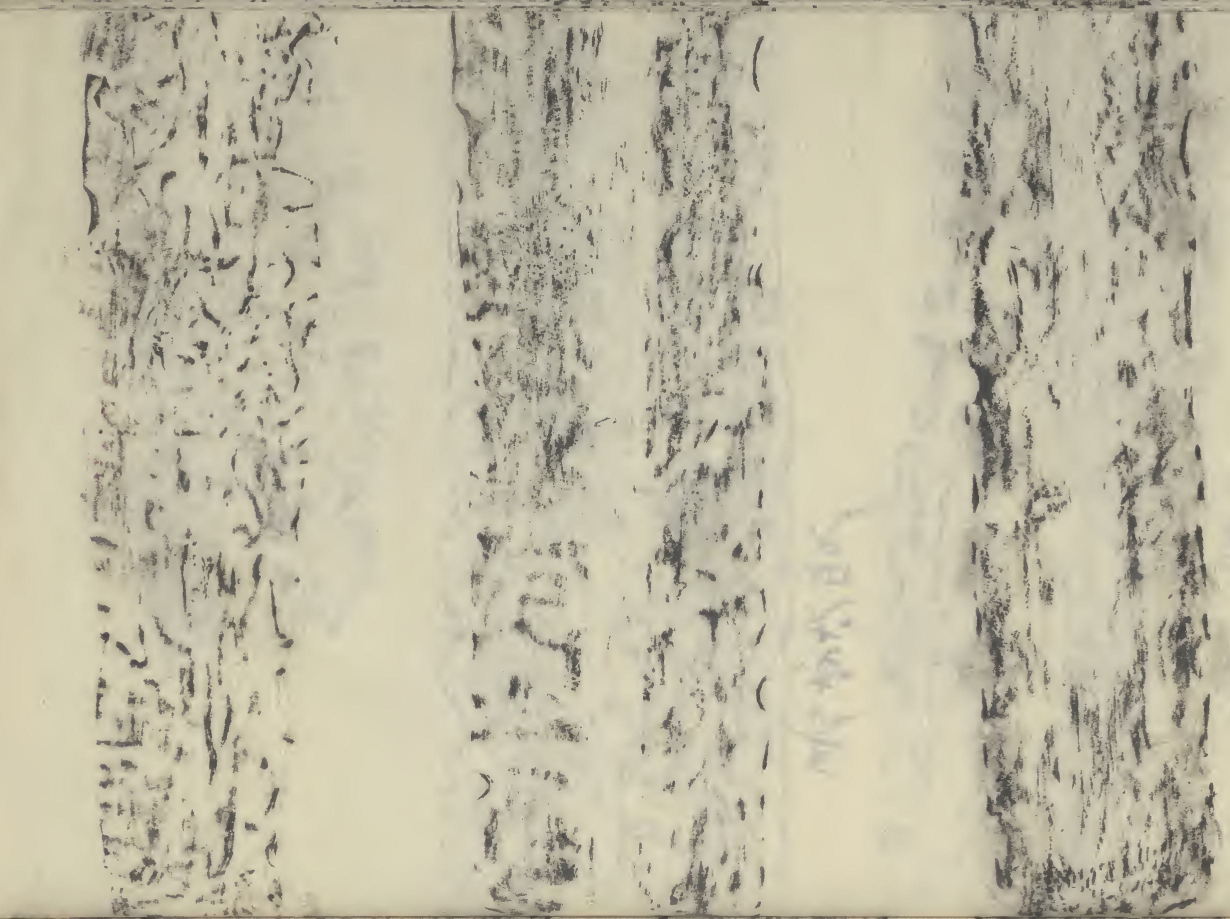
十勝國廣尾郡ビ
ボロ昆布
三本之
長壹丈四尺



郡ヒボロ産
十七年三月若林高久氏持帰所也

ヘボロ産

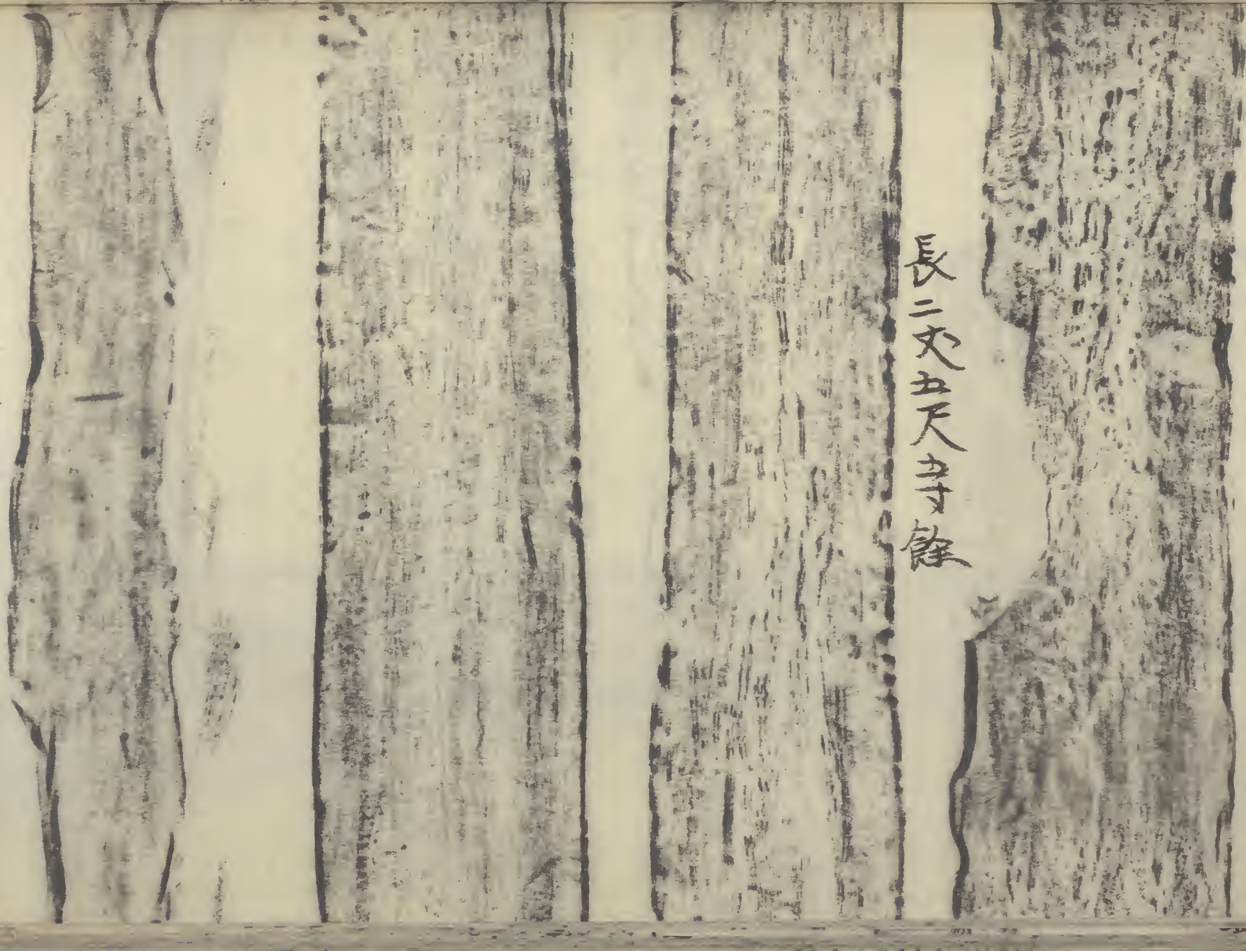
十七年十二月若林高久氏持帰ル所也

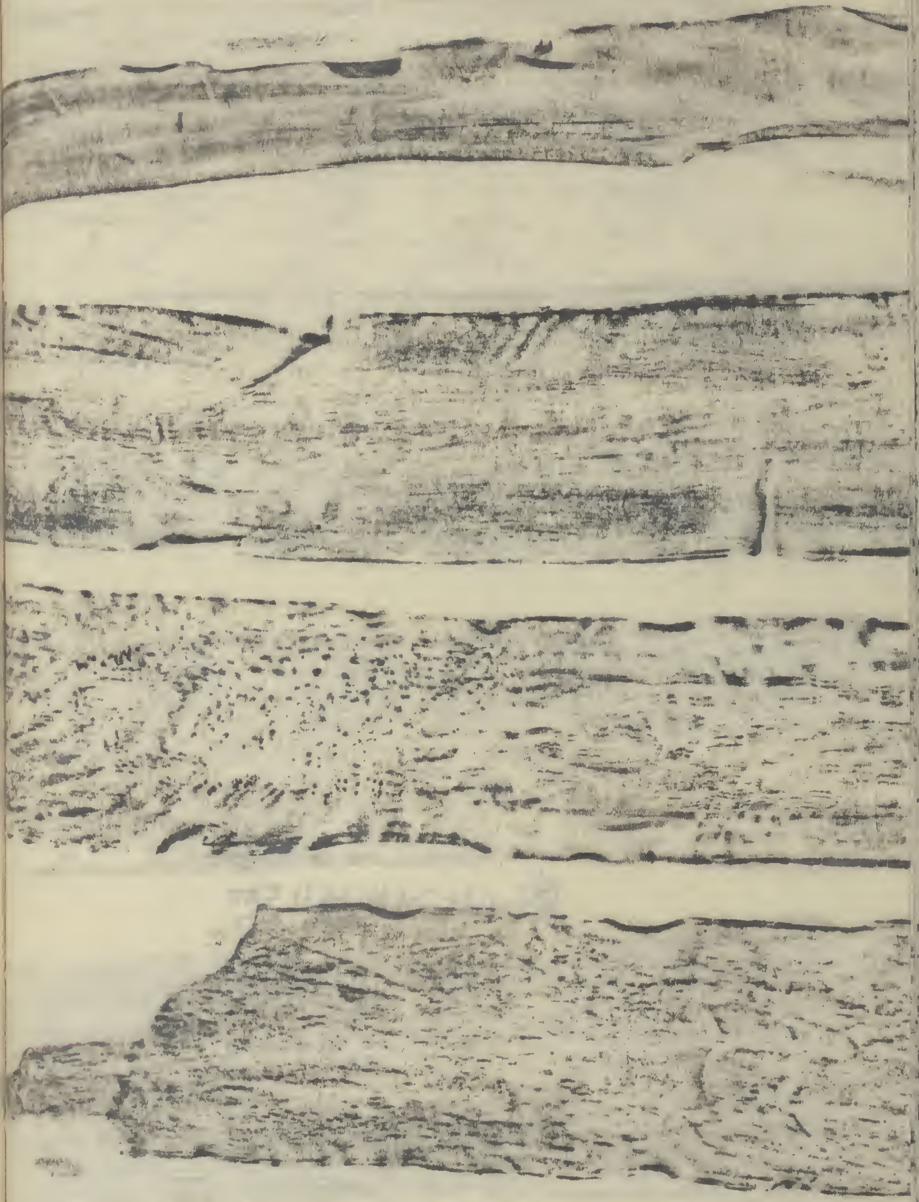


昆布

落石

長二丈五尺三寸餘





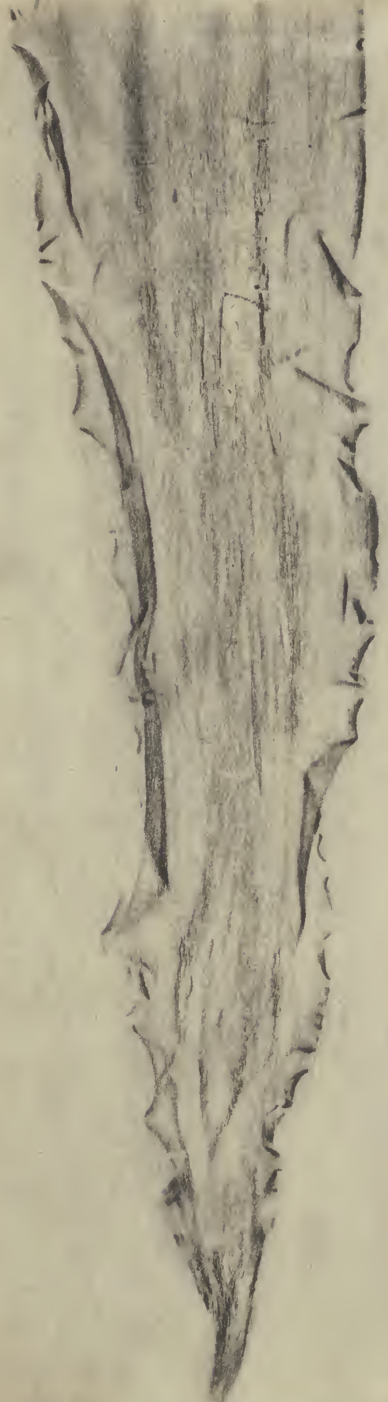
細布（ホソメ）

方言　盆布（ボンメ）　陸前本吉郡小泉村産

大ナルハ長サ八尺八寸餘　幅三寸五分　小ナルハ長サ三尺等　幅三寸ヨリ四寸ニ至ル　尚上部缺損ス

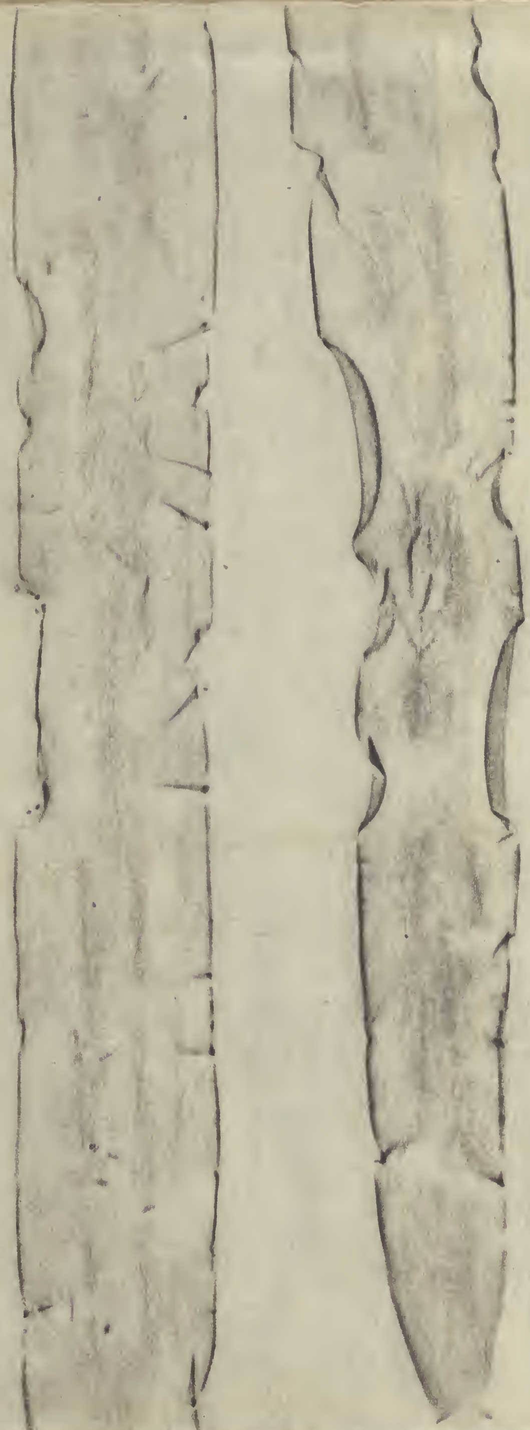
色緑ニシテ暗黒ヲ帯ヒ所々本色ニ変シタルハ日ヲ経ルニ因ルナラン　質薄クシテ中部ハ稍厚ク両辺薄ク

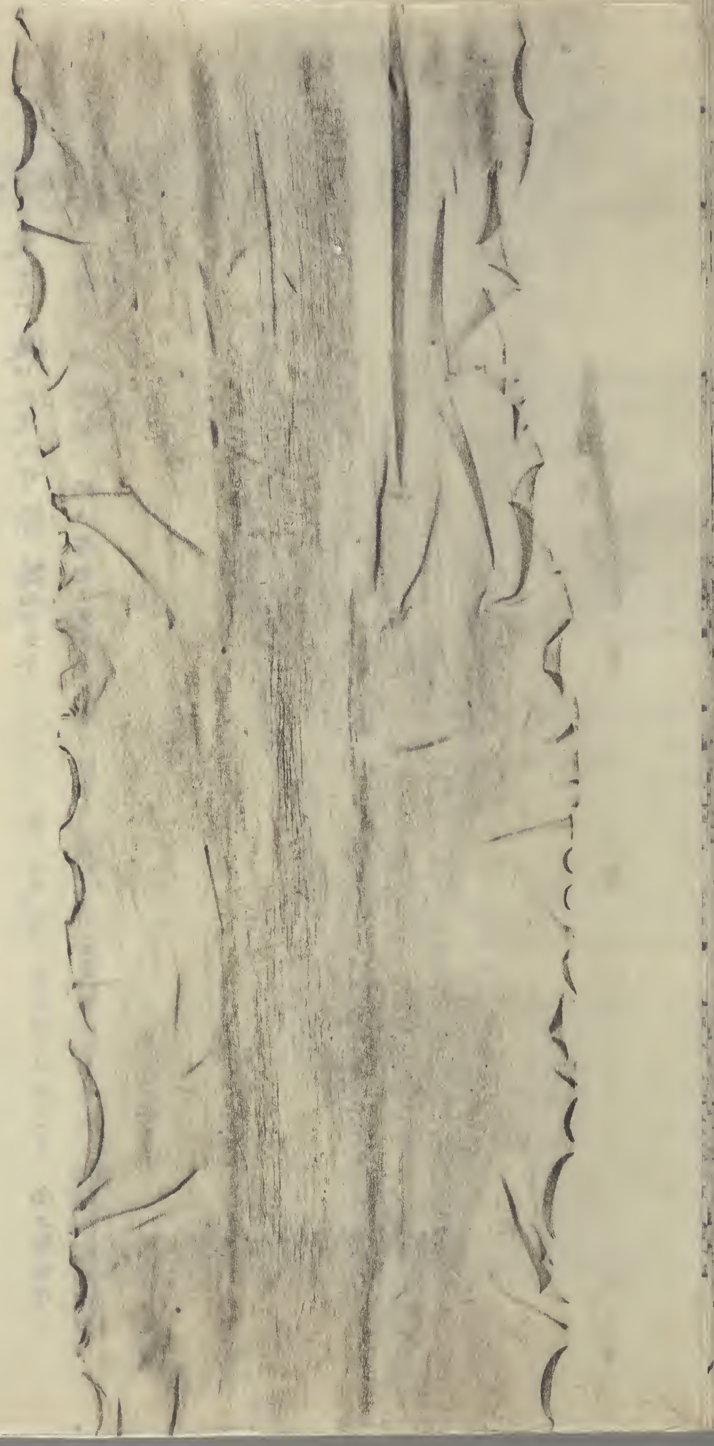
弛緩シテ波状ヲナス

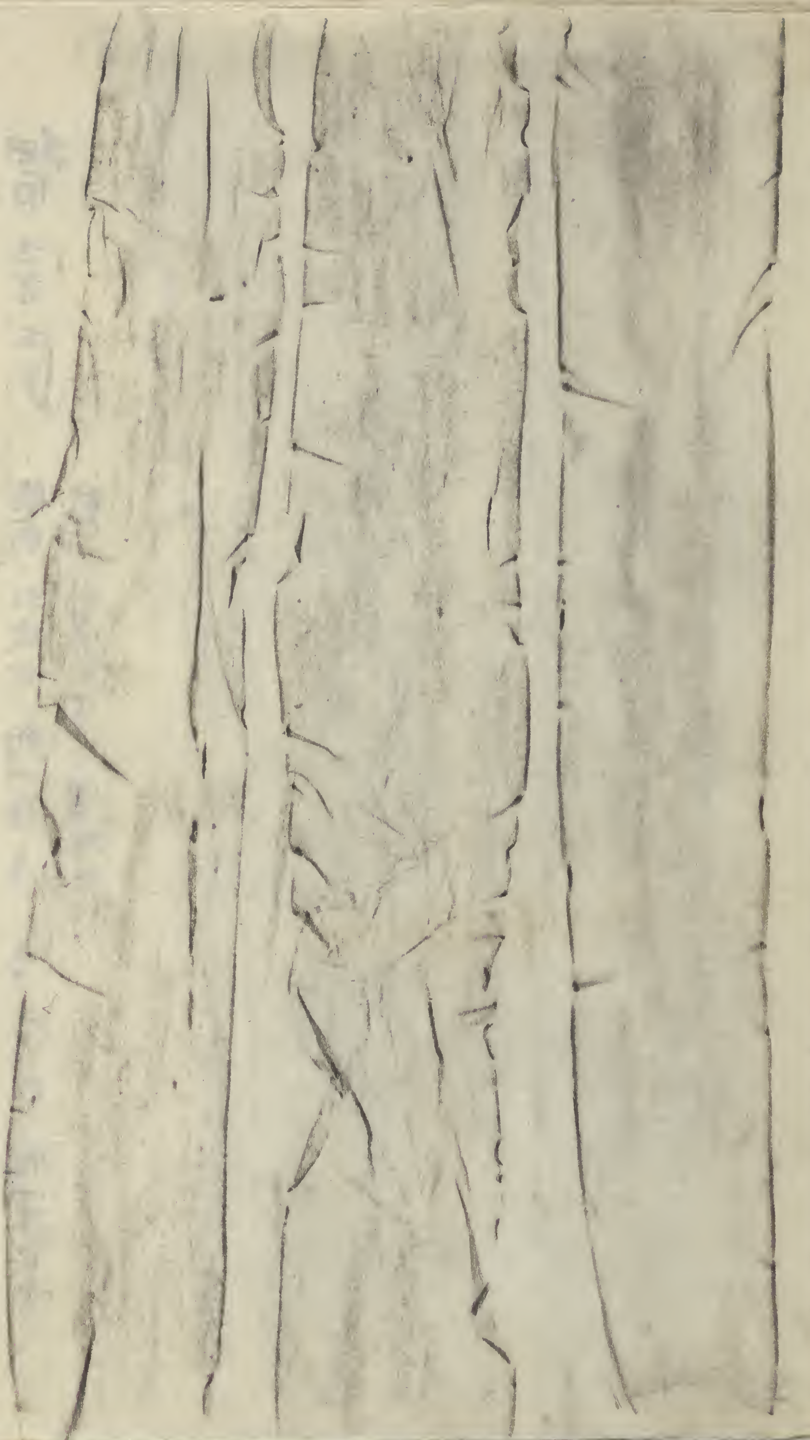


細布（ホソメ） 方言ボシメ

陸前 牡鹿郡 新山濱産 長サ五尺四寸 幅一寸六分
狭キ所ハ一寸五分アリテ濃緑色ナリ





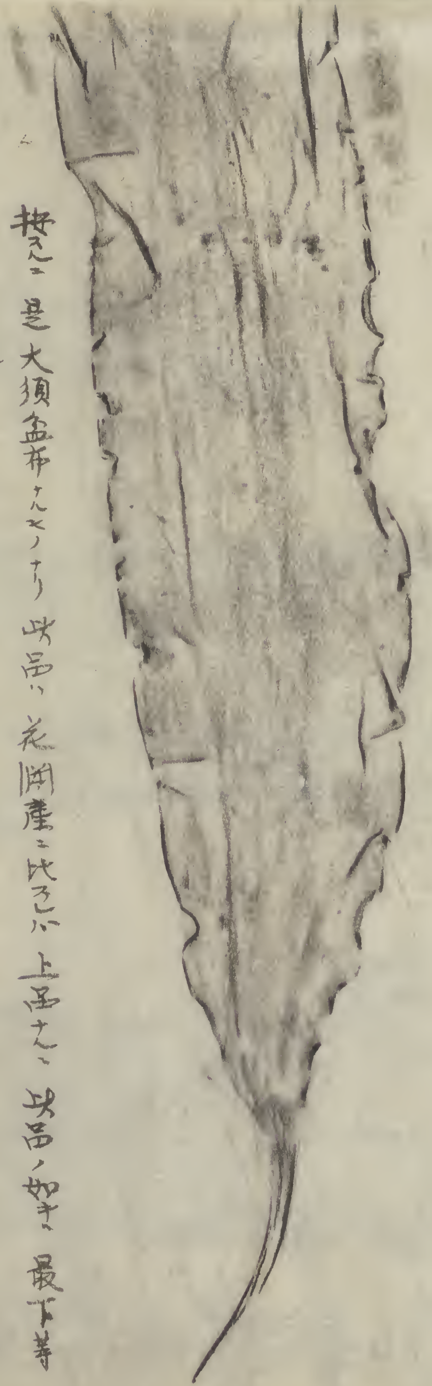


四

昆布　方言ボンメ　陸前桃生郡大須浜産　長五尺ヨリ四尺マデ幅一寸半許

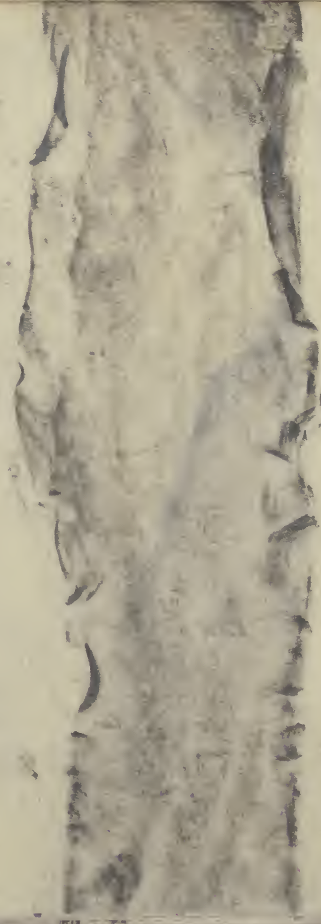
今此乾物ヲ見ルニ　長五尺許ノ者ヲ繋キテ二尺許ノ長サニ至リ之ヲ上部ヲ束子

一束トス　幅闊キハ二寸八分アリ　質薄ク暗緑色ナリ

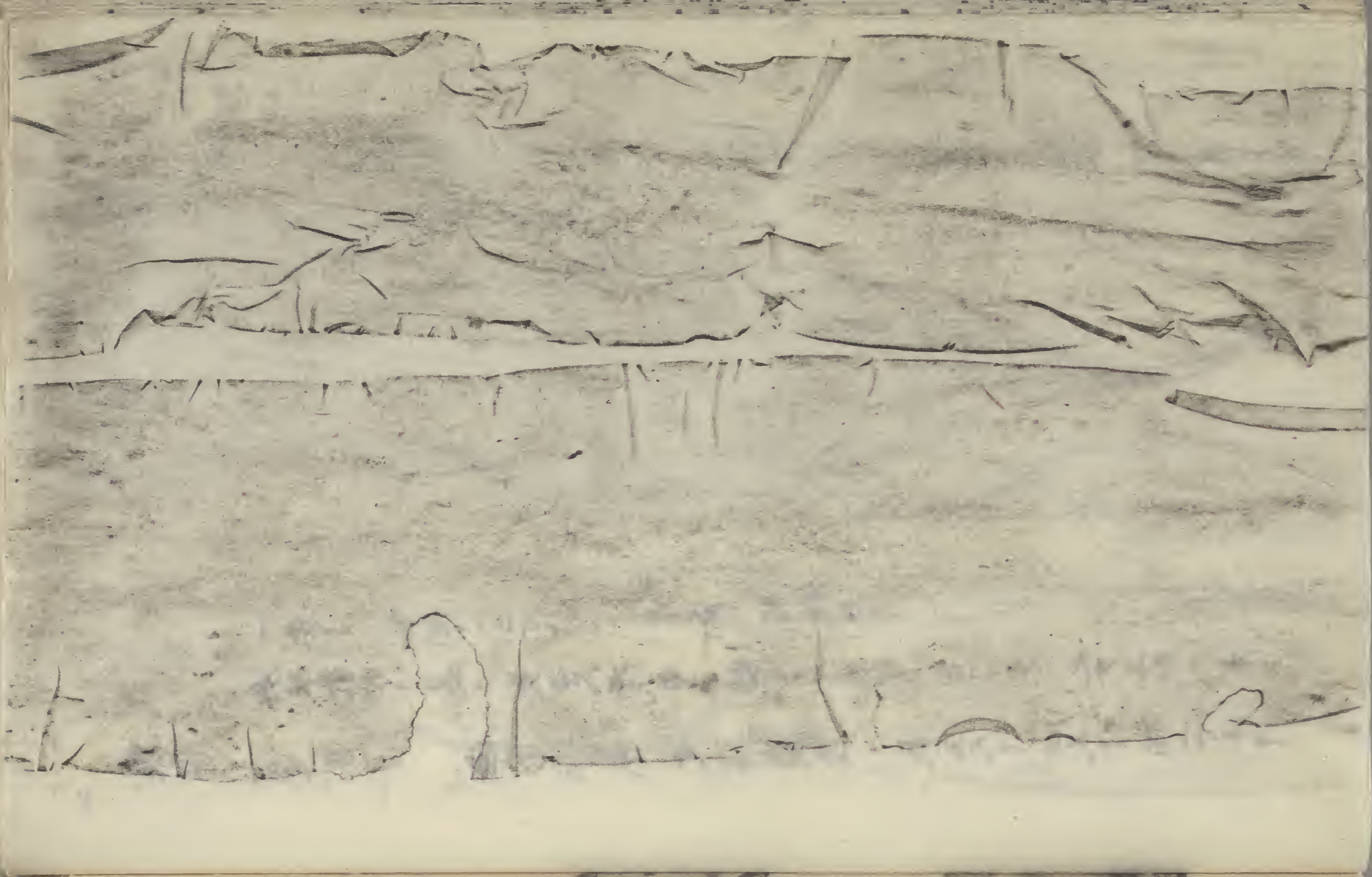


按ズルニ是大須昆布ナルモノナリ　此品ハ花咲産ニ比スレバ上品ナルモ　此品ノ如キハ最下等

ナルモノナラン



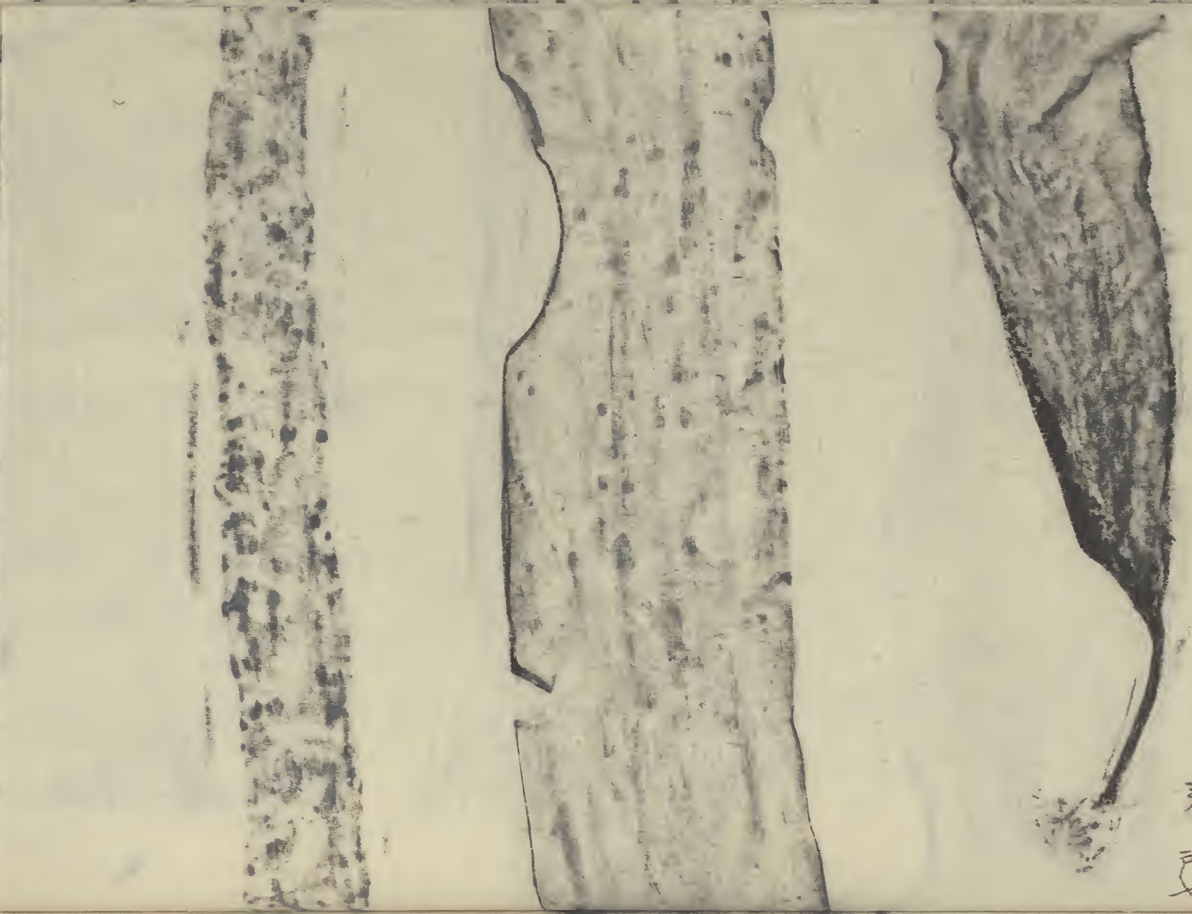
細布　宮城縣陸前國牡鹿郡



東京大学総合図書館

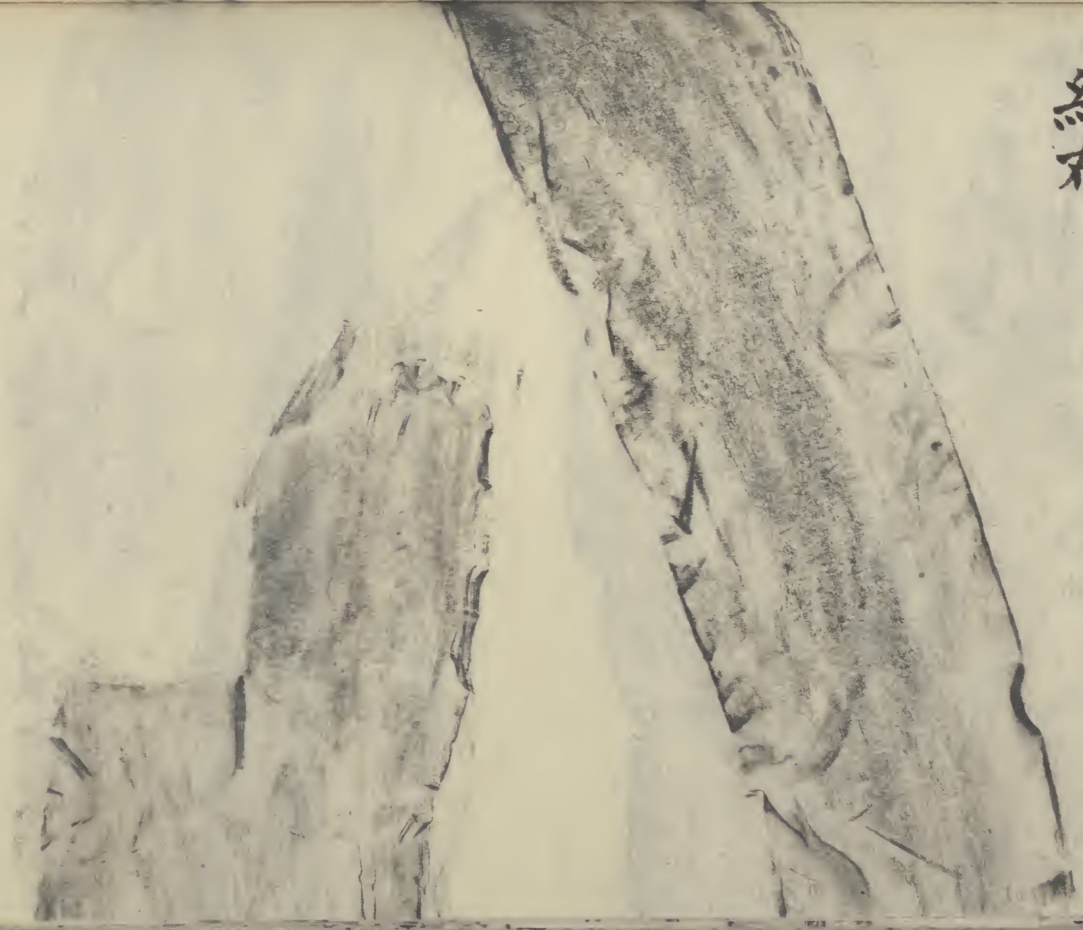
寄磯濱産

明治十七年五月山本勝次氏携帯シ来リシ所也

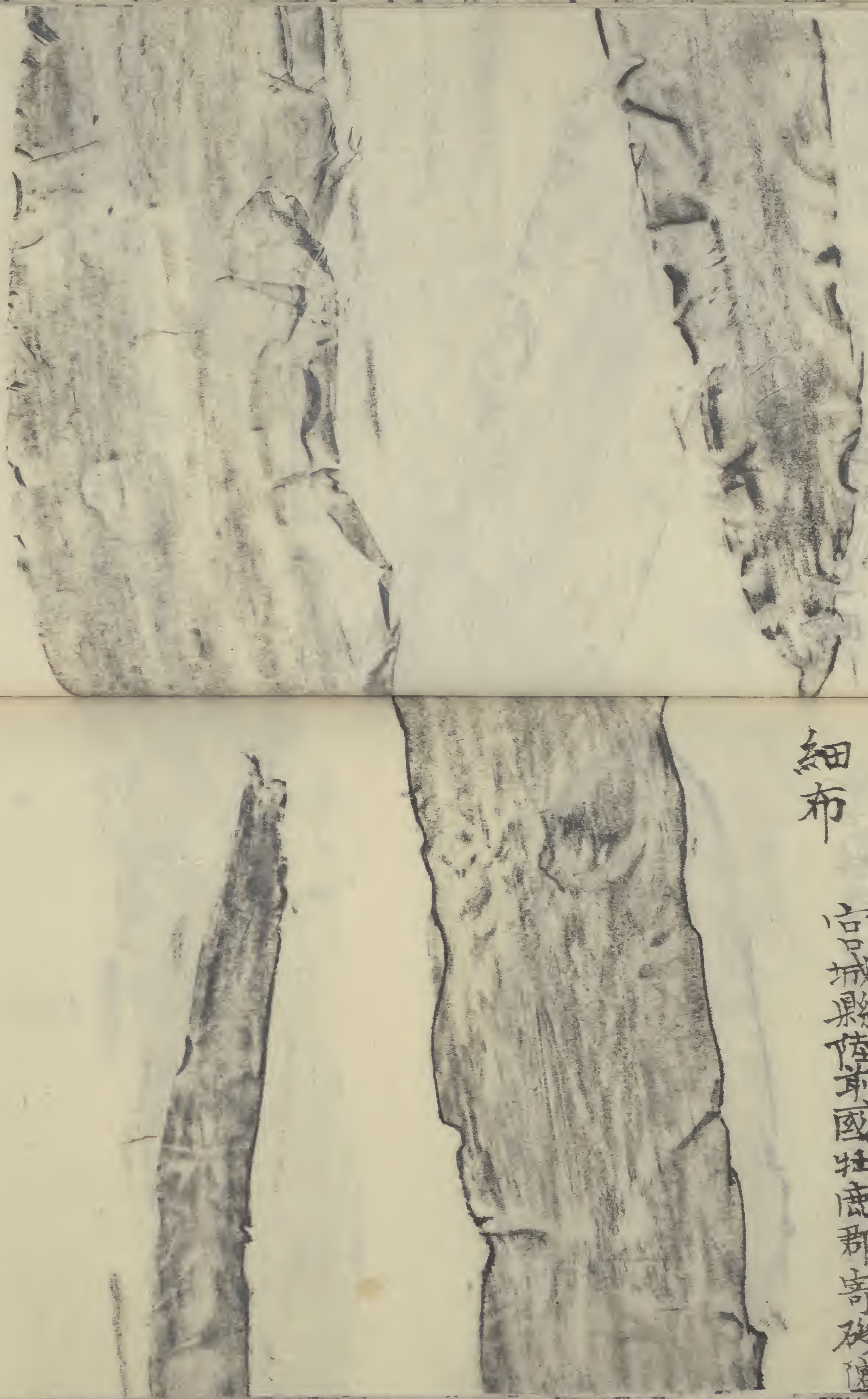


細布

船越



東京大学総合図書館



細布

宮城縣陸前國牡鹿郡寄磯濵

東京大学総合図書館

産　明治十七年五月山本勝次氏持帰ル所也

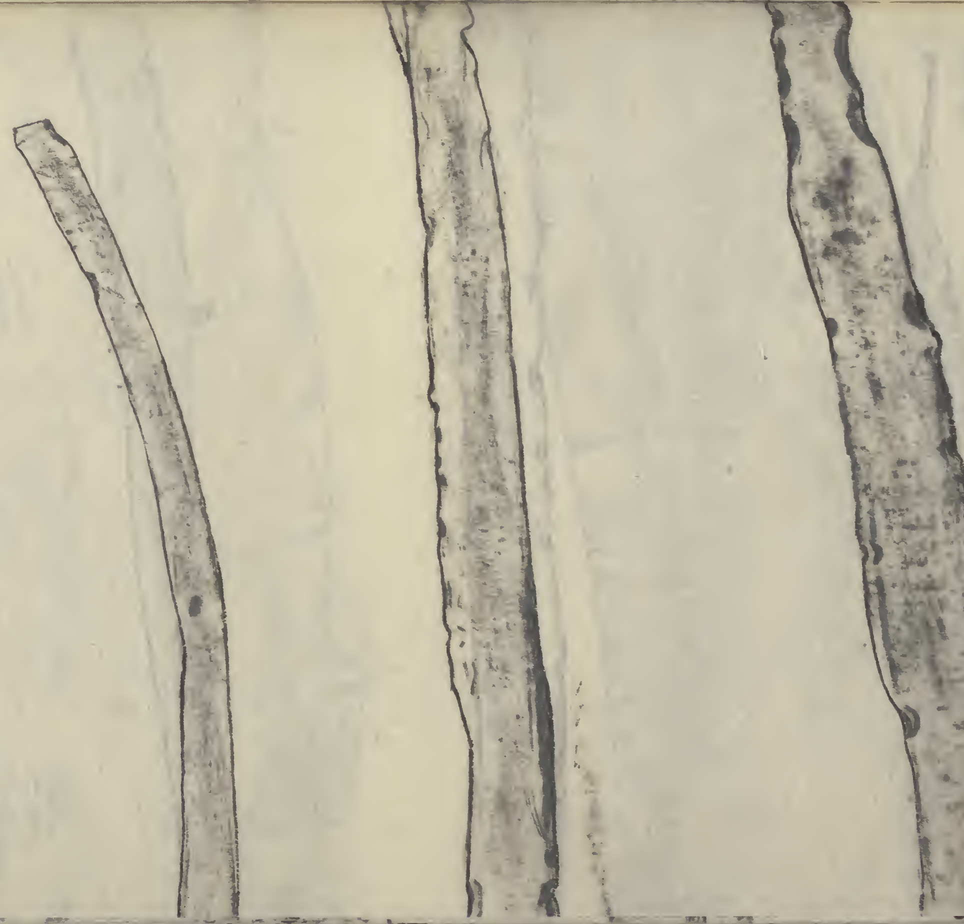
大須細布　宮城縣下陸前國本吉郡

東京大学総合図書館

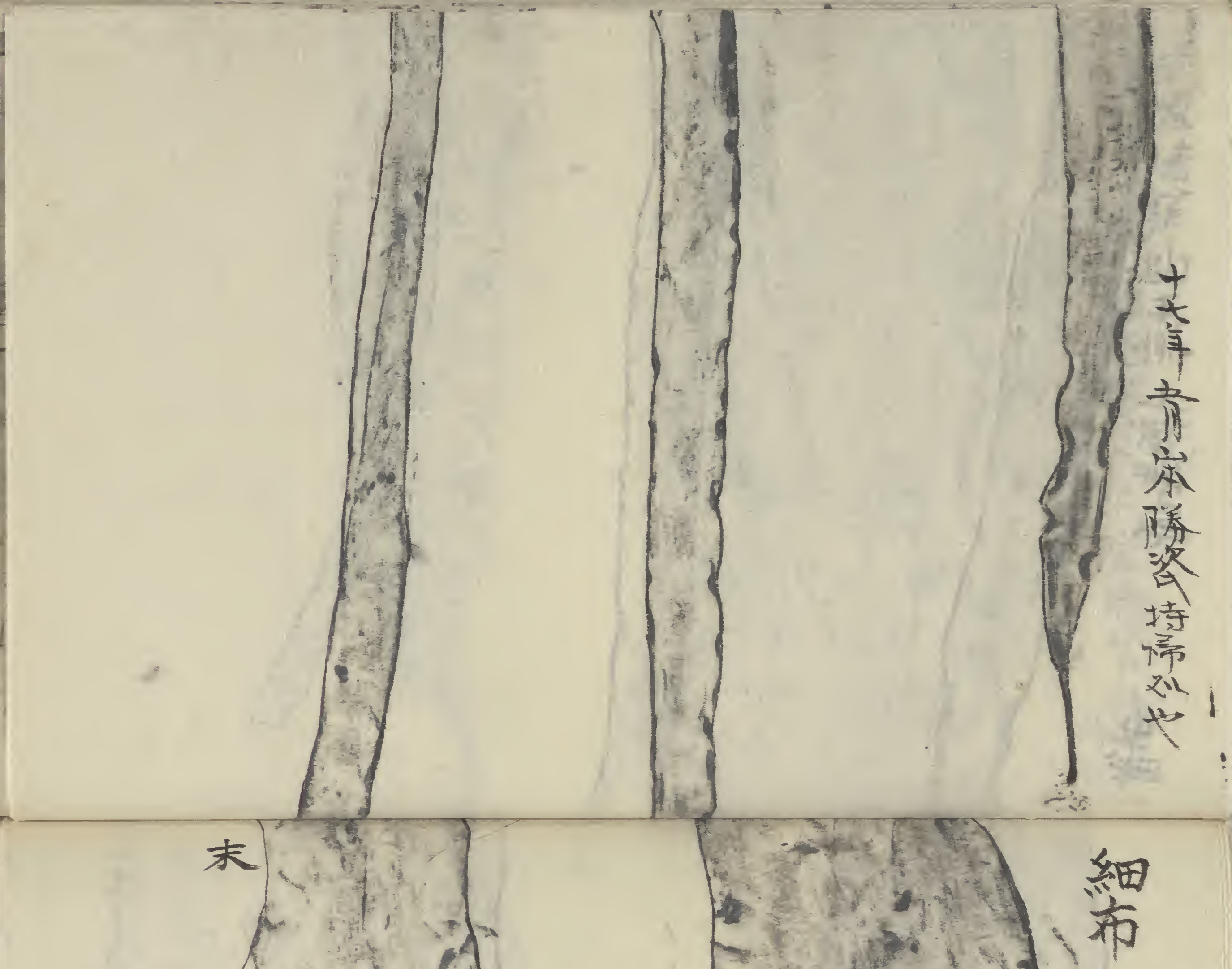
口郡大須濱産 明治十七年五月山本勝次氏持帰ル所也

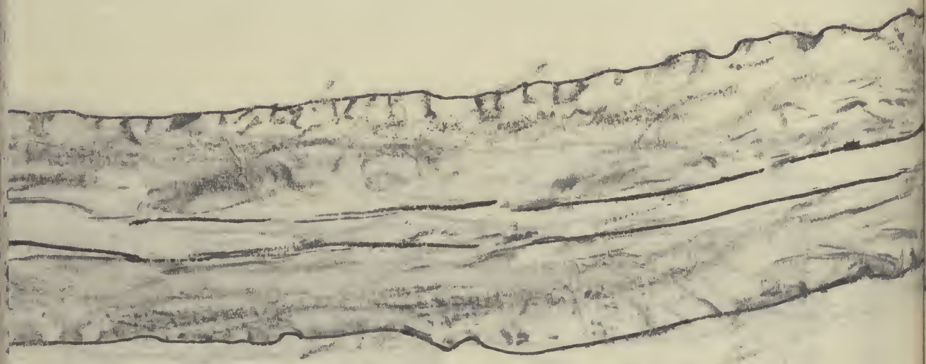
細布

宮城縣下桃生郡熊澤濱産



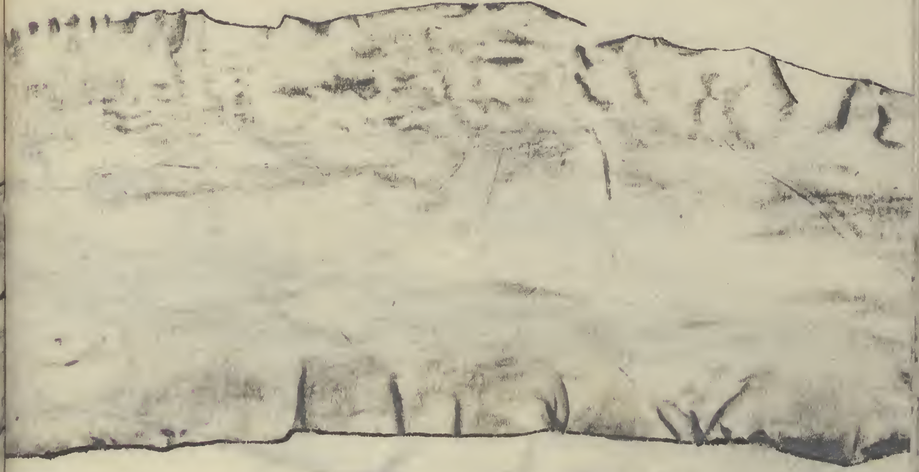
東京大学総合図書館

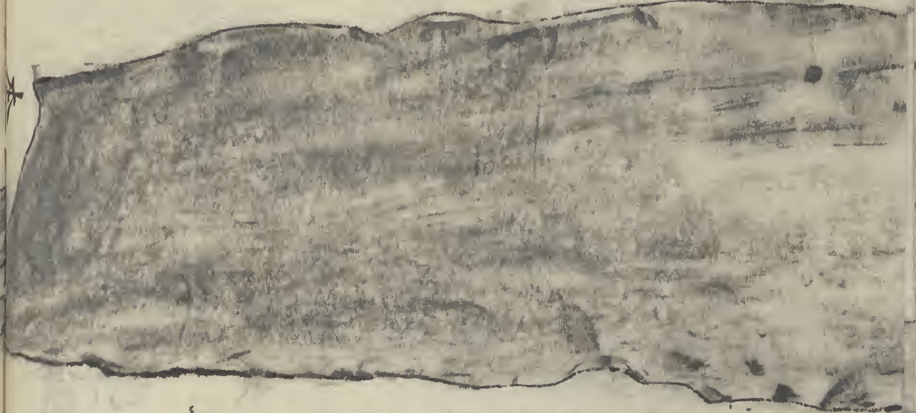

十七年青木勝資持帰ル也
細布
宮城縣下桃生郡小泉村産
長サ三尺餘ニシテ本末ヲ切リテアリ
末



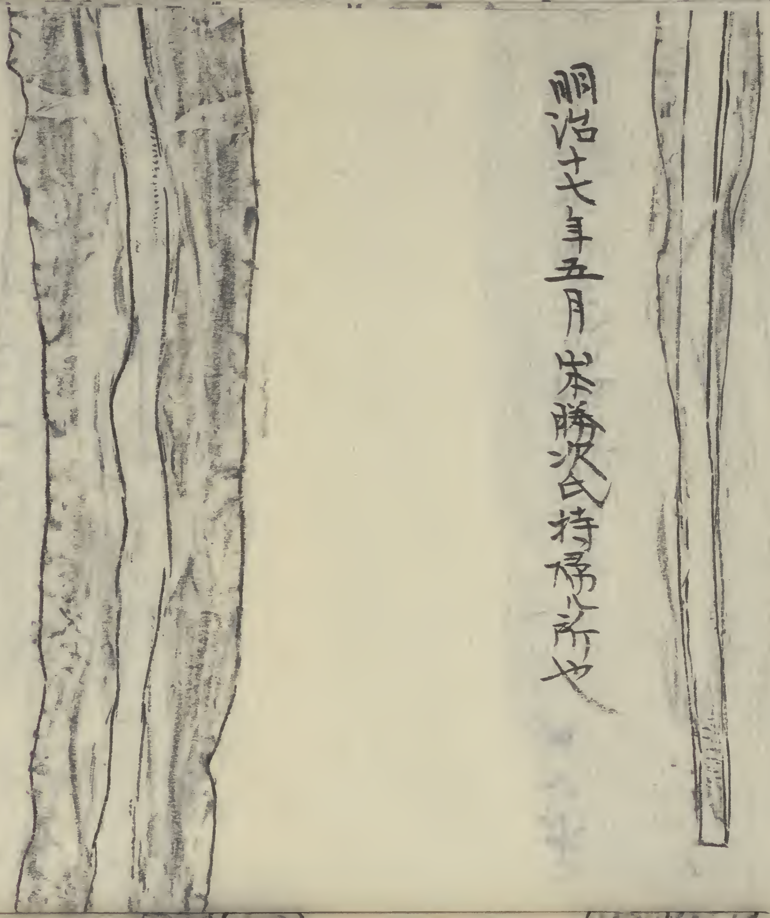
ホツノメ

宮城縣下陸前本吉郡泉村産

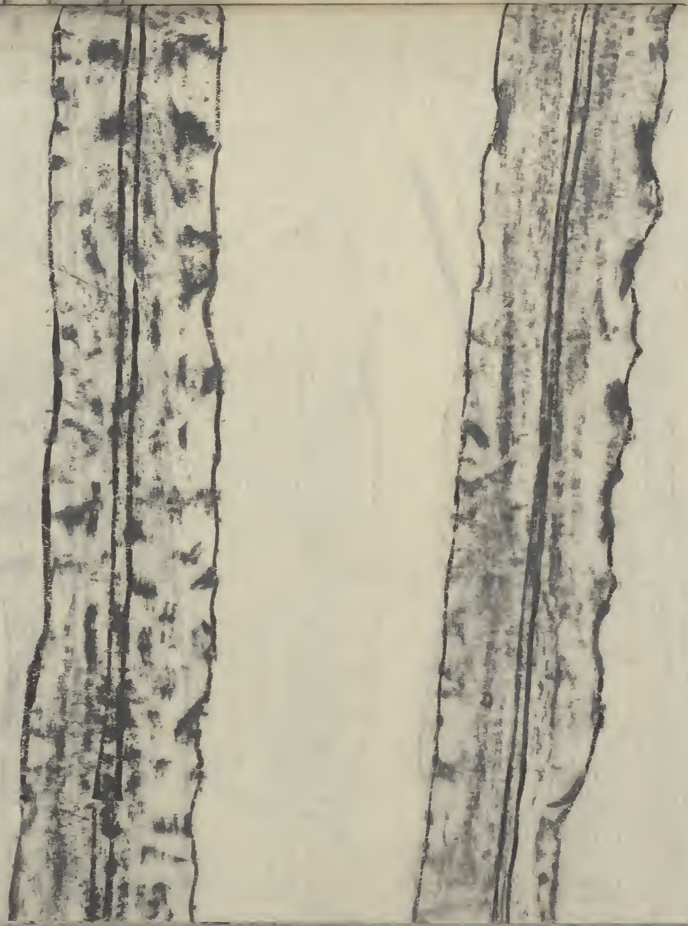




十三年五月小林勝次氏持摺所也

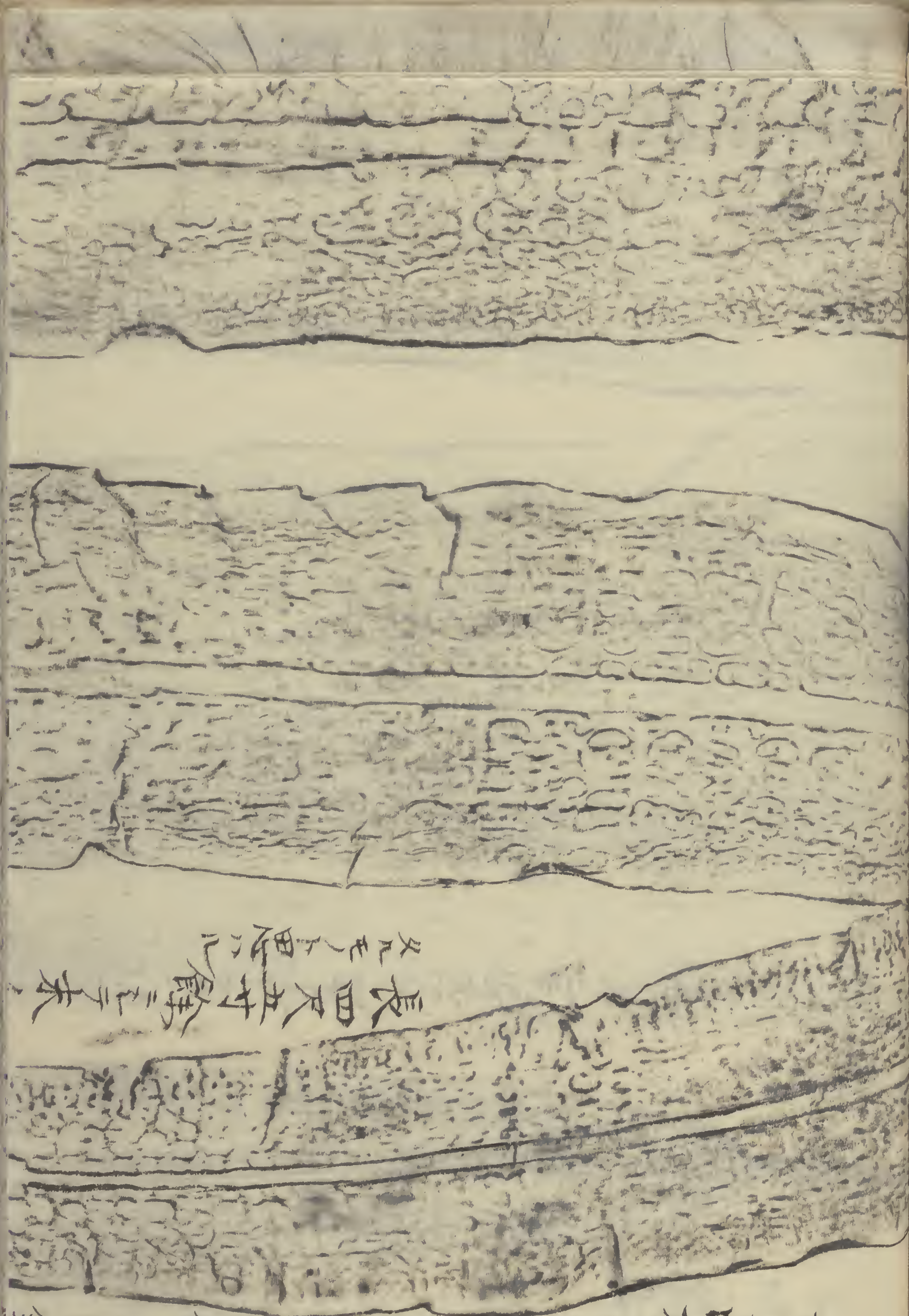


明治十七年五月宋勝次氏持帰ル所也



細布

青森縣下北郡



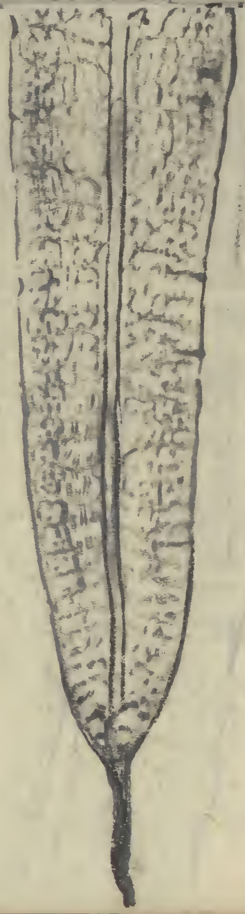
長田只五郎寄ニ係ル末
ヌルモノ田野ニ

トコロ民布ノ一圖
根室縣下釧路國釧

別海屋村吉田清右衛門十六年末掘出品

路産

明治十三年十二月若林高久氏持帰ル所也

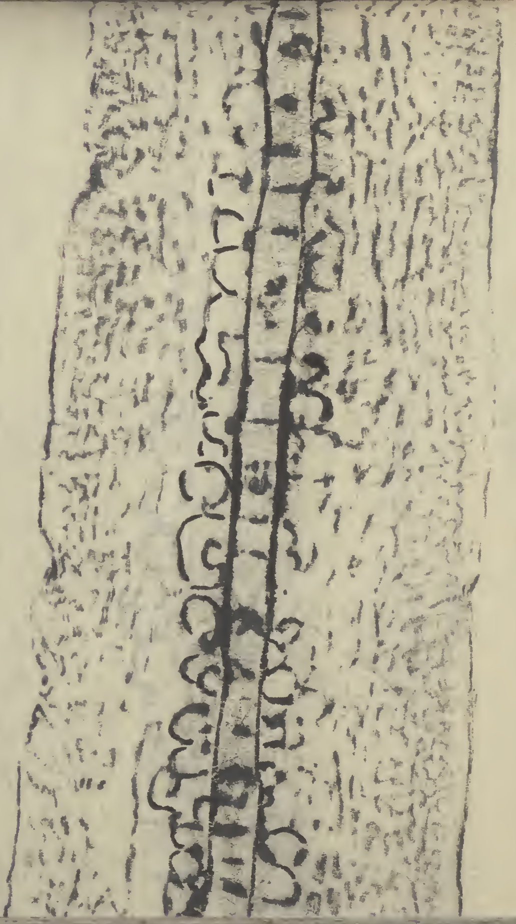


方ハ欠損シテナシ尤末ノ方茶褐色ニシテ海中ニテ已ニ敗ケ

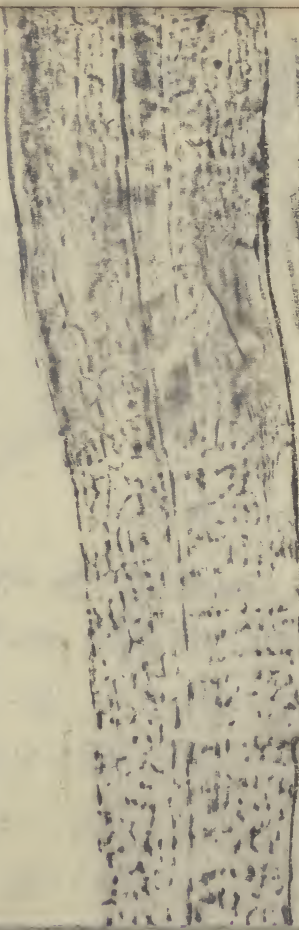
トロヽ昆布

イノ二圖

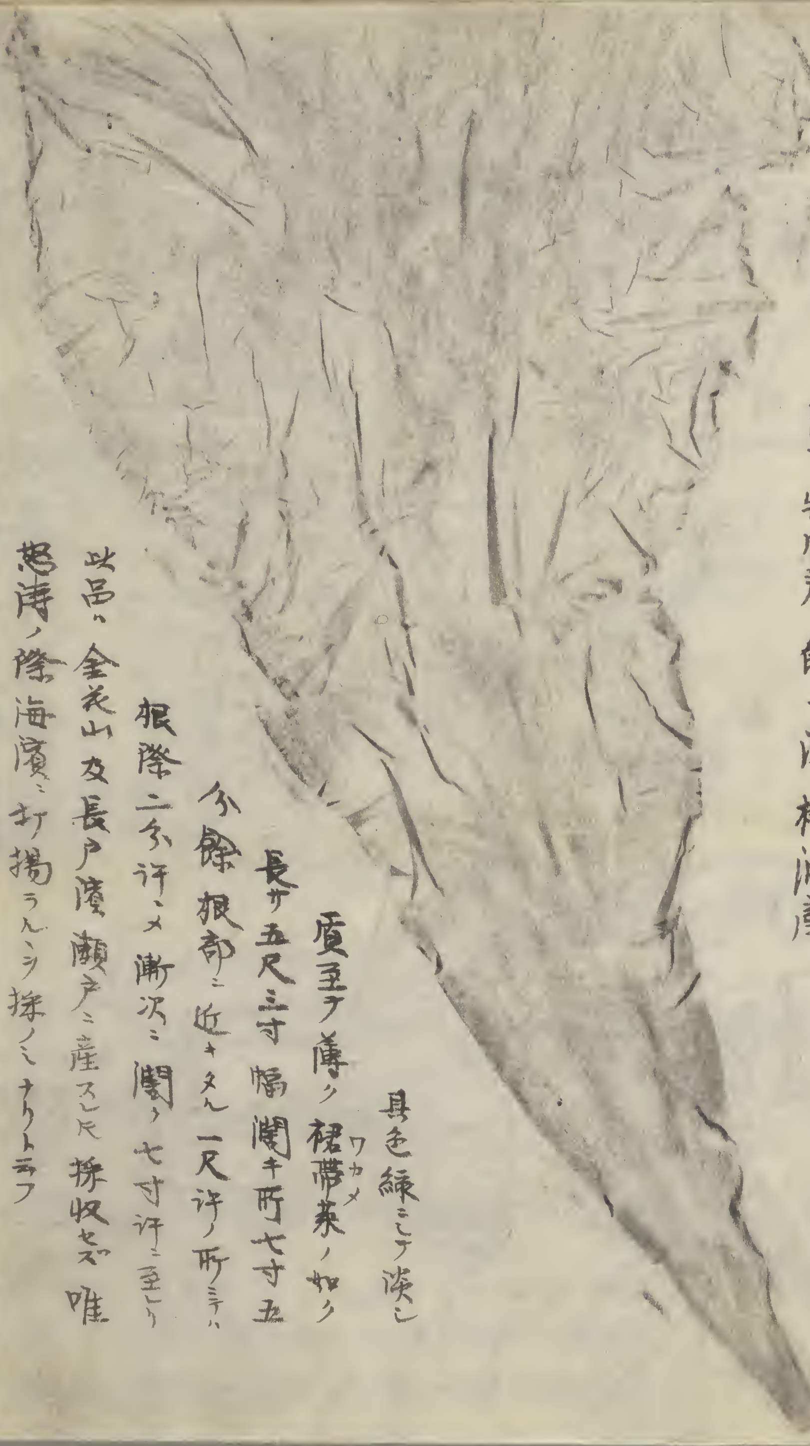
此モノハイノ二圖ニツヾキタルモノナリ



トロヽ昆布　根室縣下釧路國釧路



長六尺許ニシテ末端欠損セリ

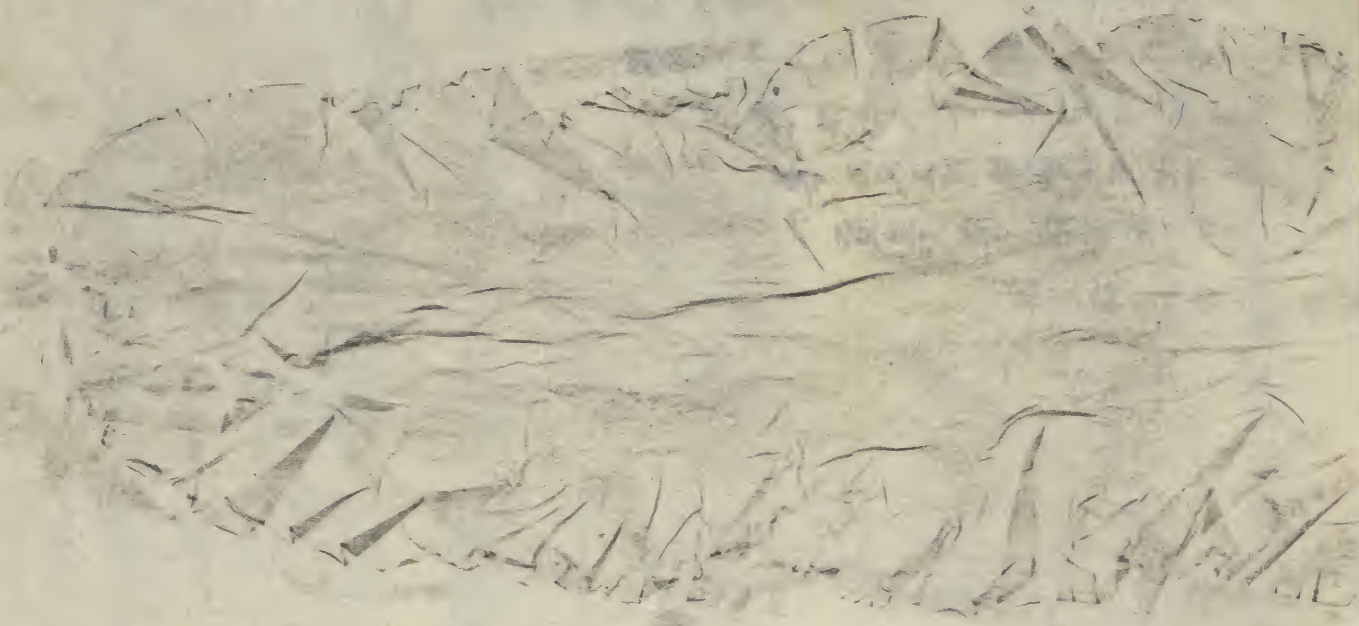


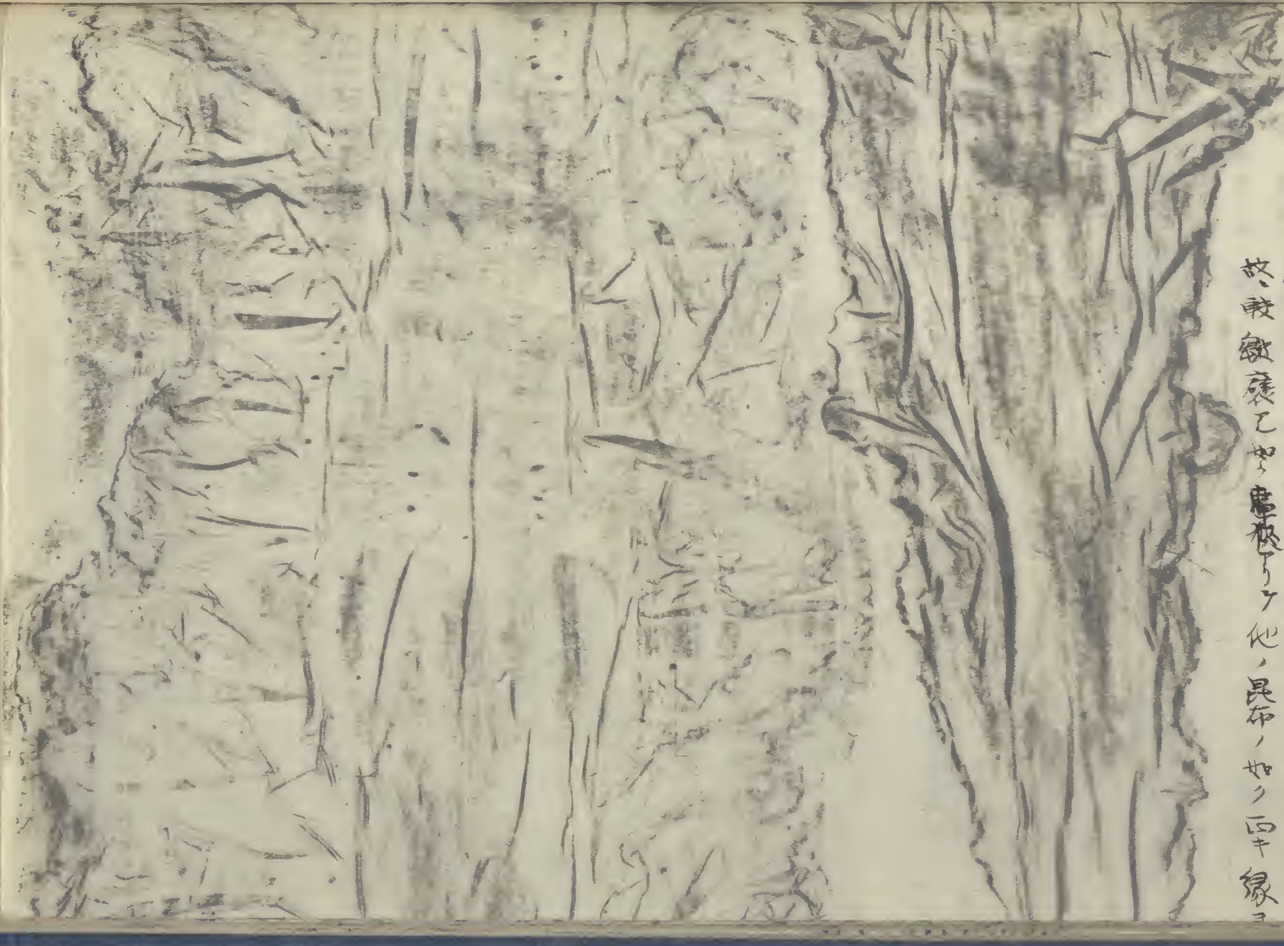
ホツカ

陸中牡鹿郡 飯子濱 横浦産

其色緑ニシテ淡ク
質至テ薄ク裙帯菜（ワカメ）ノ如ク
長サ五尺三寸 幅闊キ所七寸五
分餘 根部ニ近キ処ハ一尺許ノ所ニテハ
根際ニ分許ニシテ漸次ニ闊ク七寸許ニ至ル
此品ハ金花山及長戸濱瀬戸ニ産スレド採収セズ唯
怒涛ノ際海濱ニ打揚ラレシヲ採ルノミナリト云フ

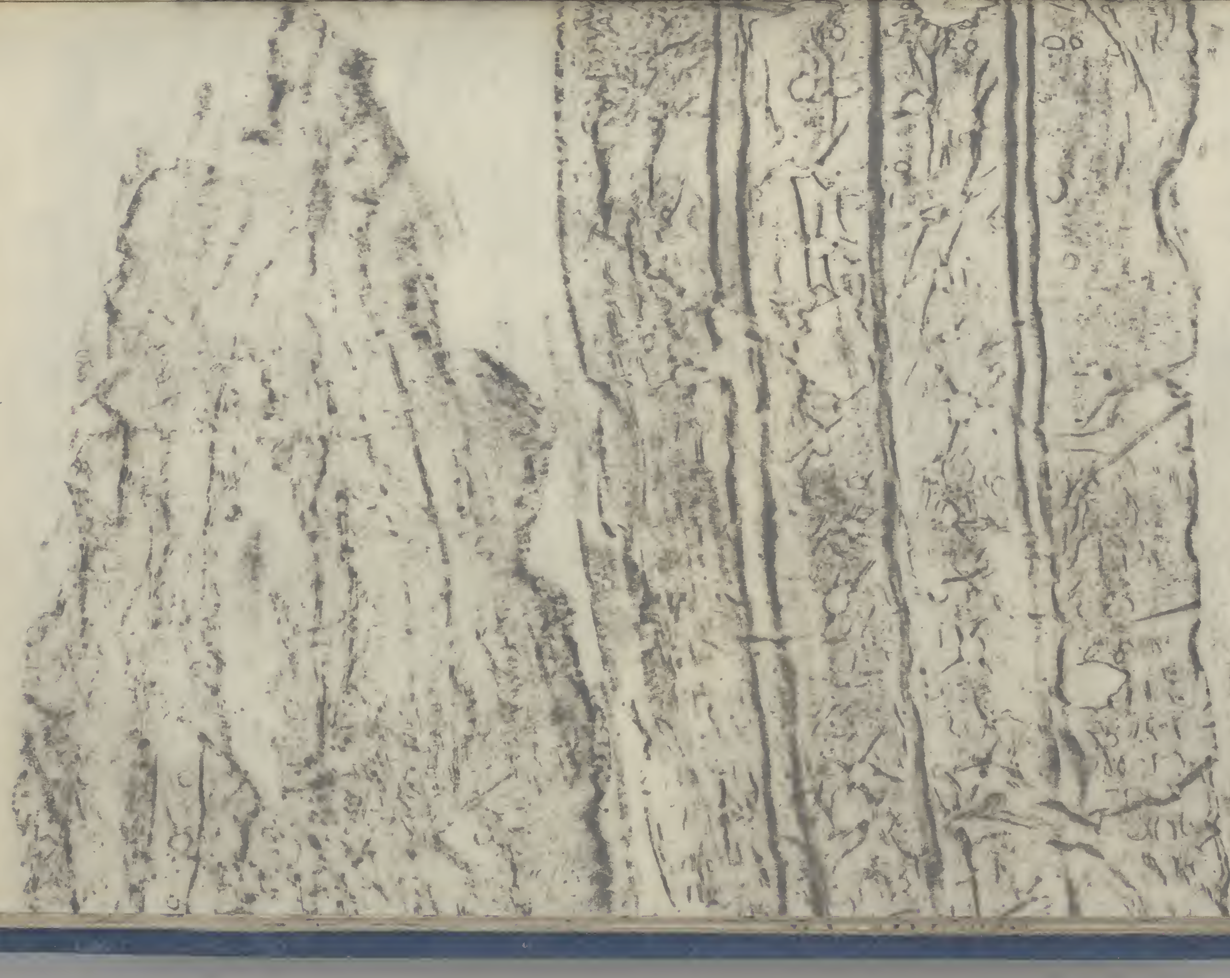
産 明治十七年十二月若林高久氏持参セ





浦昆布（ヨリコンブ）

陸中釜石ノ海ニ生ニ浪ノ為メ渾着スル者ナリ或ハ布豺昆布（メンコ）
今之ヲ按スルニ長七尺幅広キ所五寸葉面ニ中節アル如ク是ニヒ
故ニ鮫皺ノ如キ凹凸アリテ他ノ昆布ノ如ク両キ縁ヨ



アナメ

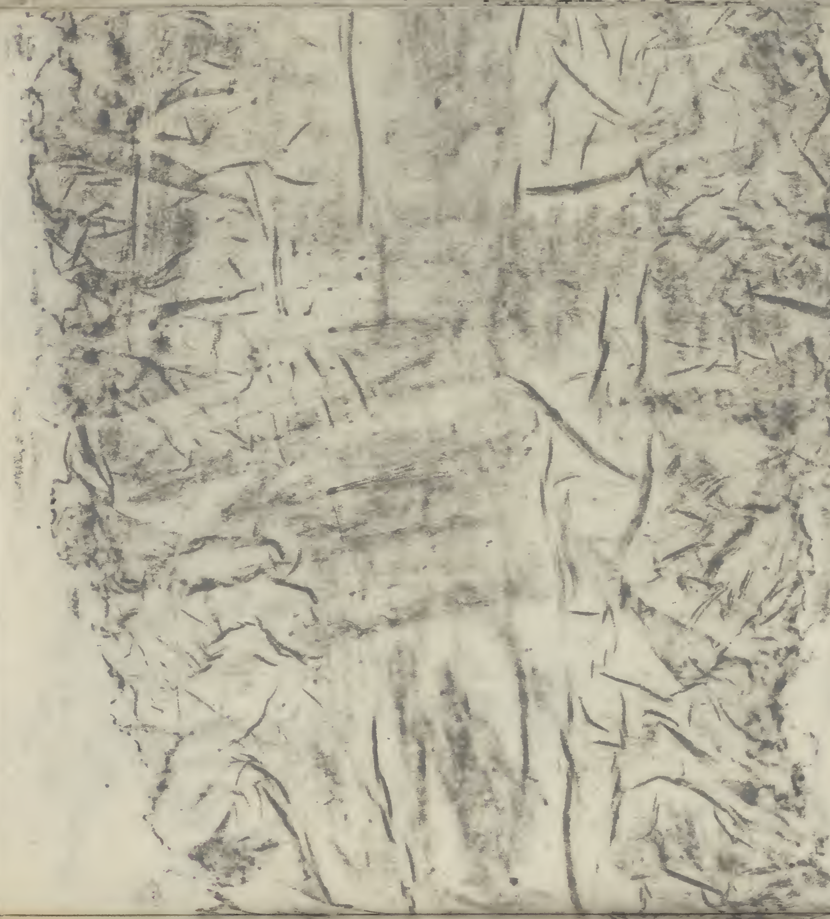
陸中釜石ノ海底　昆布ノ属ナレド食用セズ

此テハ長三尺余幅四寸余アリ　黄緑色ナリ　新鮮ハ美緑

ニ代用スル外用ユル所ナシト云フ　十九年五月採　河原田盛美氏拓写

別ニ厚肩ヲ具ヘ　茎細クシテ質厚ク　末ニ至ルニ従ヒ益薄ク　両縁ハ延ビ広ガリ

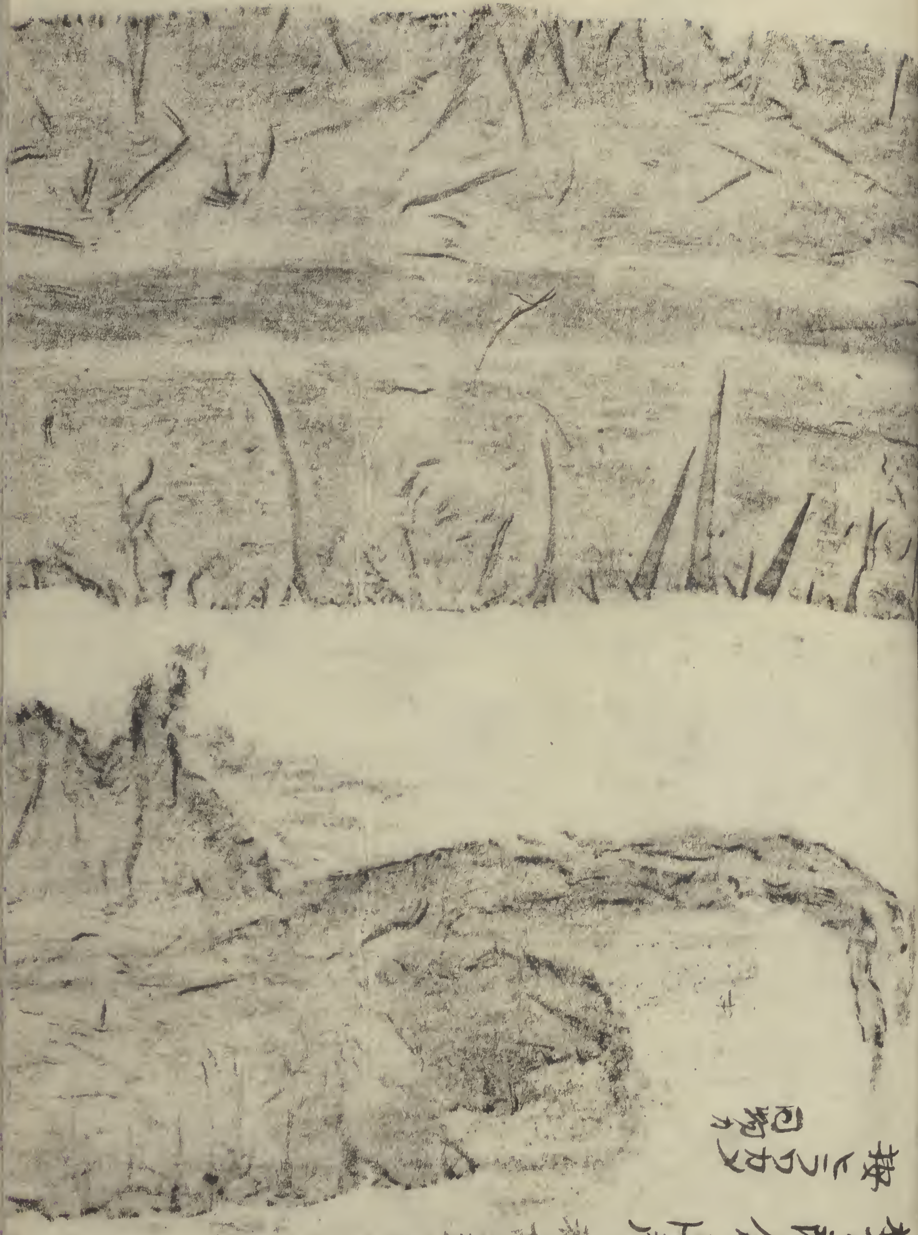
ナサズ　故ニ印シテ如此看ヲナス　今根頭ヲ合スニ　挙ノ暴ノ如クシテ甘味アリ　又新



色ハ如何アリシヤ目下ノ色ハ黄緑色ニシテ　元蒲昆布ノ根頭ノ色ヲ呈

按　宮城県下陸前本吉郡ノ　オニカブ　ト同物ナリ

十九年七月二十日　田中芳男記



明治九年七月得　河田栗蔵ヨリ採得ノ

[illegible]

相州鎌倉ノ海辺

[illegible]

[illegible]

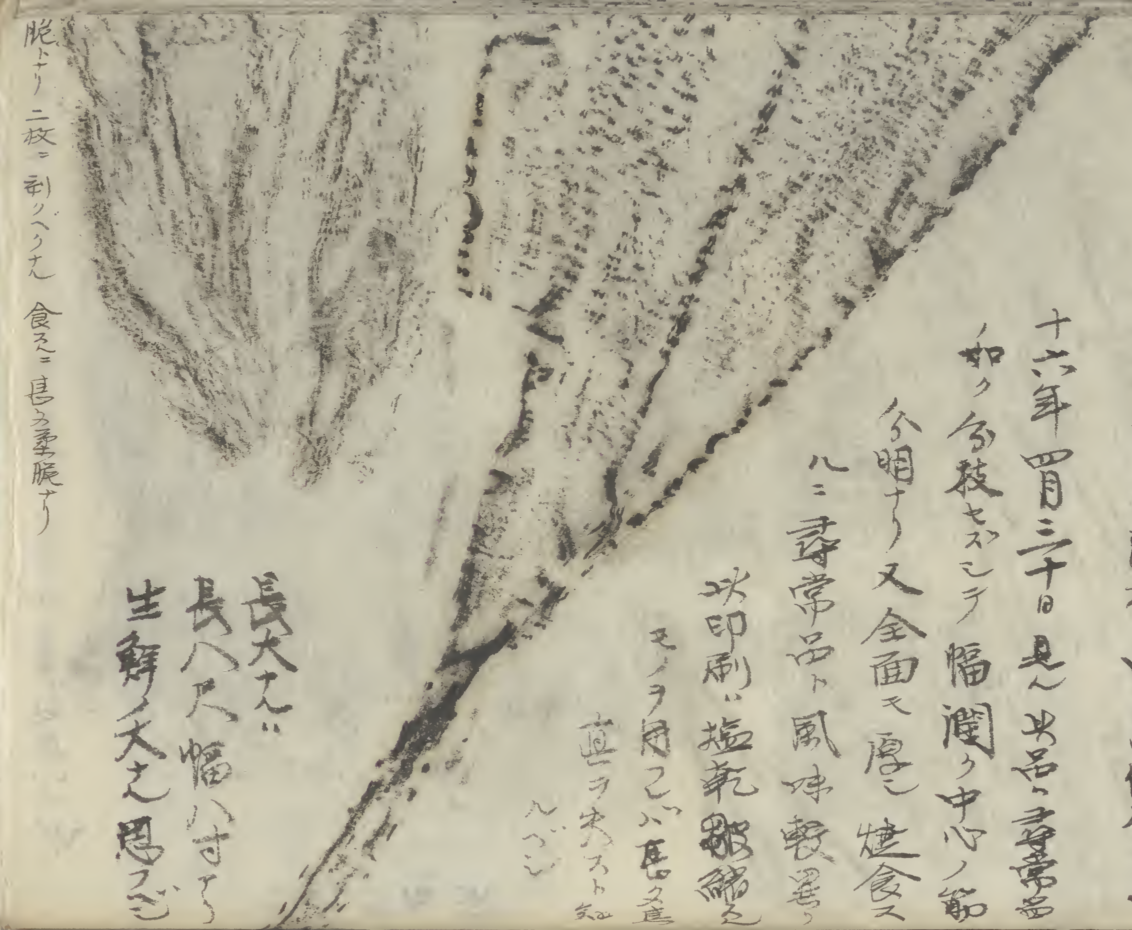
乾物ハ暗黒色ハ

是ニ比 水浸シハ 淡緑色ナリ

平和布

長崎縣下対馬國下縣郡
鶏居瀬村　中島仁八出品

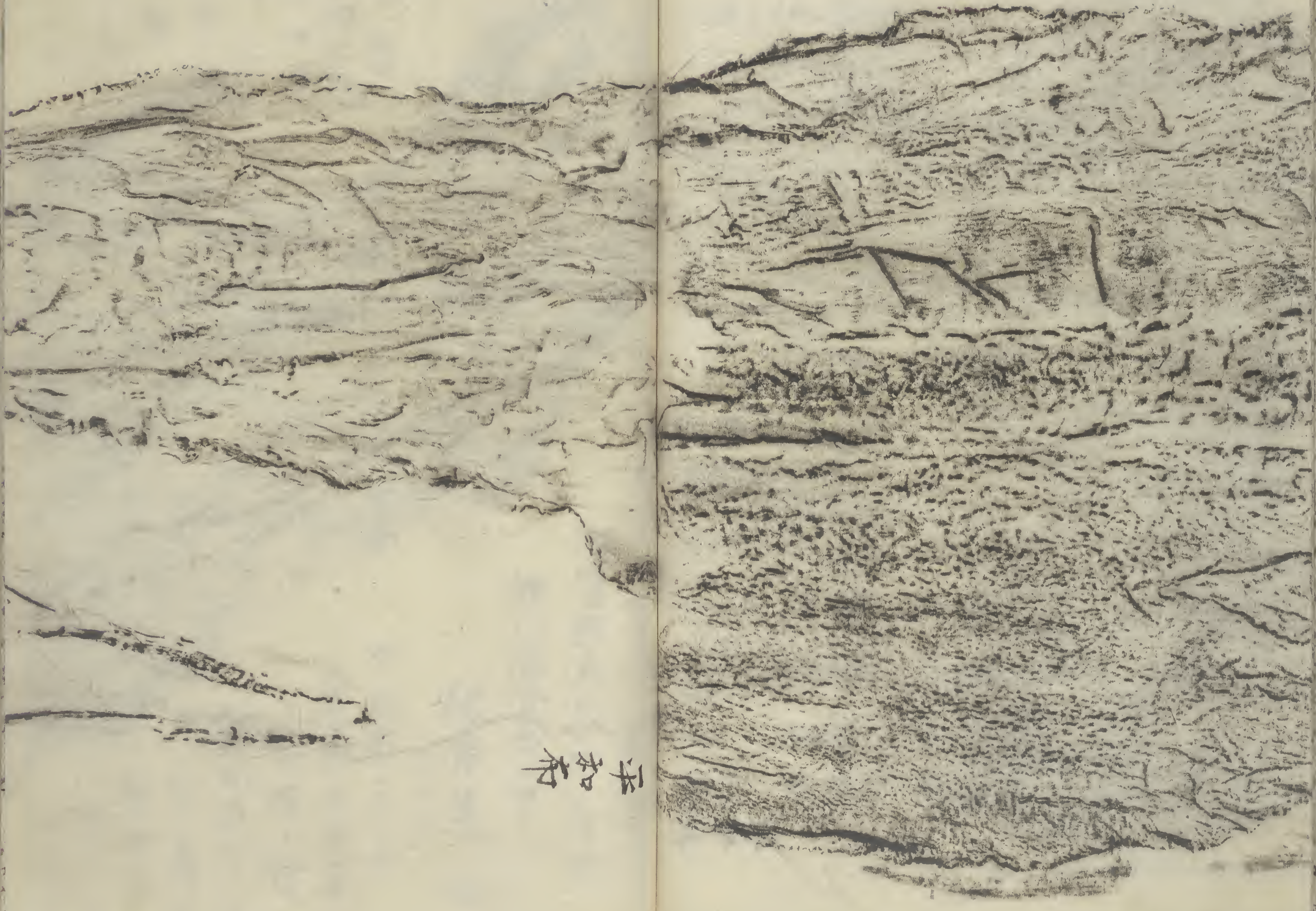
十六年四月三十日 是ハ出品ハ尋常品
ノ如ク分枝セズシテ幅闊ク中心ノ筋
分明ナリ又全面ニ厚シ 健食ス
ルニ尋常品ト風味較異リ
以印刷ハ塩乾粘縮セ
モノヲ用ユルハ甚タ差
直ヲ未タスト知
ルベシ



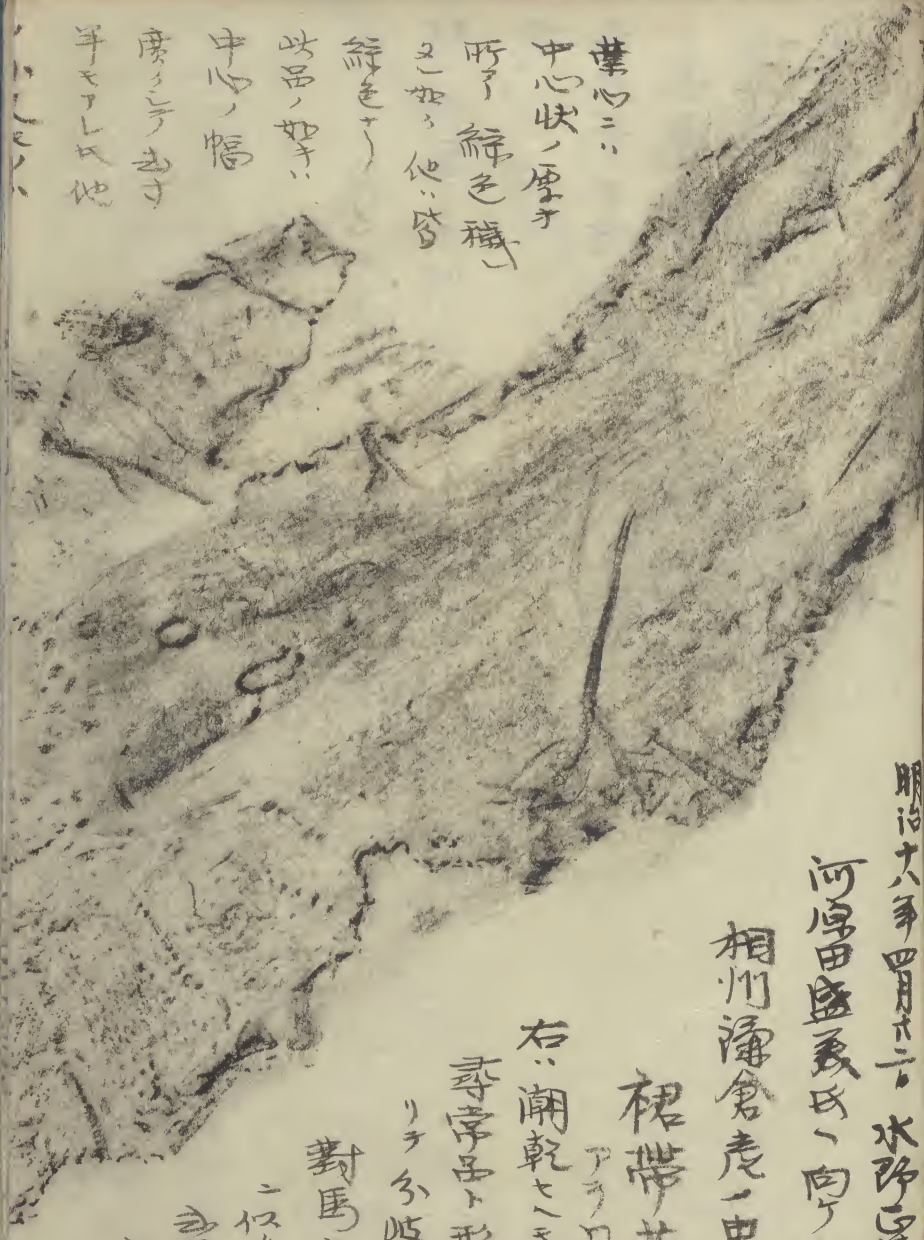
長大ナルハ
長八尺幅八寸アリ
生鮮ノ大キ思フベシ

脆ナリ 二枚ニ剥ノヘリナル 食スニ甚タ柔脆ナリ

平和布



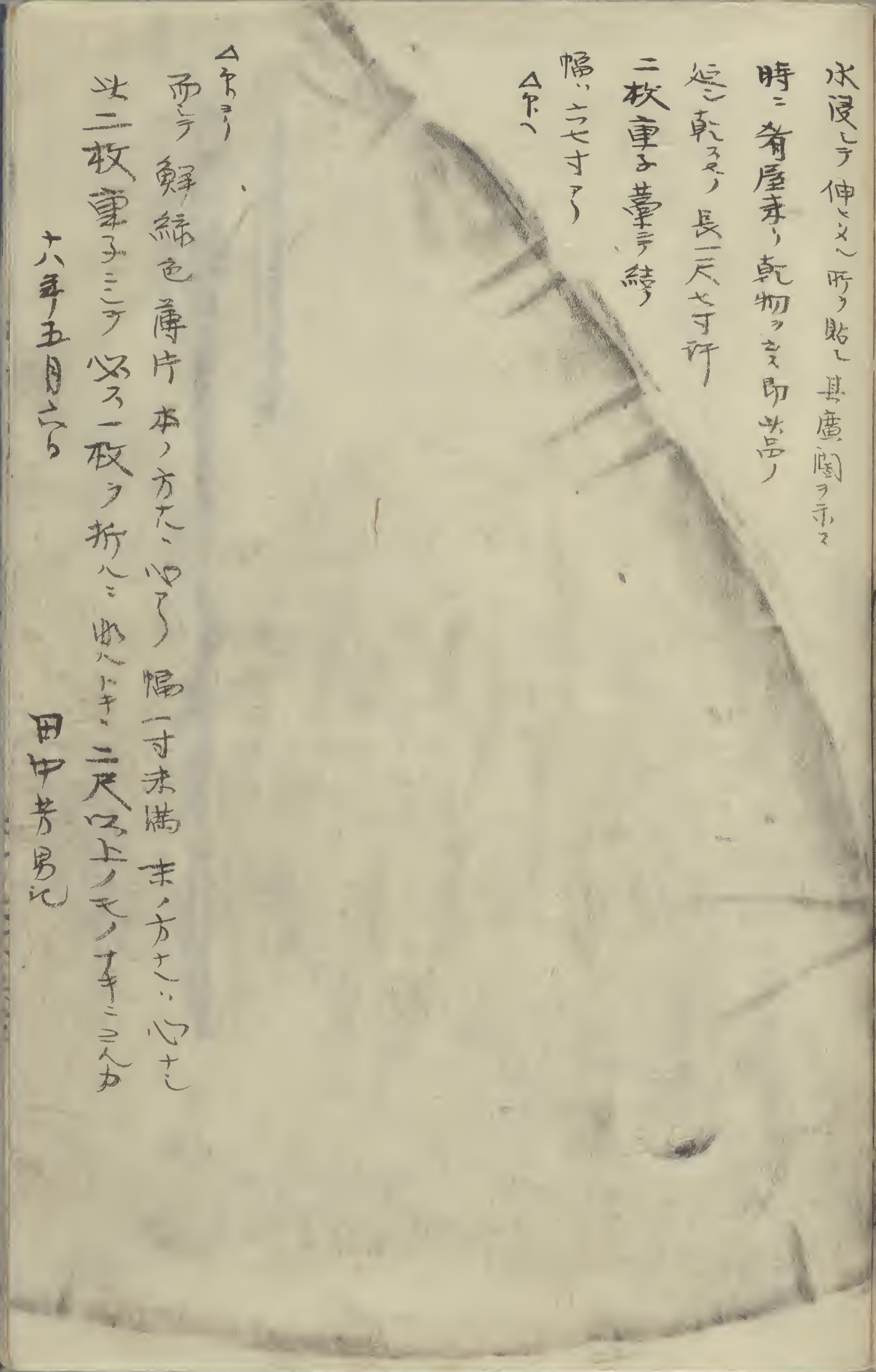
葉心ニハ
中心状ノ厚キ
所アリ 緑色ノ繊維
之ノ如ク 他ハ皆
緑色ナリ
此品ノ如キハ
中心ノ幅
廣クシテ 〓キ
平キアレバ他



明治十八年四月廿二日 水野正連氏ヨリ
河原田盛美氏ヘ向ケ贈ル
相州鎌倉産ノ由也

裙帯菜 一種
アラワカメ
右ハ潮乾セヘモノニシテ
尋常品ト形全ク異
リテ分岐ナリ 恰モ
對馬産ニワカメ
ニ似タリ 長キ者
ハ〓尺余 幅ノ
廣キモノハ
此ニ図ス
ワカメ

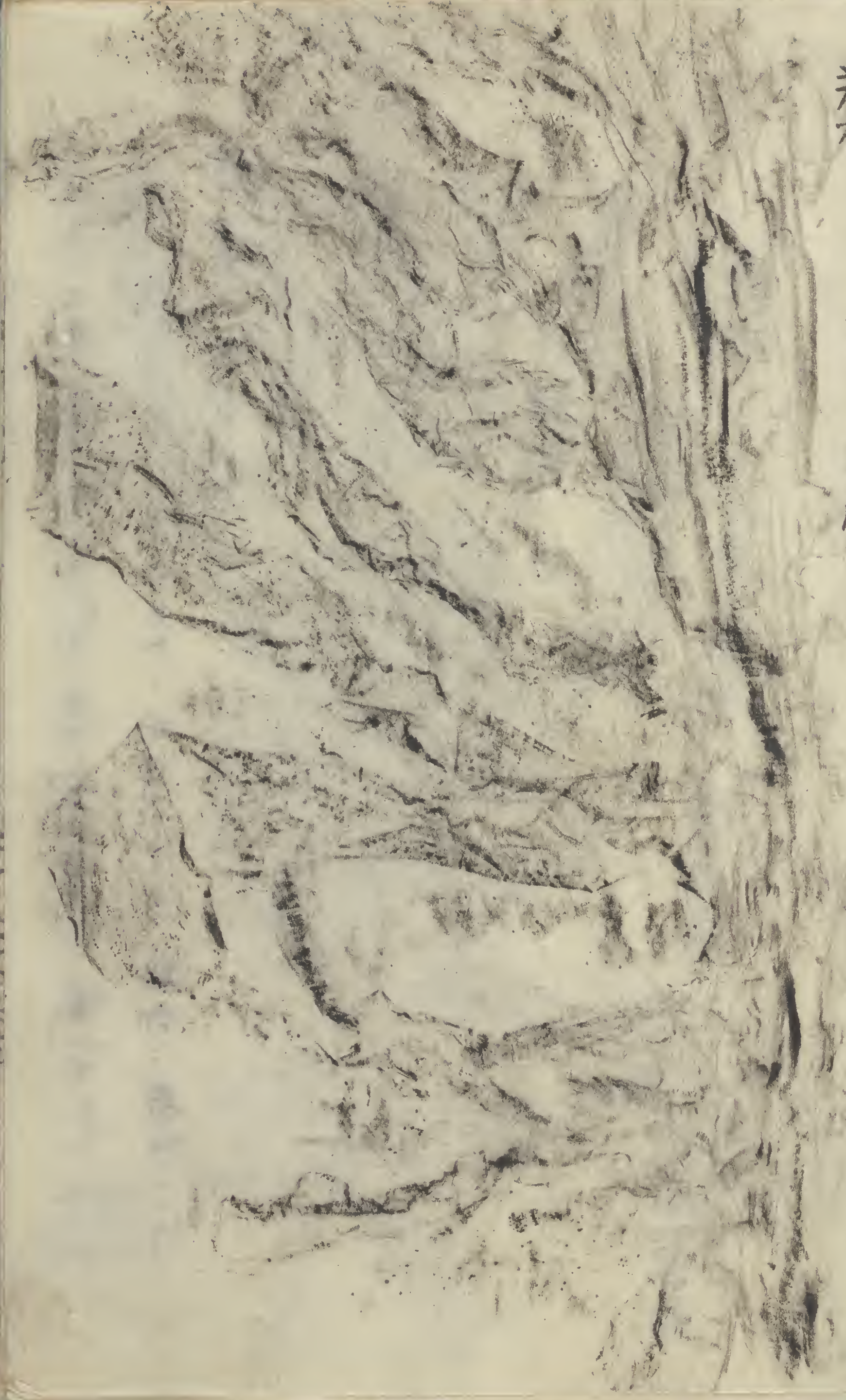
幅ノ狭キト同
ク両狭ク且厚シ
而シテ下部ノ切断セシ
所ヨリ以下ハ他物ニ敷テ之
見ヘヿヲ得ズ 又此品ハ
殊ニ幅廣ケレハ他ハ尚
狭クシテ長キモノナリ
今此品ノ半径ヲ見ルニ
ヲ水浸ニ包サ八寸
偉ノ幅トセハ此品ノ
大ナル思フベシ



水浸シテ伸ビタル所ヲ貼シ其廣闊ヲ示ス
時ニ肴屋来リ乾物ヲ見テ即此品ノ
総ニ乾スモノ長一尺七寸許
二枚重子葉テ綴ヲ
幅ハ二寸七寸アリ
△下ヘ

△下ヨリ
而シテ鮮緑色薄片 本ノ方ナルハ細ク 幅一寸未満 末ノ方ナルハ広ナシ
此二枚重子ニシテ 必ズ一枚ヲ折ルニ 用ユルトキハ 二尺以上ノモノナキニ二人カ
十八年五月六日
田中芳男記

若布（ワカメ） 陸前宮城郡七ケ濱産



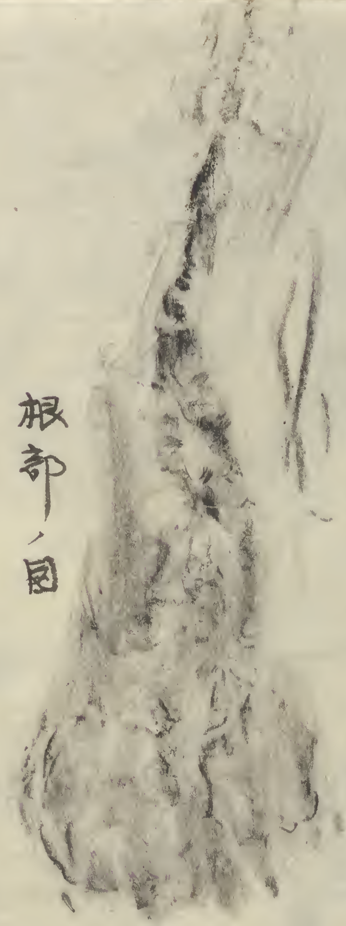
右乾物ヲ焙リ食フベシ 塩気多クシテ且ツ砂アリ 味亦宜シカラズ

價十把ニ付壹貫文ナリ、

~~[illegible]~~

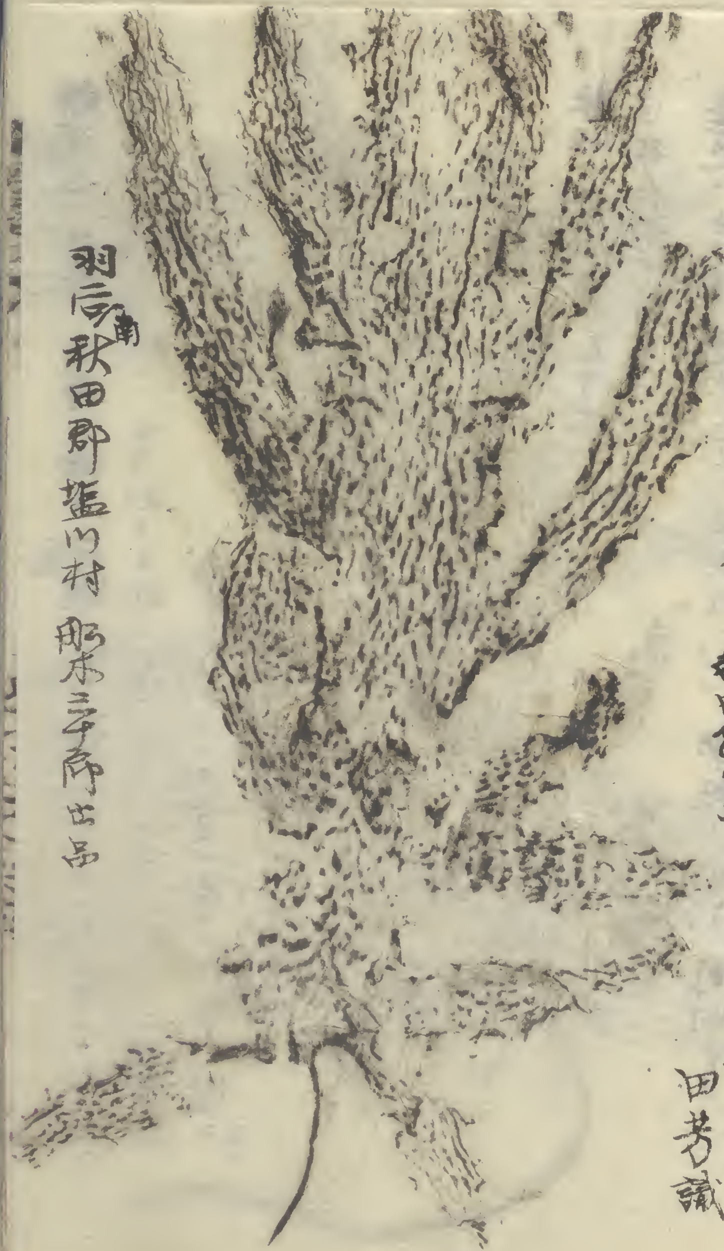
~~[illegible]~~

此乾品ハ上部缺損シテナシ 中節ノ長サ二尺二寸餘 幅一寸五分 両辺ニハ不齊ノ枝葉ヲ出スヿ 南部荒布ノ縮捲セザルカ如シ 根部ニ褒績アルヿハ恰モ木耳ヲ惑着スルカ如シ



根部ノ図

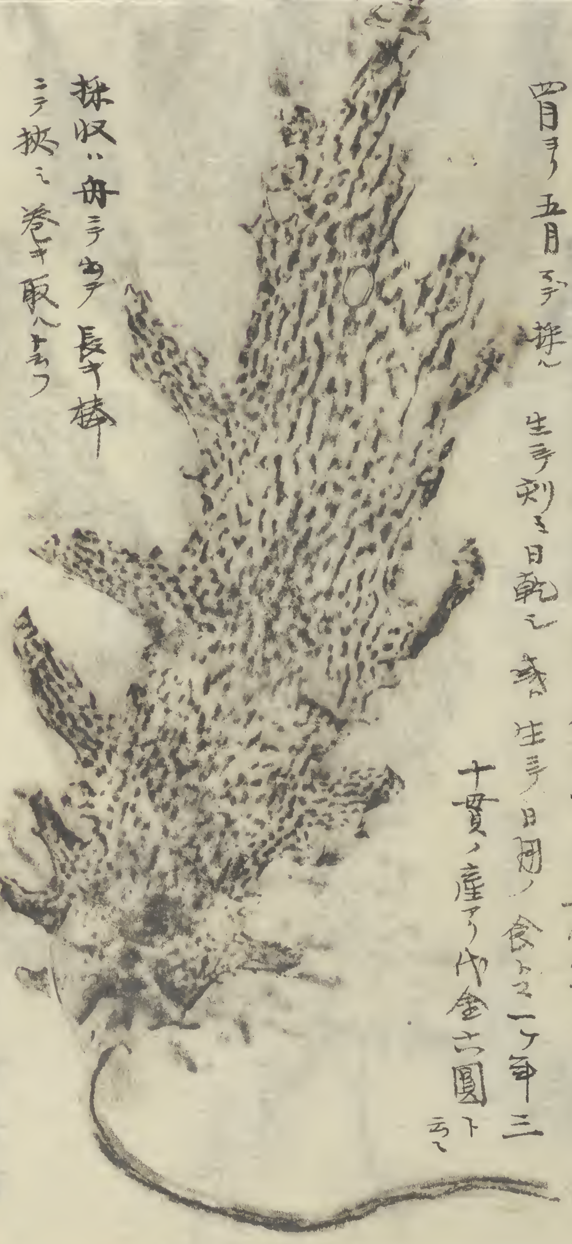
荒布



水産博覧会 秋田縣出東

羽後國南秋田郡塩川村 那木三平郎出品

十六年五月六日 田芳識



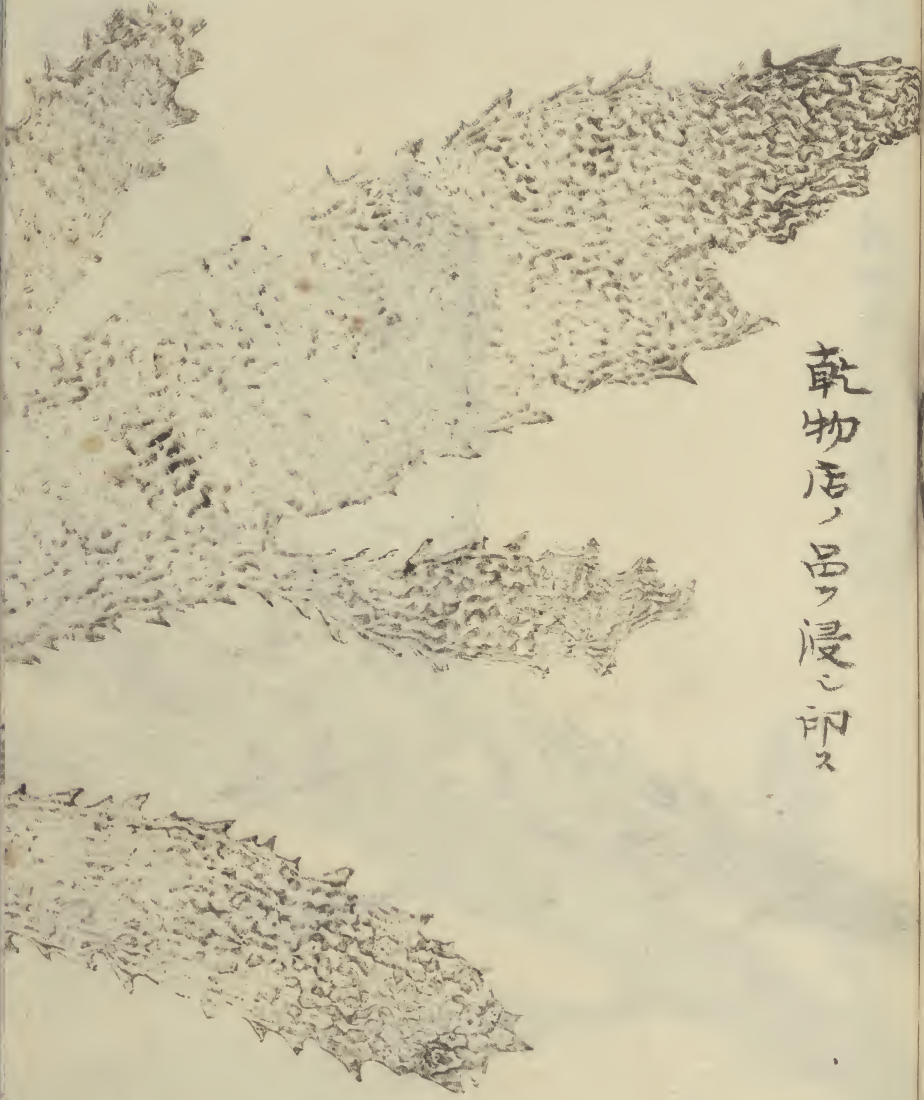
解説ニ曰 此藻ハ同村ノ海岸石間瀬ニ生ス長サ三寸ヨリ一尺二寸許マデナリ
四月ヨリ五月マデ採ル 生ヲ刈リ日乾シ或ハ生ヲ日用ノ食トス一ヶ年三
十貫ノ産アリ代金六圓ト云フ

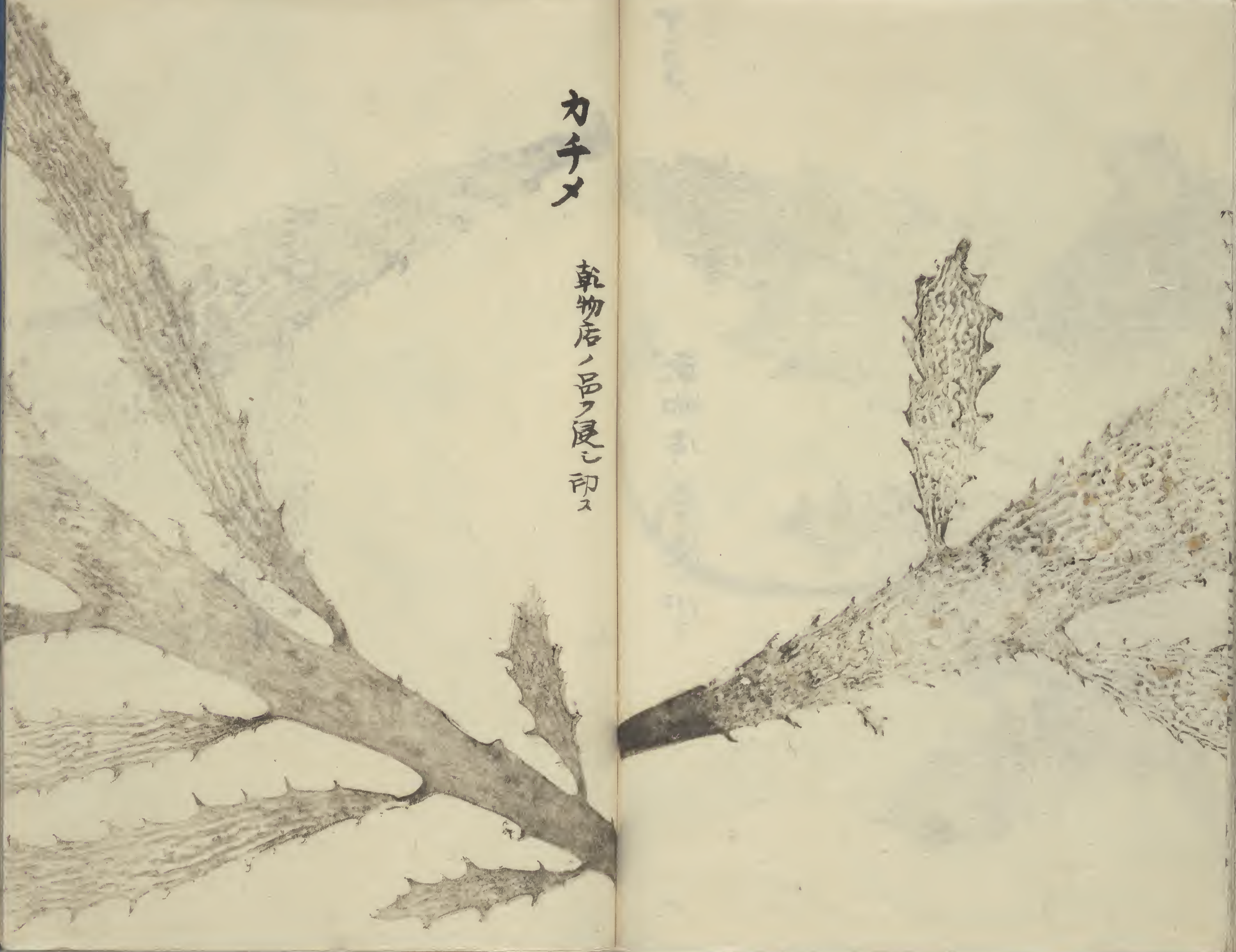
採収ハ舟ニテ出テ長キ棒
ニテ挾ミ巻キ取ルナリ

土名ニ荒布ト同物ニハアラス其種類ナルベシ津軽ノガゴメト同物ナリ

アラメ

乾物店ノ品ヲ浸シ印ス





カチメ

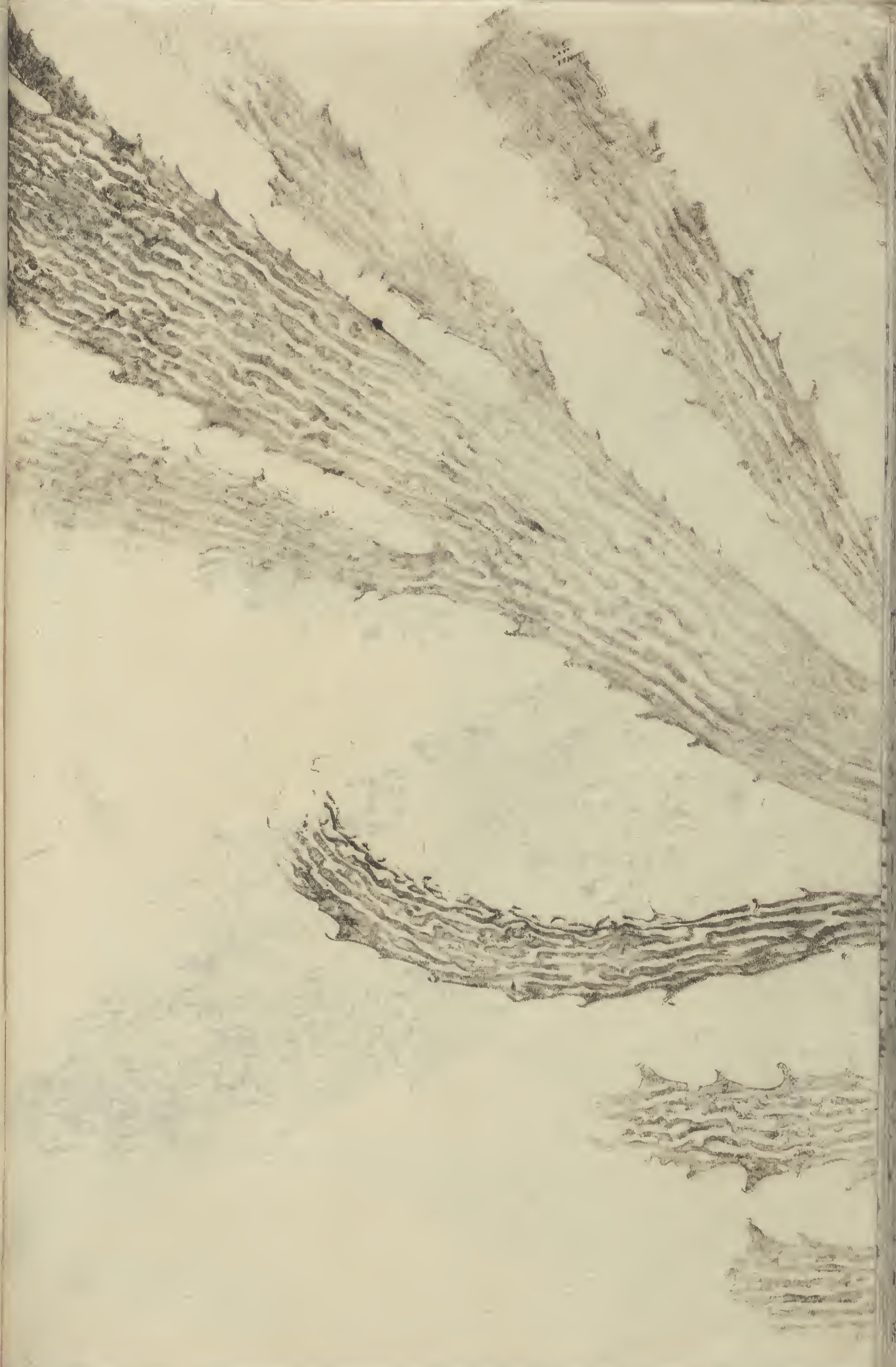
乾物店ノ品ヲ浸シ印ス

東京大学総合図書館

アラメ　方言カヂメ

陸前本吉郡階上村
字明戸濱産

一茎上ニ多ク葉片ヲ分
出ス一葉ノ長サ殆ト一尺
幅闊キ所二寸アリ葉片ハ
皺紋アルアリ無アリ

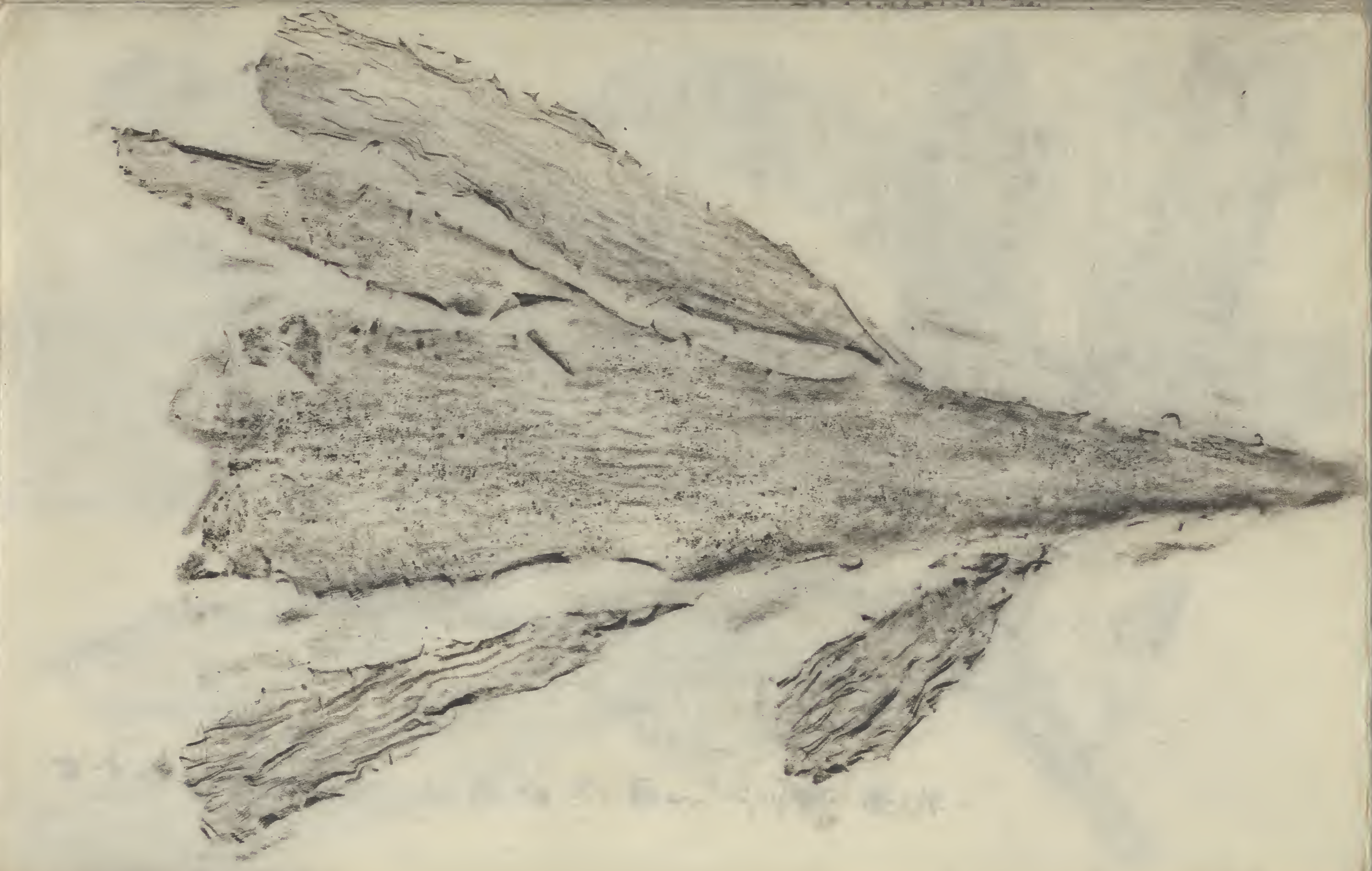


十

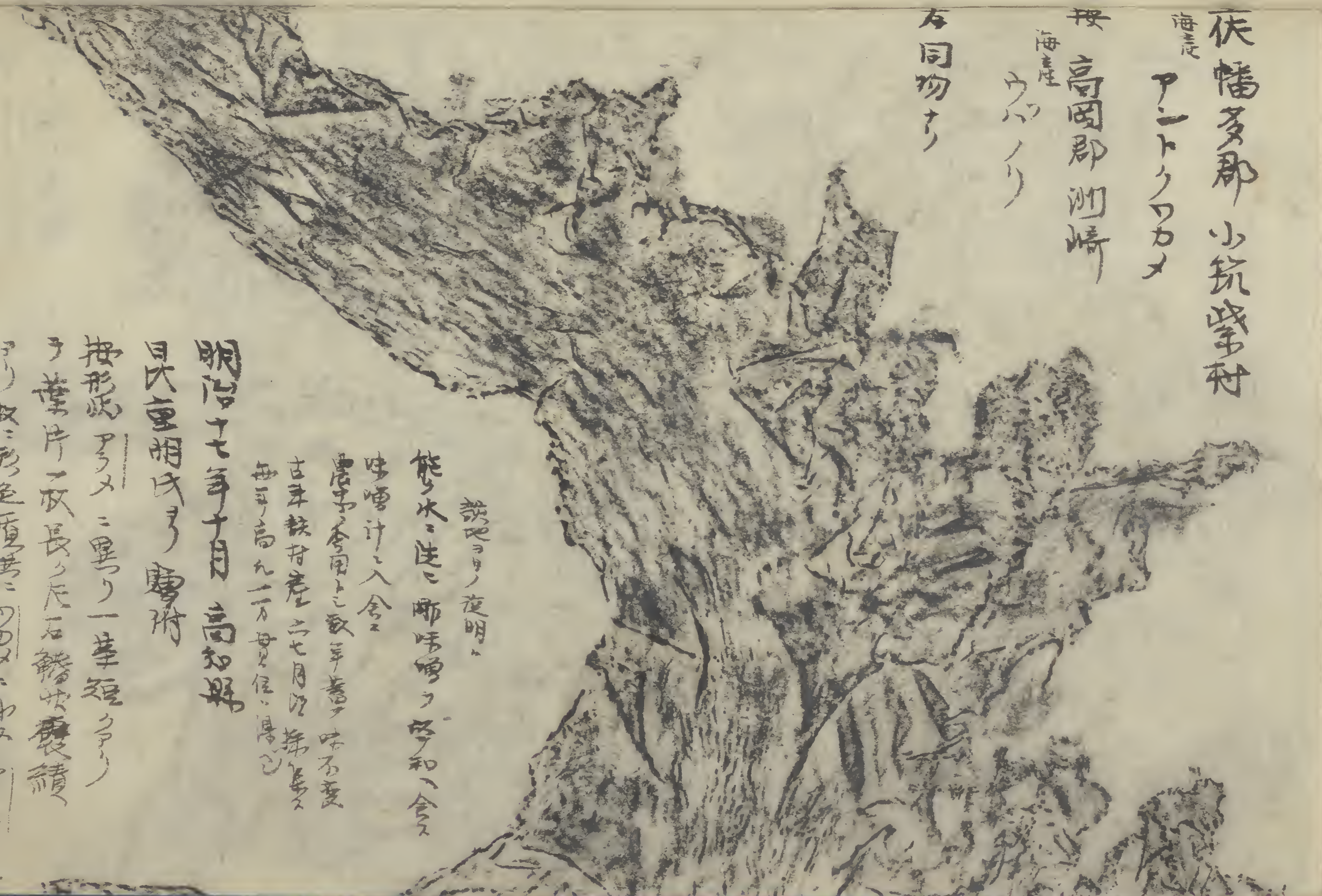
カヂメ

陸前宮城郡七ケ濱産 但シ 陸ヨリ凡三里ノ隔タル所ノ

暗礁ニ生スルモノ



土佐 幡多郡 小筑紫村
海産 アントクワカメ
按 高岡郡 洲崎
海産 ウハノリ
右同物ナリ



説明ヨリノ旋明ハ
能ク水ニ浸シ 卿味噌ヲ少シ和ヘ食ス
味噌汁ニ入食ス
農家常用トシ数年蓄ヘ味不変
古来該村産ニシテ七月ヨリ採集ス
毎年ノ高九十万貫位ハ得ベシ
明治十七年十月 高知縣
民重相氏ヨリ寄附
按形状アラメニ異リ一茎短クアリ
テ葉片一枚長サ尺ニ石鱗状ノ襞積ノ
アリ故ニ形色質共ニワカメニ似ス アラメニ於

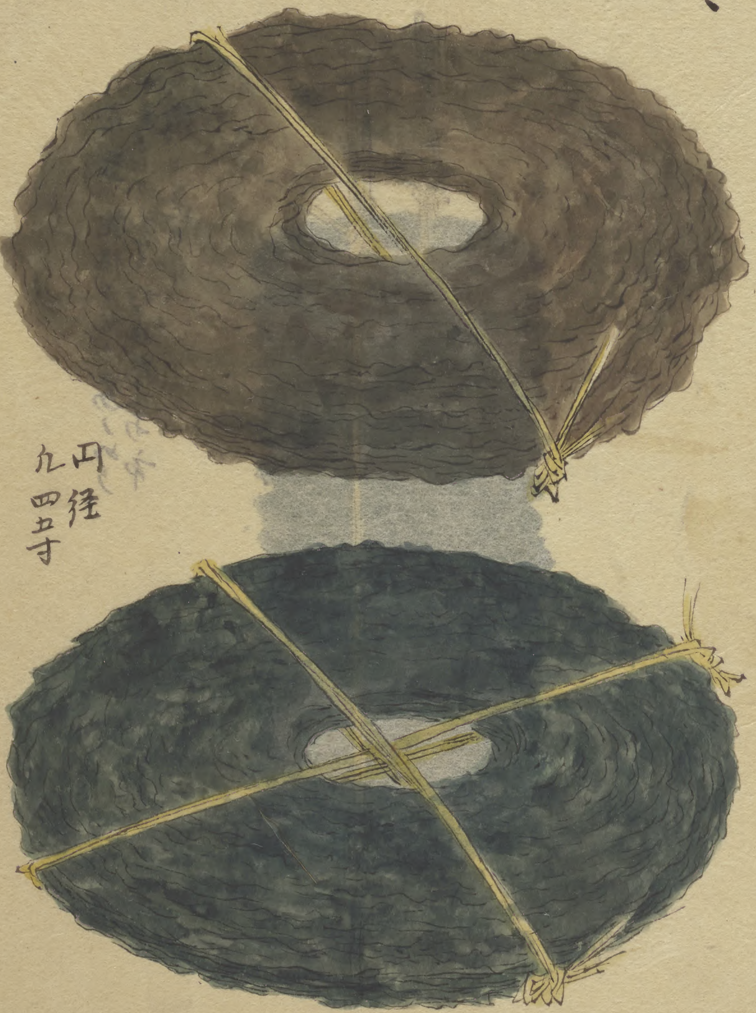
ハバ

「ハバ」ハ岩布ノ如キ海藻ニシテ伊豆国那賀郡石部村ヨリ以南東海ノ沿岸岩石ニ生ス其形ケ若布ニ似テ其味若布ニ及ハズ然レ共寒前ヨリ採収シ世間ニ販売スルヲ以テ人亦賞翫ス寒入前後ノモノ最モ佳アリ色青ク且軟クシテ香味アリ寒明ケ後ノモノハ巾広ク肉厚フシテ味擂メテ劣ル而メ乾シタルモノ茶褐ヲ帯ヒ甚美ナラズ

採集当業者ノ地ハ四時臘ヨリ正月ニ至ル寒ヲ之レガ盛期トシテ下物ニ供ス目今ハ其額ノ少キニヨルカ四例自ラ馳セ多ク用ヒズ

調理法ハ一時間程水ニ浸シ鍋ト湯煮ヲ為シ細斬シ酢味噌ニ混ヒツ又タレトス又水ニ浸シタル侭味噌汁

ハゞ



羹ノ実トス之レ通常ノ調理法ナリ又タ甚佳美ナリ
助炭ホノ抽斗ニ貯ヘ置キ田舎ノ下物トナスアリ香味
頗ル宜シ然レドモ羽茂ノ如キ未タ遠ク及バズ
唐ハ此地方ヲ始メ志摩ノ地ニ産ス志摩ハ羽茂ノ如ク甚少
多カラズ
前ハ子ガ敢テ記臆ノ累ヲ記シ中ニテ両日其地ニ出テ
云々也ニ仍テ之ヲ大ニ…也

一月廿一日

田中敢 閣下

多紀西連拙

八

東京大学総合図書館

東京大学総合図書館